

関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事

実施設計図

平成29年 8月

亀山市

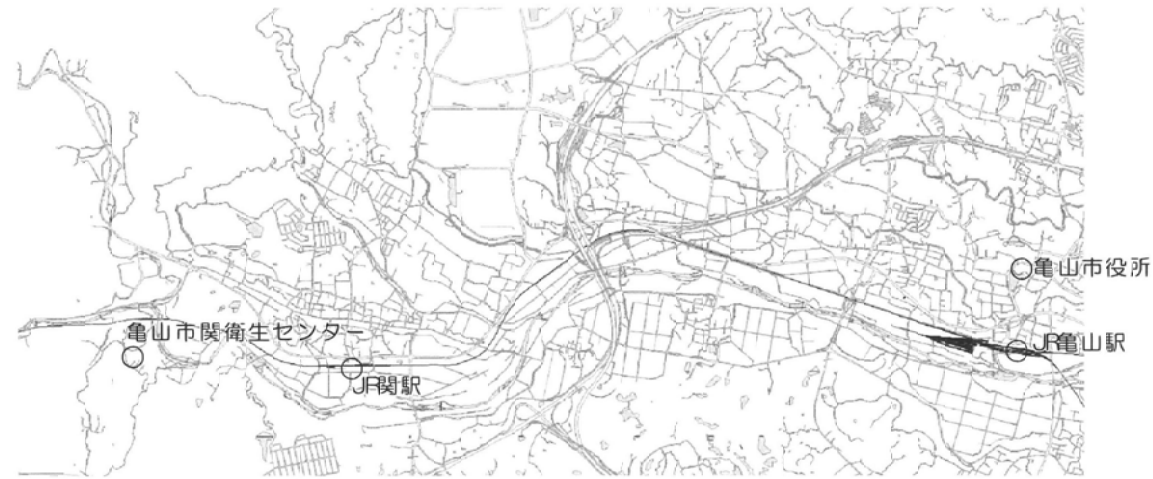
解体工事図面リスト

建築図面		33	堆肥小屋1(参考図)	P15	配管組立図(2/8)(前処理室廻り)
		34	堆肥小屋2(参考図)	P16	配管組立図(3/8)(凝集分離槽廻り)
01	工事概要、解体工事・整備工事特記仕様書1	35	外屋根・倉庫1(参考図)	P17	配管組立図(4/8)(生物反応槽廻り)
02	解体工事・整備工事特記仕様書2	36	外屋根・倉庫2(参考図)	P18	配管組立図(5/8)(膜分離装置上部廻り)
03	案内図・配置図・工事範囲図	37	予備貯留槽・濃縮分離液槽(参考図)	P19	配管組立図(6/8)(膜分離装置下部廻り)
04	現況測量図	38	汚水処理槽 平面図・断面図	P20	配管組立図(7/8)(乾燥機室廻り)
05	解体工事概要図	39	汚水処理槽 底部平面図	P21	配管組立図(8/8)(重油タンク廻り)
06	仮設計画図	40	汚水処理槽 上部平面図	電気設備図面	
07	掘削計画図	41	汚水処理 槽断面図		
08	埋戻し整地レベル図	42	全体基礎配置図		
09	破砕ポンプ室・控室棟 平面図・断面図・仕上表	43	基礎詳細図(1/3)	E02	幹線配置図(2/2)
10	破砕ポンプ室・控室棟 立面図	44	基礎詳細図(2/3)	E03	動力配線図(1/4)(濃縮分離設備)
11	破砕ポンプ室・控室棟 平面詳細図	45	基礎詳細図(3/3)	E04	動力配線図(2/4)(前処理設備)
12	破砕ポンプ室・控室棟 断面詳細図・建具表	46	コンテナ搬出用ホイスト架台詳細図(1/2)	E05	動力配線図(3/4)(乾燥機室廻り)
13	破砕ポンプ室・控室棟 断面詳細図	47	コンテナ搬出用ホイスト架台詳細図(2/2)	E06	動力配線図(4/4)(生物反応槽廻り)
14	フロー室棟	48	排水池(参考図)	E07	計装配線系統図
15	前処理室1(参考図)	49	トラックスケール基礎(参考図)	E08	計装配線図(1/4)(濃縮分離設備)
16	前処理室2(参考図)	50	外構門扉・門柱・横断側溝図(参考図)	E09	計装配線図(2/4)(前処理設備)
17	前処理室3(参考図)	プラント機械図面		E10	計装配線図(3/4)(乾燥機室廻り)
18	ポンプ室			E11	計装配線図(4/4)(生物反応槽廻り)
19	水質試験室(参考図)	P01	フローシート	E12	前処理室照明配線図
20	薬品設備室1(参考図)	P02	全体配置図	E13	乾燥機室照明配線図
21	薬品設備室2(参考図)	P03	前処理設備配置図	注)解体工事図面の建築図面、プラント機械図面及び電気設備図面は、建設時の設計図面の写しである。図面名称に(参考図)と附記した図面は現況調査で作成した図面である。	
22	薬品設備室3(参考図)	P04	汚泥処理設備配置図		
23	乾燥機室棟 平面図・立面図・断面図	P05	水位高低図		
24	乾燥機室棟 矩計図(1/2)	P06	P&ID凡例		
25	乾燥機室棟 矩計図(2/2)	P07	P&ID(1/7)(受入貯留設備)		
26	乾燥機室棟 平面詳細図・建具表	P08	P&ID(2/7)(前凝集分離設備)		
27	乾燥機室棟 雑詳細図	P09	P&ID(3/7)(主処理設備1/3)		
28	乾燥機室棟 梁伏・軸組・断面リスト	P10	P&ID(4/7)(主処理設備2/3)		
29	乾燥機室棟 基礎伏・配筋図	P11	P&ID(5/7)(主処理設備3/3)		
30	乾燥機室棟 鉄骨詳細図(1)	P12	P&ID(6/7)(高度処理等設備)		
31	乾燥機室棟 鉄骨詳細図(2)	P13	P&ID(7/7)(乾燥設備)		
32	乾燥機室棟 増築図	P14	配管組立図(1/8)(投入室廻り)		

環境整備工事図面リスト

整備 意匠図	
	特記事項は、解体工事・整備工事特記仕様書1、同2に記載する。
G01	環境整備工事概要図、舗装・排水計画図
G02	門扉計画図
G03	外構フェンス・横断側溝図
G04	排水池計画図
G05	トラックスケール基礎図
G06	排水側溝縦断面図
整備 機械設備図	
M01	機械設備工事特記仕様書1
M02	給水設備整備図

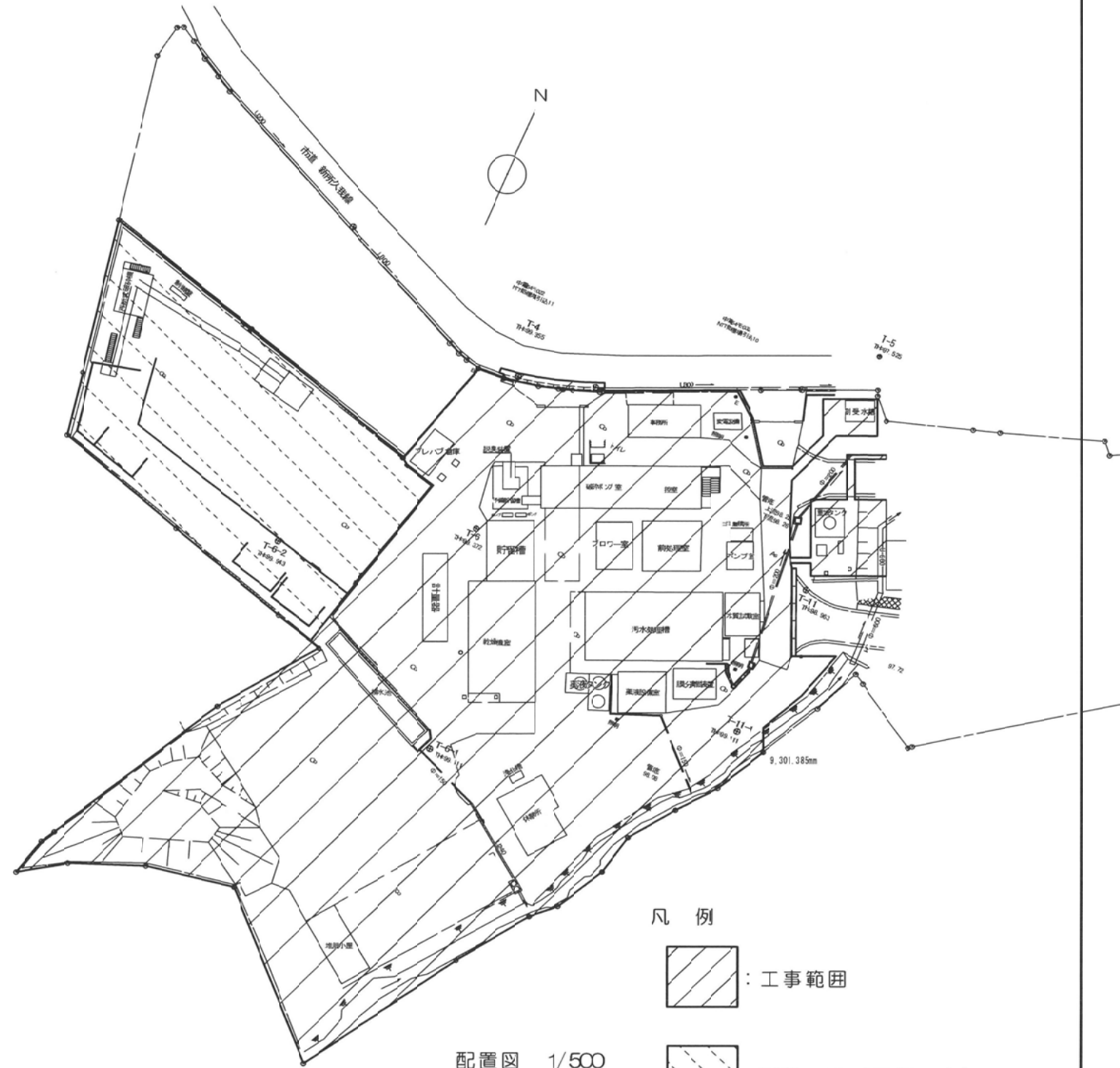
<p>I 工 事 概 要</p> <p>1. 工事名 関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事</p> <p>2. 工事概要</p> <p>1) 工事場所 三重県亀山市関町新所 地内</p> <p>2) 敷地面積 約6,030m²</p> <p>3) 工 期 契約日 ~ 平成30年 3月26日</p> <p>4) 地域地区 都市計画区域外 砂防指定地域</p> <p>3. 工事内容</p> <p>本工事は、し尿処理施設の「解体撤去工事」及び、撤去跡地のコンポスト化施設利用のための「環境整備工事」である。</p> <p>1) 解体撤去工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント機械設備、同配管配線及び計装設備一式撤去 ・電力引込第1柱から受変電設備、電灯・動力設備、配管配線、機器の電気設備一式撤去 ・受水槽を除く給水設備、排水設備一式撤去 ・事務所棟・休憩所棟を除く建築物8棟、プレハブ物置1棟の基礎を含む全て撤去 ・貯留槽・処理槽類の工作物4ヶ所の地下を含むすべて撤去 ・屋外重油タンク貯蔵所の撤去 ・外構コンクリート舗装、フェンス、門扉門扉、外灯、貯留地等指定する外構すべて撤去 ・敷地出入り口道路側溝の撤去 ・計量器は、撤去し一時保管して環境整備工事で設置 <p>2) 環境整備工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場内コンクリート舗装・一部アスファルト舗装工事 ・雨水排水溝・排水池、道路横断側溝工事 ・境界フェンス・門扉工事 ・既存トラックスケール(計量機)の据付工事(メーカー) ・給水設備工事 <p>4. 工事範囲</p> <p>1) 解体撤去工事</p> <p>し尿処理施設及びその南側にある堆肥化ヤードの範囲と東側の重油タンク周辺とする。但し事務所棟及び休憩所棟を除く。</p> <p>撤去は、基礎割栗や碎石を除き捨コンを含む全ての構造物と配管・配線の撤去とする、詳しくは、図面「解体工事概要図」に示す。</p> <p>2) 環境整備工事</p> <p>撤去跡地をコンポスト化施設の利用のための外構工事及び設備工事の整備を行う。撤去跡地の他に、西側の刈り草破砕機ヤードに受変電設備を置く電気設備と給水設備を含む範囲とする。また、新設出入り口範囲で市道道路側溝を更新する。</p> <p>5. 工事における重要事項</p> <p>1) 事務所棟の稼働</p> <p>残置し継続利用する事務所棟は、工事期間中も使用しているため安全を確保すること。</p> <p>2) 残留物</p> <p>し尿処理に用いた薬液及び工事前に抜き取るが、微量に残っている場合は監督員の指示で処分する。(高い倍率の希釈で抜き取り別施設の排水処理で処分するなどの方法)配管に処理物が固着している場合は洗浄し、汚水は適切に処分する。</p> <p>3) 地下水位</p> <p>水槽地下部の解体撤去において地下水位がGL-1程度のため、掘削場所の地下水位を下げて施工する必要がある。地質は建設時のボーリング柱状図にGL-2.5~3mまで砂礫層、それ以下は固結シルト層、砂質シルト層である。</p> <p>4) 濁水処理、放流</p> <p>地下工事の際に土質のシルト層があるため礫層を掘削に伴い濁水が発生する可能性がある。また、広い範囲でコンクリート舗装が撤去されるため雨天時に土砂流出が懸念されるため対策を状況に応じて対策を講じる。砂防許可内容に基づき対応を行うこと。</p> <p>敷地外への雨水・排水の放流は、放流先の鈴鹿川の排水基準を守ること。また、工事による放流量が50m³を超えないようにし、超える場合は監督員と協議すること。</p> <p>5) 搬入搬出経路</p> <p>本施設に至る市道は、幅員4.5m前後であり車両のすれ違いが困難であるため、交通管理が必要であり、工事車両による舗装の損傷も懸念されるため注意を要する。</p> <p>国道25号に至る橋は、重量制限があるため注意すること。(橋梁区間内に複数の大型車両が乗らないようにする。)</p> <p>6) 事務所棟電気引込工事(電気量の別支払い)手続き共</p> <p>事務所棟を使用するため仮設電源を引く手続きを本工事でを行い、電気料支払いは別途とする。</p> <p>7) 解体コンクリートの現場再資源化処理と現場内再利用</p> <p>解体撤去に伴い発生したコンクリート塊を現場にて破砕し建材RC-40に再資源化する。再資源化品は、現場内の埋戻し不足土、舗装、側溝等の基礎材及び再生砂材として再利用する。</p> <p>6. 別途工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高圧受変電設備、動力・電灯設備工事 	<p>II 建 築 工 事 仕 様</p> <p>1. 共通仕様</p> <p>図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通大臣官房官庁審議部監修の「建築物解体工事共通仕様書(平成24年版)」(以下、「解体共通仕様書」という。)による。ただし、「解体共通仕様書」に記載されていない事項は、「公共建築物標準仕様書(平成28年版)」(以下「標準仕様書」という。)及び「公共建築改修工事標準仕様書(平成28年版)」(以下「改修標準仕様書」という。)による。なお、施工条件明示書は特記仕様書に含める。</p> <p>2. 特記仕様</p> <p>1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。</p> <p>2) 特記事項は、○印のついたものを適用する。○印のつかない場合は※印のついたものを適用する。○印と※印のついた場合は、共に適用する。</p> <p>3) 特記事項に記載の「[○]」、「[△]」及び「^{<}」の表示番号は、それぞれ「解体共通仕様書」、「標準仕様書」及び「改修標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>章</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>特</th> <th>記</th> <th>事</th> <th>項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">1</td> <td rowspan="2">①</td> <td rowspan="2">適用基準</td> <td rowspan="2">※</td> <td rowspan="2">産業廃棄物については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」及び「三重県副産物処理基準」に基づき適正に処理すること。</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>請負者は受注時において工事請負代金額が500万円以上の工事について(財)日本建設情報総合センター(以下「JACIC」という。)が運営する工事実績情報サービス(CORINS)に、「CORINS入カシステム」により当該工事に係るデータ登録を行わなければならない。データ登録は、受注時に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し、監督員の確認を受けたうえ、契約後10日以内にJACICに對し登録申請を行い、JACICから「工事カルテ受領書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">②</td> <td rowspan="2">工事実績情報の登録等</td> <td rowspan="2">○</td> <td>請負者は、下請負に付する場合は、別に定める三重県建設工事執行規則施工に関し必要な書類に様式を定める要綱に従い、部分下請通知書を監督員に提出しなければならない。</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>請負者は、工事を施工するために締結した下請契約の金額に関わらず施工体制台帳を作成し、工事現場に備えると共に、別に定める様式により監督員に提出しなければならない。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">③</td> <td rowspan="2">発生材の処理等</td> <td rowspan="2">○</td> <td>引渡しを要するもの()</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>特別管理産業廃棄物 ※有(酸腐、腐アルカリ)・無処理方法: 苛性ソーダ、PAC剤がタンク底に微量に残っている場合は、監督員の指示によって適切に処分する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">④</td> <td rowspan="2">建設副産物情報交換システム利用</td> <td rowspan="2">○</td> <td>現場において再利用を図るもの()</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>再生資材の利用を図るもの ○アスファルトコンクリート塊 (東側車路、道路等) ○セメントコンクリート塊 (現場内再生処理と再生品現場内利用) ○建設発生木材</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">⑤</td> <td rowspan="2">三重県産業廃棄物税</td> <td rowspan="2">○</td> <td>引渡しを要するもの、再生資源の利用を図るものについては調査作成し監督員へ提出すること。</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>引渡しを要しないものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、再生資源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令に従い適切処理し、監督員に報告する。(マニフェストA、B2、D票を提示し、E票は、写しを提出すること。)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">⑥</td> <td rowspan="2">疑義、設計説明</td> <td rowspan="2">○</td> <td>請負者は受注時において延べ面積が80㎡以上かつ500万円以上の解体工事については、工事着手前に「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を監督員に提出する。また、工事完了後にはJACIC(財)日本建設情報総合センター)が運用する「建設副産物情報交換システム」へ実績報告を行うこと。</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>本工事は産業廃棄物税相当分が計上されていないため、請負者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表(マニフェスト)の数量の集計)を超えて請求することはできない。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">⑦</td> <td rowspan="2">疑義、設計説明</td> <td rowspan="2">○</td> <td>設計図書に明記のない場合、または、疑いを生じた場合は、監督員と協議しその指示を受けてから施工すること</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	章	項	目	特	記	事	項	1	①	適用基準	※	産業廃棄物については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」及び「三重県副産物処理基準」に基づき適正に処理すること。			○	請負者は受注時において工事請負代金額が500万円以上の工事について(財)日本建設情報総合センター(以下「JACIC」という。)が運営する工事実績情報サービス(CORINS)に、「CORINS入カシステム」により当該工事に係るデータ登録を行わなければならない。データ登録は、受注時に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し、監督員の確認を受けたうえ、契約後10日以内にJACICに對し登録申請を行い、JACICから「工事カルテ受領書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。	②	工事実績情報の登録等	○	請負者は、下請負に付する場合は、別に定める三重県建設工事執行規則施工に関し必要な書類に様式を定める要綱に従い、部分下請通知書を監督員に提出しなければならない。			○	請負者は、工事を施工するために締結した下請契約の金額に関わらず施工体制台帳を作成し、工事現場に備えると共に、別に定める様式により監督員に提出しなければならない。	③	発生材の処理等	○	引渡しを要するもの()			○	特別管理産業廃棄物 ※有(酸腐、腐アルカリ)・無処理方法: 苛性ソーダ、PAC剤がタンク底に微量に残っている場合は、監督員の指示によって適切に処分する。	④	建設副産物情報交換システム利用	○	現場において再利用を図るもの()			○	再生資材の利用を図るもの ○アスファルトコンクリート塊 (東側車路、道路等) ○セメントコンクリート塊 (現場内再生処理と再生品現場内利用) ○建設発生木材	⑤	三重県産業廃棄物税	○	引渡しを要するもの、再生資源の利用を図るものについては調査作成し監督員へ提出すること。			○	引渡しを要しないものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、再生資源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令に従い適切処理し、監督員に報告する。(マニフェストA、B2、D票を提示し、E票は、写しを提出すること。)	⑥	疑義、設計説明	○	請負者は受注時において延べ面積が80㎡以上かつ500万円以上の解体工事については、工事着手前に「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を監督員に提出する。また、工事完了後にはJACIC(財)日本建設情報総合センター)が運用する「建設副産物情報交換システム」へ実績報告を行うこと。			○	本工事は産業廃棄物税相当分が計上されていないため、請負者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表(マニフェスト)の数量の集計)を超えて請求することはできない。	⑦	疑義、設計説明	○	設計図書に明記のない場合、または、疑いを生じた場合は、監督員と協議しその指示を受けてから施工すること			○		<p>⑦ 施工体制</p> <p>※請負者は下記の施工管理体制を整え、施工計画書で組織表を提出する。</p> <p>①現場代理人:現場常駐する。</p> <p>②監理技術者:建設業法第26条による資格者で専任常駐とする。</p> <p>③労働安全衛生法に係る安全管理者、衛生管理者、作業主任者等</p> <p>④その他、資格を必要とする作業員、主任者</p> <p>⑧ 工事時期</p> <p>※土曜日、日曜日、祝日は休日とし、作業時間は原則として午前8時00分から午後5時までとする。市道の工事においては、開始を8:30とする。</p> <p>⑨ 危険災害の防止</p> <p>※工事期間中、現場内入場者、近隣居住者および周辺建物に危害を与えぬよう注意すること。万一、紛争が生じた場合は、請負者が誠意をもって解決すること。</p> <p>※重機搬出時、発生材搬出時、仮設材搬出時、材料搬入時には、道路幅員が狭いため進入交差点など必要に応じて交通誘導員を配置すること。</p> <p>⑩ 工事進入路</p> <p>※重機搬入、産業廃棄物搬出経路については、事前に施工計画書を提出し監督員の承認を得ること。また、工事現場から搬出する土砂により工事用進入路を汚した場合は速やかに清掃を行うこと。</p> <p>⑪ 工事写真</p> <p>※工事写真の撮り方/建築、及び同/建築設備に従い撮影する。</p> <p>※電子納品とし、次のものを提出する。</p> <p>※CD 部数は「電子納品」を参照</p> <p>※全写真のサムネールを印刷したもの(A4版用紙) 1部</p> <p>※代表的写真を抽出し、1版相当サイズ(A4版用紙に1ページ当たり3枚)で印刷したもの1部</p> <p>解体工事であるため、解体対象物ごとに着手前、解体中、搬出状況を記録すること。</p> <p>⑫ 完成写真</p> <p>・デジタルカメラで撮影し、全て1版相当サイズで印刷する。(A4版用紙に1ページあたり3枚)</p> <p>○アルバム1部(大きさ335mm290mm程度)</p> <p>・箇所数は、外観4面、各室2面程度とする。</p> <p>規定の箇所数が確保できない場合には、監督員と協議すること。</p> <p>⑬ 電子納品</p> <p>※工事写真は、「営繕工事に係る電子納品マニュアル(デジタル工事写真備)」等に基づき電子媒体も提出すること。</p> <p>(提出部数・2部 ○1部)</p> <p>※工事完成図書は、「営繕工事に係る電子納品マニュアル(デジタル工事写真備)」等に基づき電子媒体も提出すること。</p> <p>(提出部数・2部 ○1部)</p> <p>⑭ 事故報告</p> <p>※工事施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに事故発生報告書(三重県公共工事共通仕様書第13号様式)を監督員に速やかに提出すること。また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況、聴取、調査、検証等に協力すること。</p> <p>⑮ 提出書類</p> <p>※施工計画書、仮設計画書、工事写真、工事日報、マニフェスト(E票)の写し、その他監督員の指示するものとする。</p> <p>⑯ 産業廃棄物</p> <p>※施工計画書には、工事現場から産業廃棄物処理場までの運搬経路、産業廃棄物処理契約書の写し、産業廃棄物収集運搬業者及び産業廃棄物処理業者許可書の写し、その他監督員の指示するものを添付すること。</p> <p>⑰ 電気保安技術者</p> <p>○適用する ・適用しない [1.3.3]</p> <p>⑱ 工事用電力設備の保安責任者</p> <p>○適用する ・適用しない</p> <p>⑲ 官公署手続き等</p> <p>工事施工及び工事完了までに必要な官公署等手続きは、請負者にて行う。手続き等を行うにあたり、届け出手続き内容を監督員に報告する。</p> <p>○ [建築物除却届、危険物貯蔵所廃止届、防火対象物使用変更届 受変電設備廃止]</p> <p>・ [特定建設作業実施届出書] → 市役所担当課</p> <p>○ [特殊車両通行等がある場合] → 道路管理者</p> <p>○ [足場計画、7m²以上のゲイブル対策に該当する場合] → 労基署</p> <p>○ [工事手続き] → 水道、電力、ガス、福祉等関係する機関</p> <p>○ [工事車両等の事前連絡義務] → 学校、福祉施設等がある場合</p> <p>○ その他必要となる手続き</p> <p>⑳ 現場揭示等</p> <p>※現場の入口及び付近道路に工事お知らせ看板を設置する。</p> <p>※現場に施工体系図や建設業の許可票(下請けを含む)を掲示する。</p> <p>※建設業退職金共済制度適用事業主工事現場の標識を掲示する。</p> <p>※労災保険関係成立票の標識を掲示、写しを提出する。</p> <p>※その他各種法令等での必要とする揭示を行なう。</p> <p>㉑ 補償</p> <p>※施設内の残置物、搬入経路及び隣接地等に工事によって損傷を与えた場合は、請負者が復旧又は補償する。</p>	<p>2</p> <p>① 仮囲い</p> <p>○ 設ける (位置、延長等は図示)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 万能鋼板 (H=) ・ 波形鉄板 (H=) ・ 単管シート (H=) ・ 防音シート (H=) ・ 防音パネル (H=) ・ パネルゲート (W= H=) × 箇所 ・ シートゲート (W= H=) × 箇所 <p>○ B型バリケード(H1.8Mフェンス程度) 門扉門扉撤去後に設置</p> <p>・ 設けない</p> <p>② 騒音、防塵等の対策</p> <p>※ 設ける (適用範囲、高さ等は図示)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防音パネル ・ 防音シート ○ シート(石綿スレート除去及び事務所棟の養生) <p>・ 設けない [2.2.1]</p> <p>③ 交通誘導員</p> <p>○ 配置する(必要日数 × 2人) ・ 配置しない</p> <p>付近経路で大型工事車両等と一般車のすれ違いを円滑に誘導する交通誘導員及び、現場出入口に交通誘導員を各々1名を配置する。</p> <p>④ 請負者事務所</p> <p>○ 設ける</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 構内に設置し、定例会議を行うことができるスペースを確保すること。 ○ 工事監理者のための、更衣ロッカーを用意すること。 <p>※ 設けない</p> <p>構内既存の施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 利用できる(※有償・無償) ・ 利用できない <p>⑤ 工事用水</p> <p>⑥ 工事用電力</p> <p>構内既存の施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用できる(※有償・無償) ○ 利用できない: 仮設電力引込み、事務所用電力引込み <p>⑦ 工事用通路</p> <p>※ 指定しない ・ 指定する(図示)</p> <p>⑧ 足場その他</p> <p>内部足場 ○ 脚立、足場板等 <2.2.1></p> <p>外部足場 ※ A種 施工箇所面に枠組足場を設ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ B種 施工箇所面にくさび緊結式足場を設ける。 ・ C種 仮設ゴンドラを使用する。 ・ D種 移動式足場を使用する。 ○ 図示による <p>防護シート ○ 設ける (・ 防音シート ○ その他)</p> <p>・ 設けない</p> <p>材料の運搬</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A種 ・ B種 ・ C種 <表2.2.1> ※ D種 ・ E種 <p>足場を設ける場合は、「手すり先行工法等に関するガイドライン(厚生労働省平成21年4月策定)」によるものとし、設置については「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」及び「働きやすい安心感のある足場に関する基準」によること。</p> <p>⑨ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 酸素・アセチレン・軽油等の危険物は所定の位置に旋錠できる小屋等に保管すること。 ○ 作業通路は、指定通路表示を行い、足場等の堅固なもので頭上の保護を行うことなど配慮する。 ○ 建物周辺は、粉塵防止や火災発生に備えて散水を行うこと。 ○ 工事に関係部分の出入の表示を行うこと。 ○ 事務所棟への通路を確保し安全対策すること。 ○ 掘削工事に伴いくみ上げた地下水は、濁水処理して放流すること。 <p>① 解体工法</p> <p>※ 解体工法は、低振動・低騒音型の機械器具等を選定し、防音シートや散水等により騒音・振動の減少、粉塵の防止に努めること。</p> <p>※ 解体方法及び手順は、「分別解体等に係る施工方法に関する基準(建設リサイクル法規則第2条)」による。</p> <p>② 施工計画書等</p> <p>工程表・施工計画書・仮設計画書等は、工事契約後速やかに監督職員に提出し、承諾を得ること。 [1.2.1.2]</p> <p>③ 杭</p> <p>杭の解体 [3.9.2]</p> <p>杭の解体工法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 引き抜き工法(・ 振動 ・ ケーシング) ・ 粉砕による解体 <p>④ 樹木等</p> <p>樹木の伐採伐根及び移植</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行う (図による) <p>⑤ 地下埋設物の埋設配管</p> <p>地下埋設物及び埋設配管の解体</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 行う (図による) <p>⑥ 解体後の整地</p> <p>解体後の埋戻し及び盛り土</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 行う 埋戻し及び盛り土の材料 (3.2.3)(表3.2.1) ・ A種 ※ B種 ・ C種 ・ D種 ○ 構造物撤去等により自現場で発生するコンクリート塊を現場内で破砕したもの(粒径40mm以下)を使用する。 埋戻し範囲・ 図示による ○ その他(敷地内堆積土: 561m³) C種の場合 建設発生土受入量 m³ 発生場所 受入条件 <p>整地の高さ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現状GL ○ 図示 (図による) <p>解体撤去後の整備工事の舗装の路床面高さ。</p>
章	項	目	特	記	事	項																																																													
1	①	適用基準	※	産業廃棄物については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」及び「三重県副産物処理基準」に基づき適正に処理すること。																																																															
							○	請負者は受注時において工事請負代金額が500万円以上の工事について(財)日本建設情報総合センター(以下「JACIC」という。)が運営する工事実績情報サービス(CORINS)に、「CORINS入カシステム」により当該工事に係るデータ登録を行わなければならない。データ登録は、受注時に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し、監督員の確認を受けたうえ、契約後10日以内にJACICに對し登録申請を行い、JACICから「工事カルテ受領書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。																																																											
	②	工事実績情報の登録等	○	請負者は、下請負に付する場合は、別に定める三重県建設工事執行規則施工に関し必要な書類に様式を定める要綱に従い、部分下請通知書を監督員に提出しなければならない。																																																															
				○			請負者は、工事を施工するために締結した下請契約の金額に関わらず施工体制台帳を作成し、工事現場に備えると共に、別に定める様式により監督員に提出しなければならない。																																																												
	③	発生材の処理等	○	引渡しを要するもの()																																																															
				○			特別管理産業廃棄物 ※有(酸腐、腐アルカリ)・無処理方法: 苛性ソーダ、PAC剤がタンク底に微量に残っている場合は、監督員の指示によって適切に処分する。																																																												
④	建設副産物情報交換システム利用	○	現場において再利用を図るもの()																																																																
			○			再生資材の利用を図るもの ○アスファルトコンクリート塊 (東側車路、道路等) ○セメントコンクリート塊 (現場内再生処理と再生品現場内利用) ○建設発生木材																																																													
⑤	三重県産業廃棄物税	○	引渡しを要するもの、再生資源の利用を図るものについては調査作成し監督員へ提出すること。																																																																
			○			引渡しを要しないものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、再生資源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令に従い適切処理し、監督員に報告する。(マニフェストA、B2、D票を提示し、E票は、写しを提出すること。)																																																													
⑥	疑義、設計説明	○	請負者は受注時において延べ面積が80㎡以上かつ500万円以上の解体工事については、工事着手前に「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を監督員に提出する。また、工事完了後にはJACIC(財)日本建設情報総合センター)が運用する「建設副産物情報交換システム」へ実績報告を行うこと。																																																																
			○			本工事は産業廃棄物税相当分が計上されていないため、請負者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表(マニフェスト)の数量の集計)を超えて請求することはできない。																																																													
⑦	疑義、設計説明	○	設計図書に明記のない場合、または、疑いを生じた場合は、監督員と協議しその指示を受けてから施工すること																																																																
			○																																																																
<p>備考</p>	<p>平成 29 年 8 月 日</p>	<p>SCALE : NS</p> <p>亀山市建設部 営繕住宅室</p>	<p>工事名称</p> <p>関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事</p>	<p>図面名称</p> <p>工事概要、解体工事・整備工事特記仕様書1</p>	<p>01</p>																																																														



案内図




付近見取図



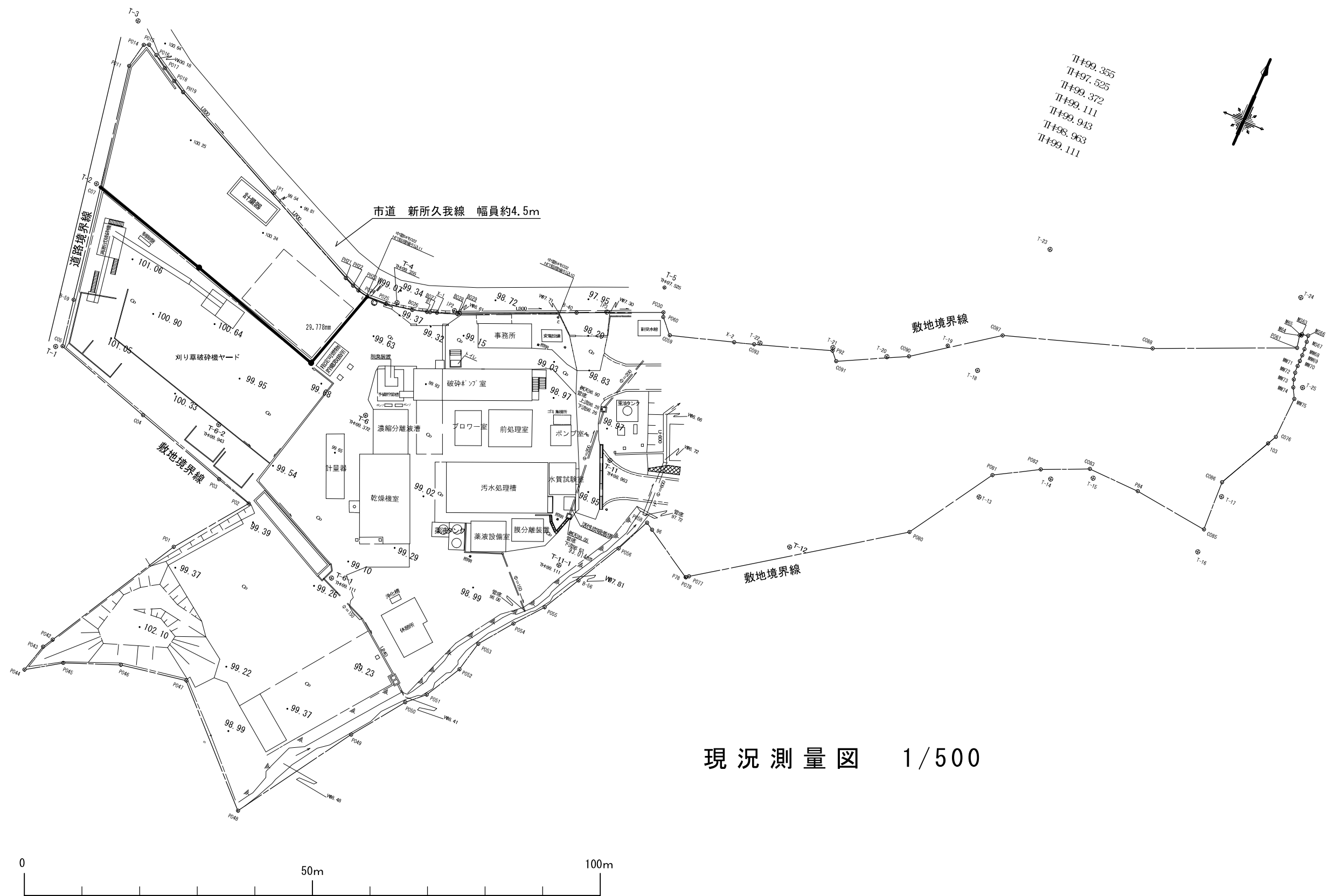
凡例

 : 工事範囲

 : 別途工事 (電気工事)
 (一部撤去工事: 高圧受変電盤
 ハンドホール、埋設電線管等
 のための既存土間コンを撤去
 する。)

配置図 1/500

備考	平成 29 年 8 月 日	SCALE :	工事名称	図面名称
		亀山市建設部	健康センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	案内図・配置図
		営繕住宅室		



11#99.355
 11#97.525
 11#99.372
 11#99.111
 11#99.943
 11#98.963
 11#99.111

現況測量図 1/500



備考	平成 29 年 8 月 日	SCALE : 1/500	工事名称	図面名称
		亀山市建設部 宮緒住宅室	関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	現況測量図

解体撤去建築物・工作物

番号	建物等名称	構造	地上	地下	建築面積m ²	延床面積m ²	図面番号
①	破砕ポンプ室・控室棟	RC造	2F	B1、水槽	175.00	204.75	9~13
②	ブロー室棟	補強CB造	1F	-	27.00	27.00	14
③	前処理室棟	S造	1F	-	46.15	46.15	15~17
④	ポンプ室棟	RC造	1F	水槽	11.22	11.22	18
⑤	水質試験室棟	軽量S造	1F	-	24.30	24.30	19
⑥	薬液設備室棟	軽量S造	1F	水槽	31.44	31.44	20~22
⑦	乾燥機室棟	S造	1F	-	127.74	127.74	23~32
⑧	堆肥小屋棟	S造、CB造	1F	-	36.90	36.90	33~34
⑨	外屋根・倉庫・仮設便所	S造	-	-	108.89	108.89	35~36
⑩	予備貯留槽	RC造	-	水槽	24.07	-	37
⑪	濃縮分離液槽	RC造	-	水槽	45.02	-	37
⑫	汚水処理槽	RC造	-	水槽	146.20	-	38~41
⑬	排水池	鋼矢板造	-	-	45.68	-	48
⑭	計量機基礎	RC造	-	-	36.16	-	49
⑮	門扉（門柱含む）	-	-	-	-	-	50
⑯	ネットフェンス	PC柱脚	種別 高さ 長さ 柱脚本数	⑯a H=1.2m 120.8m 64本	⑯b H=1.5m 51.67m 26本	⑯c H=1.8m 10.00m 5本	06
⑰	外灯	鋼管柱	4本	-	-	-	06
⑱	電柱	コン柱大（引込第1柱）	1本	鋼管柱小 1本	-	-	06
⑲	プレハブ倉庫	軽量鋼製	1F	-	16.01	16.01	-
⑳	浄化槽	FRP製	-	水槽	-	-	-

残置建築物・工作物

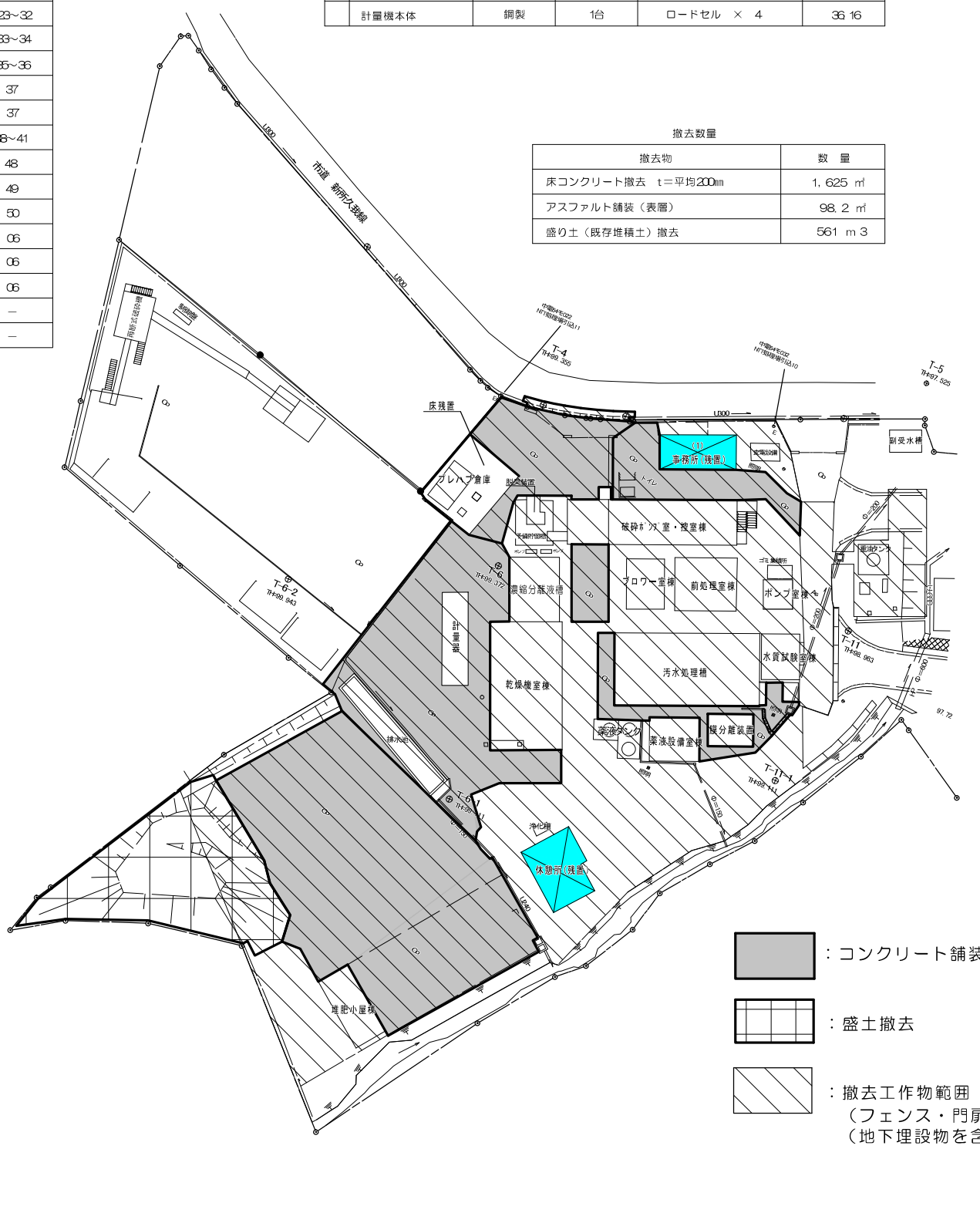
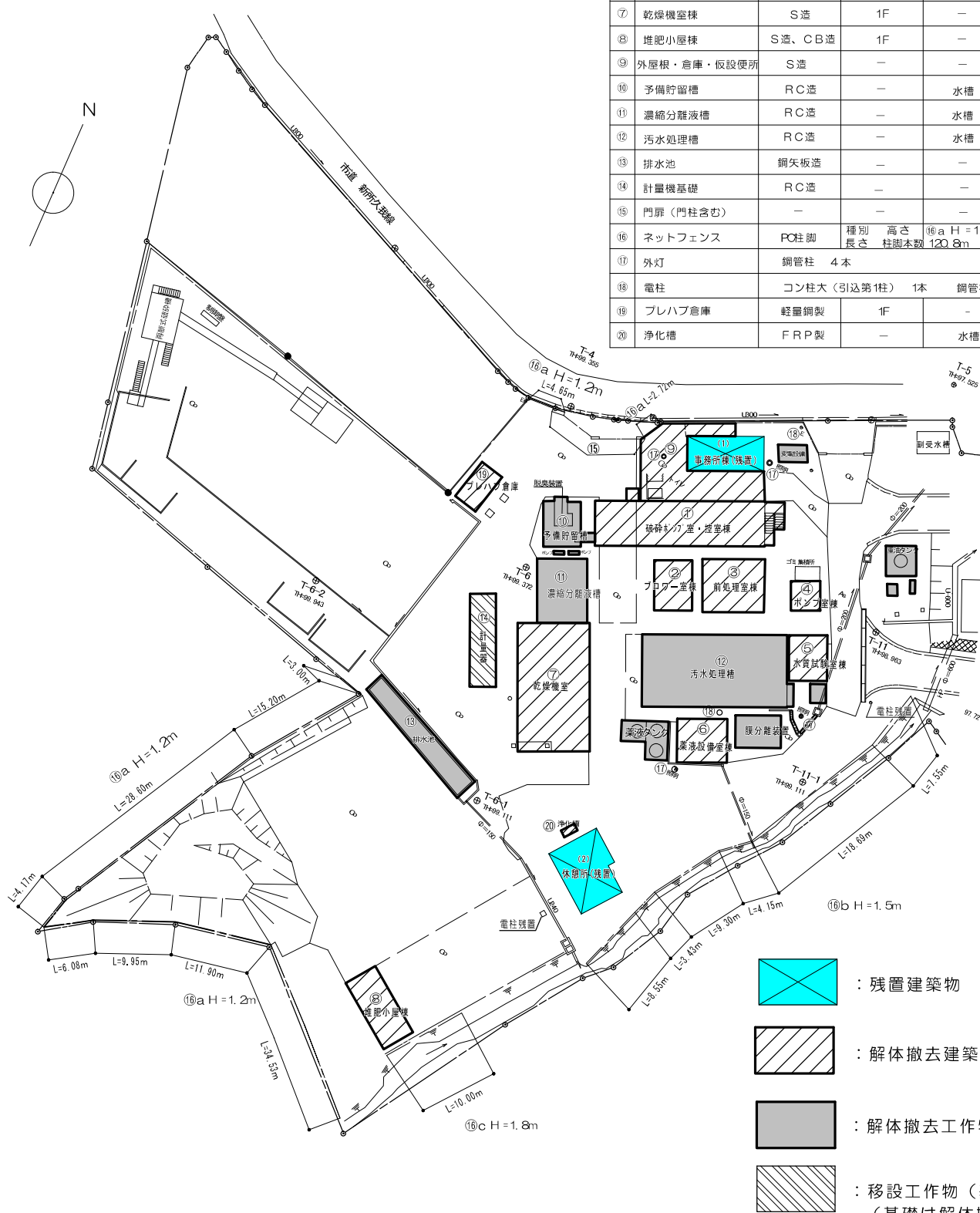
番号	建物等名称	構造	地上	地下	建築面積m ²	延床面積m ²
(1)	事務所棟	補強CB造	1F	-	36.00	36.00
(2)	休憩所棟	木造	1F	-	約50.00	約50.00

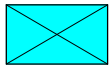
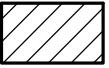

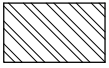
機械設備移設



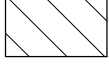
機械名称	構造	台数	計測機器	床面積m ²
計量機本体	鋼製	1台	ロードセル × 4	36.16

撤去数量

撤去物	数量
床コンクリート撤去 t=平均200mm	1,625 m ³
アスファルト舗装（表層）	98.2 m ²
盛り土（既存堆積土）撤去	561 m ³



-  : 残置建築物
-  : 解体撤去建築物（基礎共）
-  : 解体撤去工作物・設備
-  : 移設工作物（基礎を除く）
（基礎は解体撤去）

-  : コンクリート舗装撤去
-  : 盛り土撤去
-  : 撤去工作物範囲
（フェンス・門扉を除く）
（地下埋設物を含む）

初期

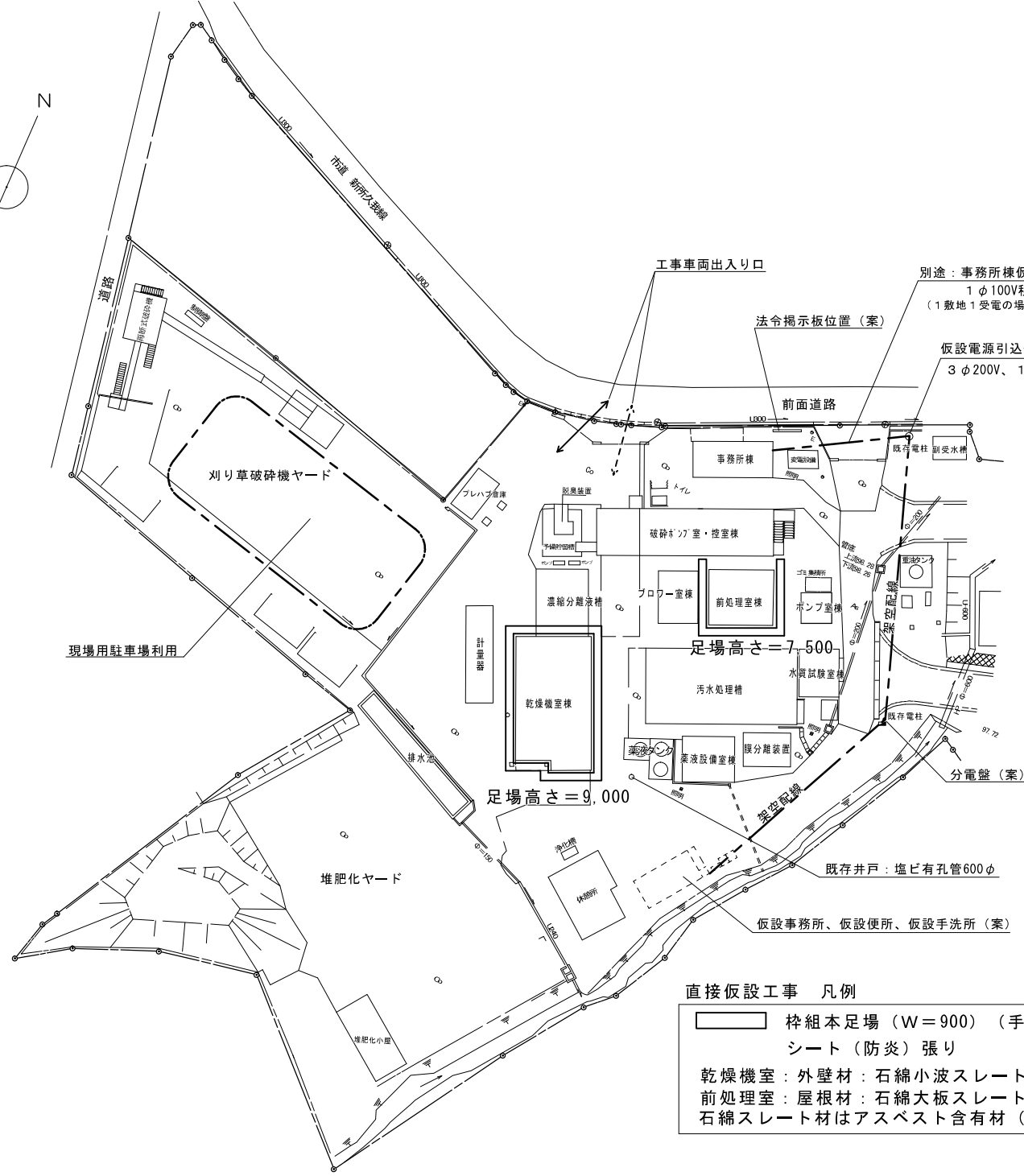
(共通仮設工事)
・仮設事務所、便所、手洗い設置
・仮設電源・配線、仮設給水設備→既設電源切断
・法令掲示板設置、工事安全掲示板設置、公道に工事案内板設置
(解体撤去工事)
・屋外配管・配線、鋼製ラック、ホイスト、外部屋根等の障害物撤去
・トラックスケール撤去→保管
・屋外屋内のプラント機器撤去
(直接仮設工事)
・建物周囲障害物除去後→石綿スレート撤去用足場設置

解体中期

(解体撤去工事)
・石綿スレート除去 (レベル3)
・鉄骨建解体撤去
・コンクリート基礎解体撤去
・RC造、補強CB造建解体撤去
・配水池撤去→埋戻し
・堆肥化ヤード土間コン解体撤去
・水槽解体撤去
(直接仮設工事)
・仮設井戸埋設、揚水配管
・掘削土濁水処理設備設置
・表土濁水流出防止素掘り側溝程度
(土工事)
・水槽周囲掘削工事→埋戻し工事
・外構レベル調整整地

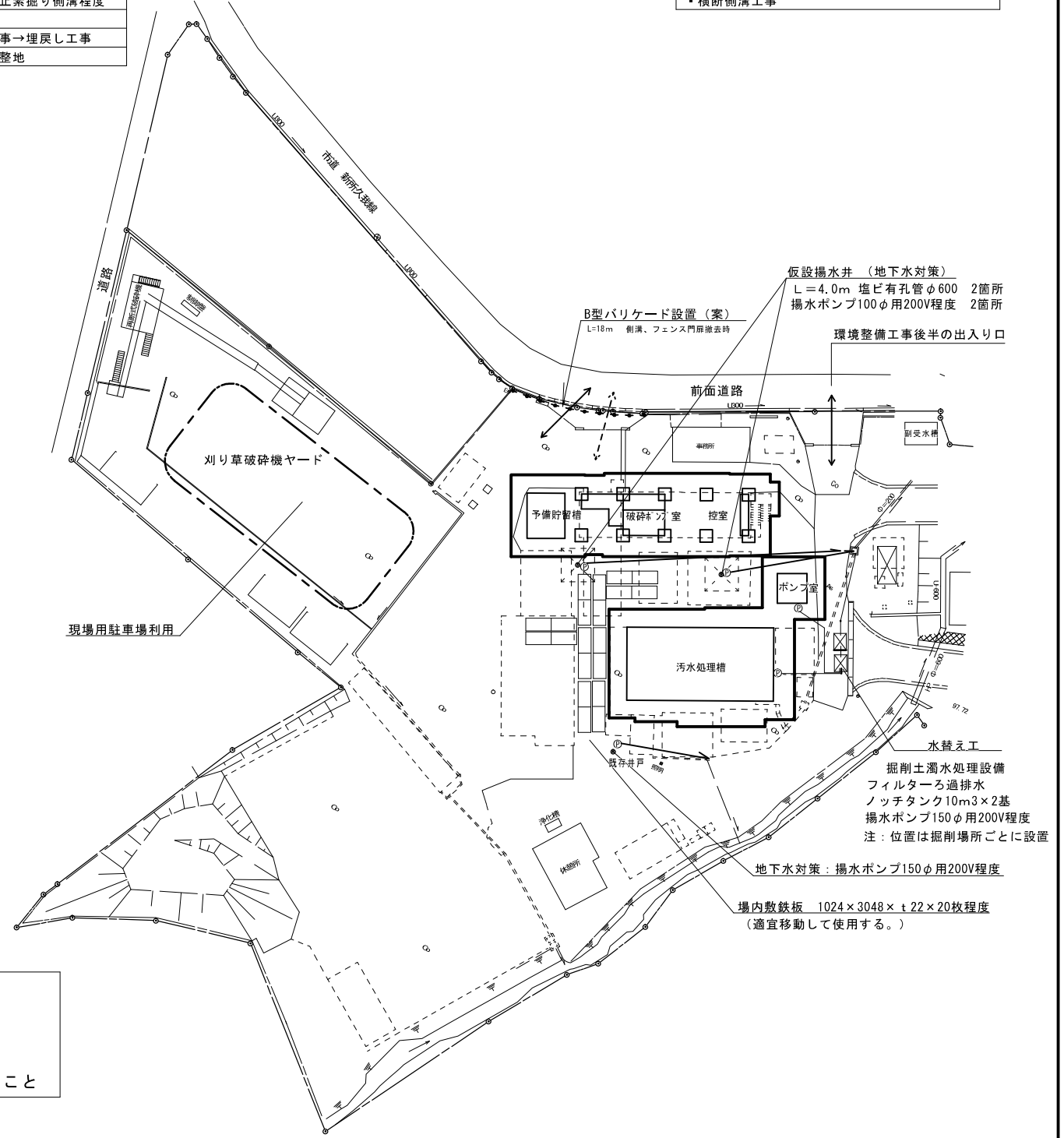
環境整備

(機械設備・電気設備工事)
・埋設電気配管・ハンドホール工事
・給水配管工事
・受変電盤、配電盤設置工事→受電
・計量機据付工事
(土工事)
・排水池工事
・排水側溝工事
・コンクリート舗装、アスファルト舗装工事
・囲障 (フェンス) 工事
・門扉工事
・横断側溝工事



仮設計画図 (初期)

※ 図中の特記内容に (案) と示すものは率計算の共通仮設

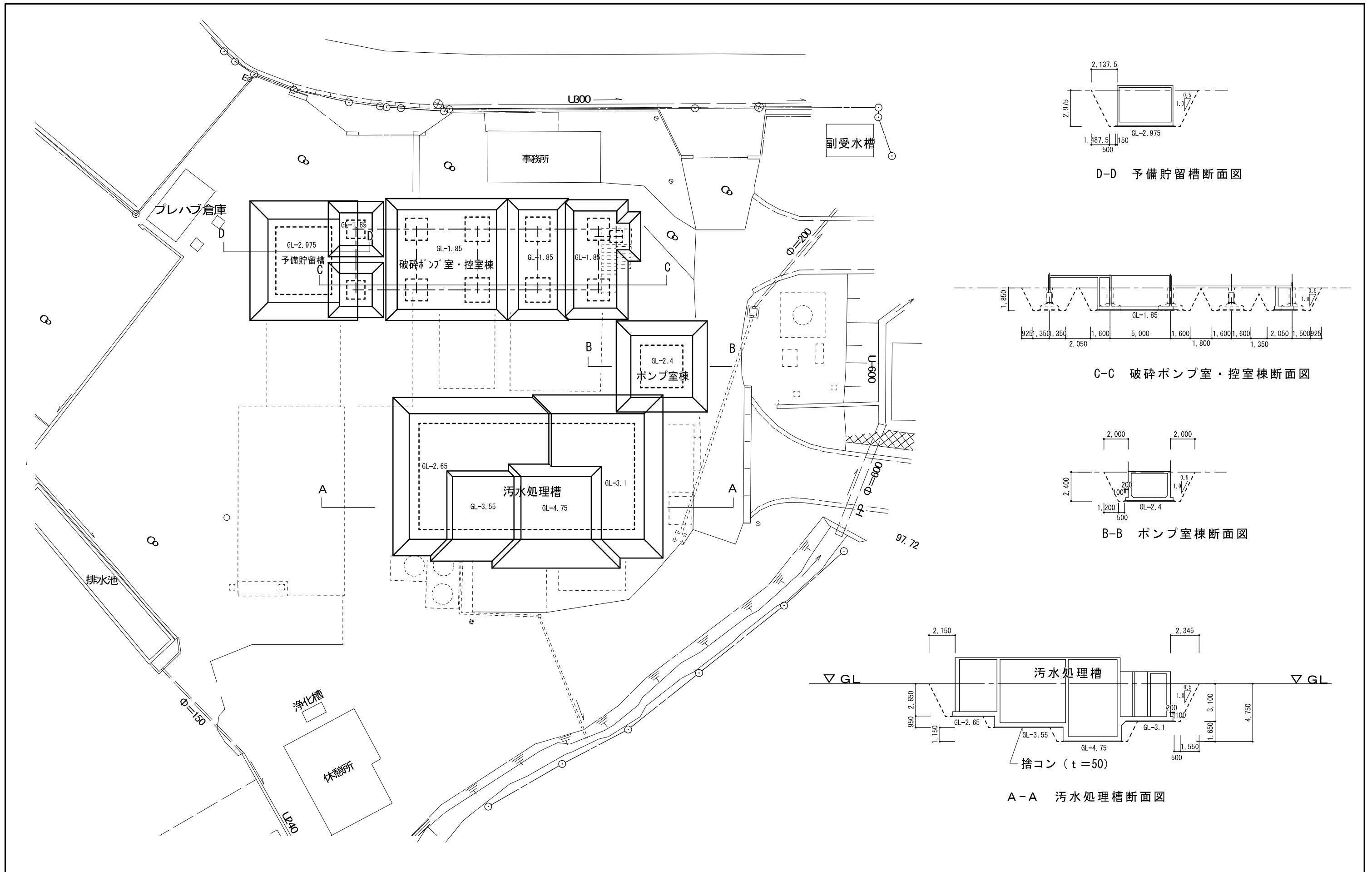


仮設計画図 (中期)

直接仮設工事 凡例

□	枠組本足場 (W=900) (手すり先行方式)
—	シート (防災) 張り
□	乾燥機室: 外壁材: 石綿小波スレート
□	前処理室: 屋根材: 石綿大板スレート
□	石綿スレート材はアスベスト含有材 (レベル3) として処理のこと

備考	平成 29 年 8 月 日	SCALE : 1/500	工事名称	図面名称
		亀山市建設部	関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	仮設計画図
		営繕住宅室		



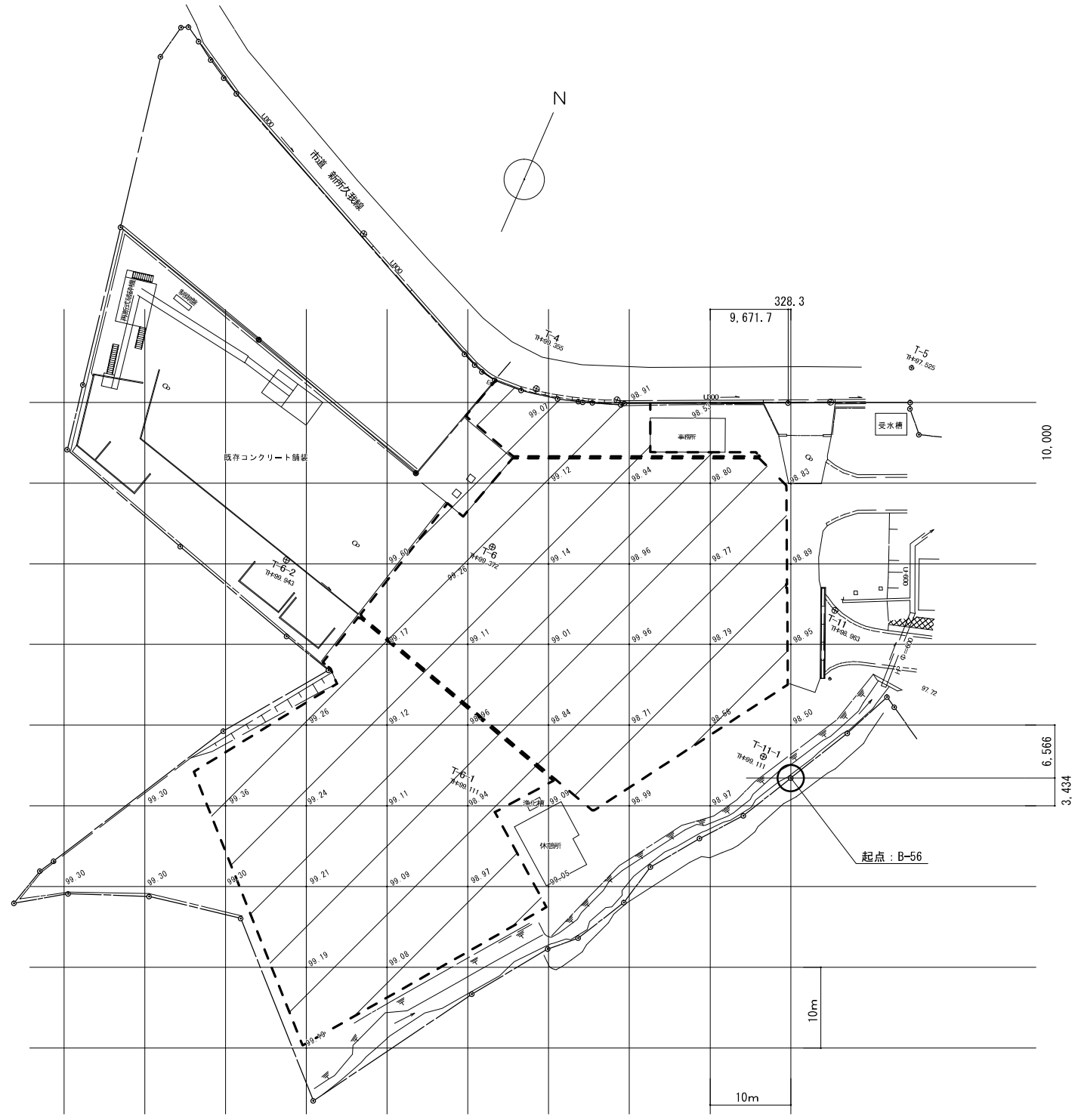
D-D 予備貯留槽断面図

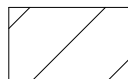
C-C 破砕ポンプ室・控室棟断面図

B-B ポンプ室棟断面図

A-A 汚水処理槽断面図

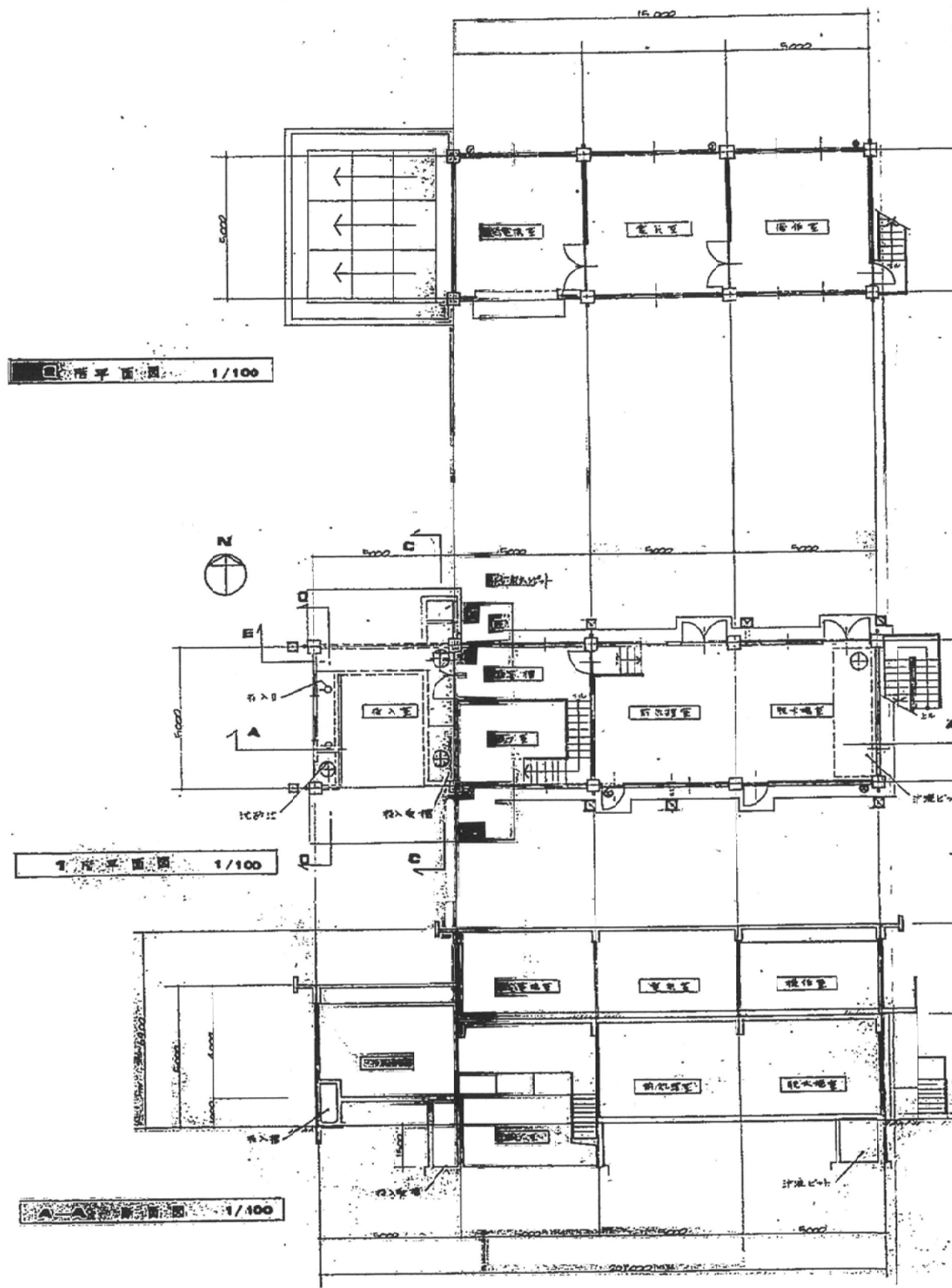
備考	平成 29 年 8 月 日	SCALE : 1/200	工事名称	図面名称
		亀山市建設部 営繕住宅室	関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	掘削計画図



 : 整地範囲
 (コンクリート舗装範囲)

備考	平成 26 年 8 月 日			SCALE : 1/500	工事名称 関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	図面名称 埋戻し整地レベル図
				亀山市建設部 営繕住宅室		

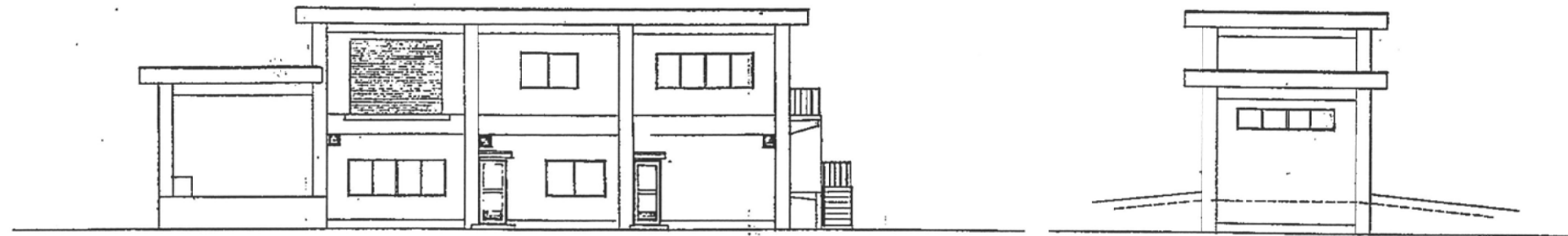
投入室 前処理室棟 設計概要仕上表



1	工事名称	関市 前処理室棟 新設工事
2	工事場所	
3	面積	1階 100㎡ 2階 75㎡ 延べ 175㎡
4	構造	鉄筋コンクリートカーネル構造 鉄筋コンクリート
5	外部仕上	屋根 エポキシ樹脂防水 外壁 エポキシ樹脂/シンナー付仕上 軒裏 コーキング材付仕上 天井 エポキシ樹脂 H=300 床 大島り 屋外階段 エポキシ樹脂 金属製ルーフ バルコニー コーキング材付仕上 窓 目 アルミサッシ 扉 樹脂製パイプ 475 ルーフィング 銅製ルーフィング

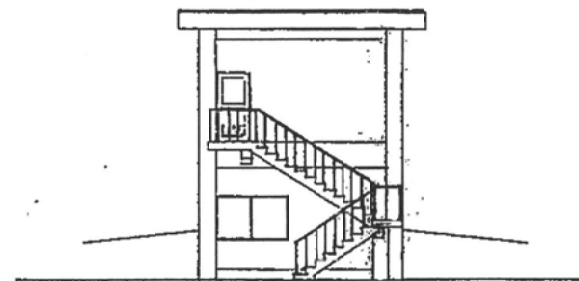
内部仕上				
1階				
室名	投入室	ポンプ室	前処理室	取水機室
床	エポキシ樹脂	エポキシ樹脂/シンナー付仕上	エポキシ樹脂	エポキシ樹脂
天井	エポキシ樹脂 H=200	エポキシ樹脂 H=100	エポキシ樹脂 H=100	エポキシ樹脂
壁	エポキシ樹脂/1200 VP付	エポキシ樹脂/1200 VP付	エポキシ樹脂 VP付	エポキシ樹脂
窓	エポキシ樹脂/シンナー付	エポキシ樹脂	なし	なし
天井	コーキング材付仕上	なし	なし	なし
扉	樹脂製パイプ	樹脂製パイプ	樹脂製パイプ	樹脂製パイプ
備具	アンソール 4600	なし	なし	アンソール 4600
2階				
室名	電気室	電気室	操作室	
床	エポキシ樹脂	なし	なし	
天井	エポキシ樹脂 H=100	エポキシ樹脂 H=200 VP	エポキシ樹脂 H=100 VP	
壁	エポキシ樹脂/1200 VP付	なし	なし	
窓	エポキシ樹脂	ガラス張り	なし	
天井	コーキング材付仕上	なし	コーキング材付仕上	
扉	樹脂製パイプ	なし	なし	
備具	アンソール 4600	なし	なし	

投入室 投入室棟 前処理室棟 計画どおり各内部仕上は全てエポキシ樹脂にて仕上

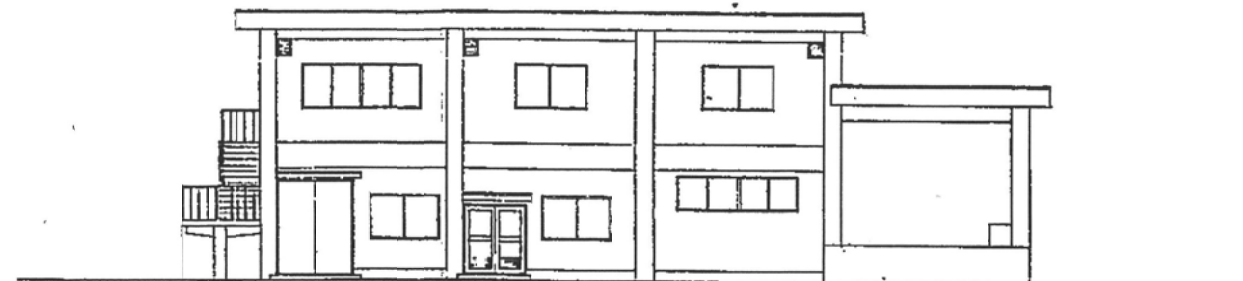


南面立面図 1/100

西面立面図 1/100

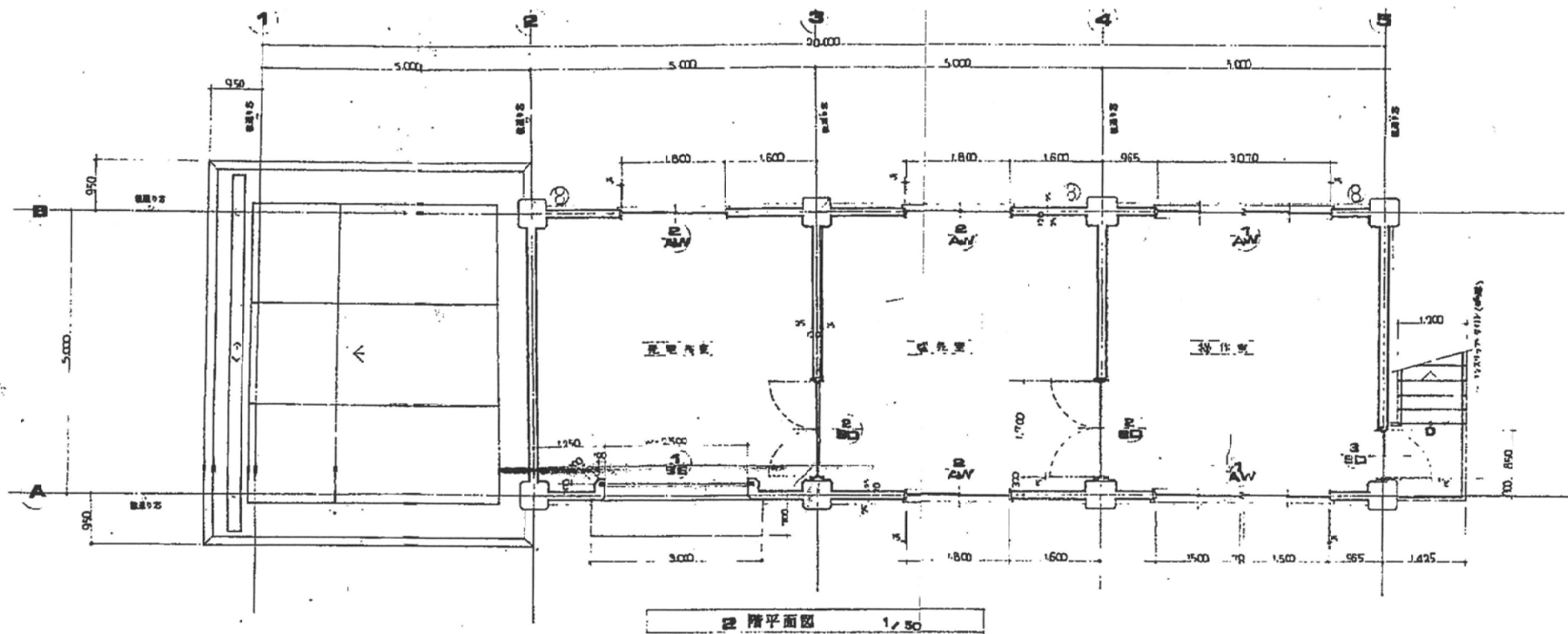


東面立面図 1/100

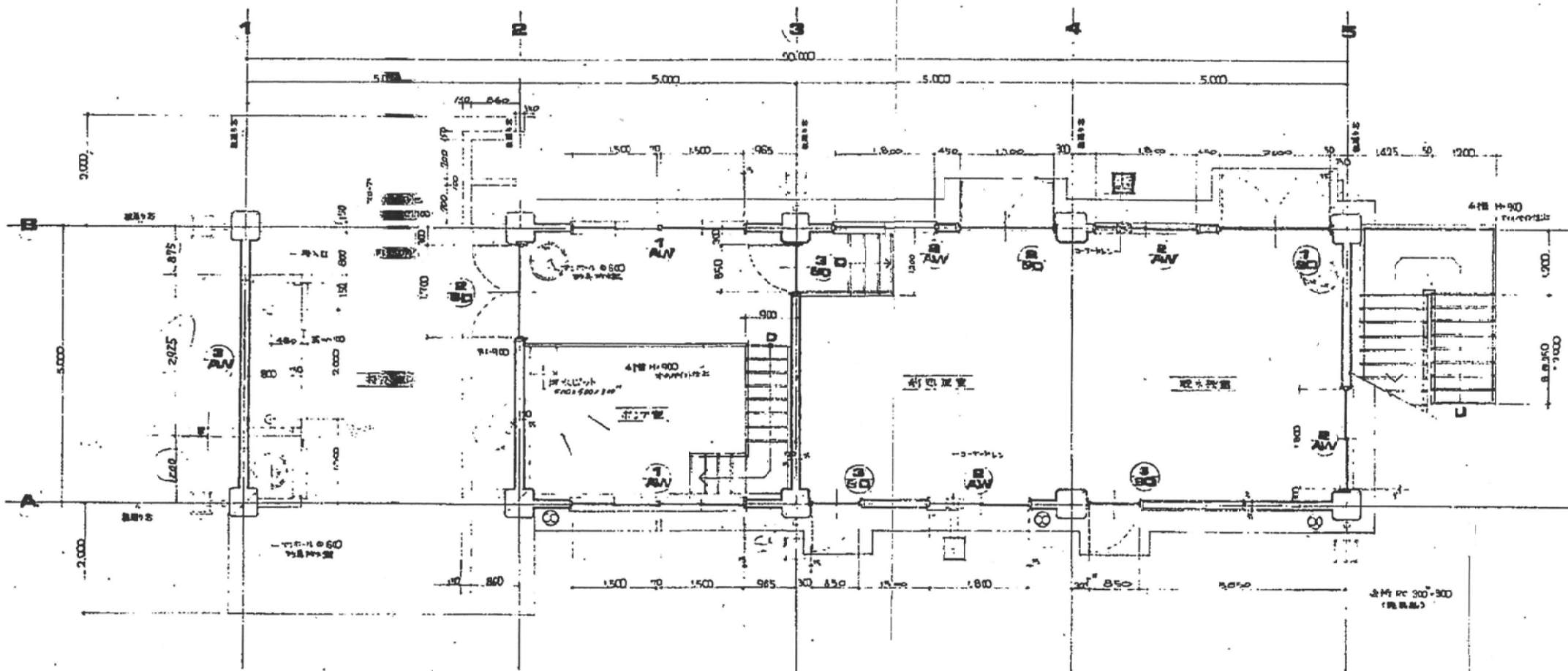


北面立面図 1/100

備考	平成 29 年 8 月 日	SCALE : NS	工事名称	図面名称
		亀山市建設部 営繕住宅室	関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	破砕ポンプ室・控室様 立面図

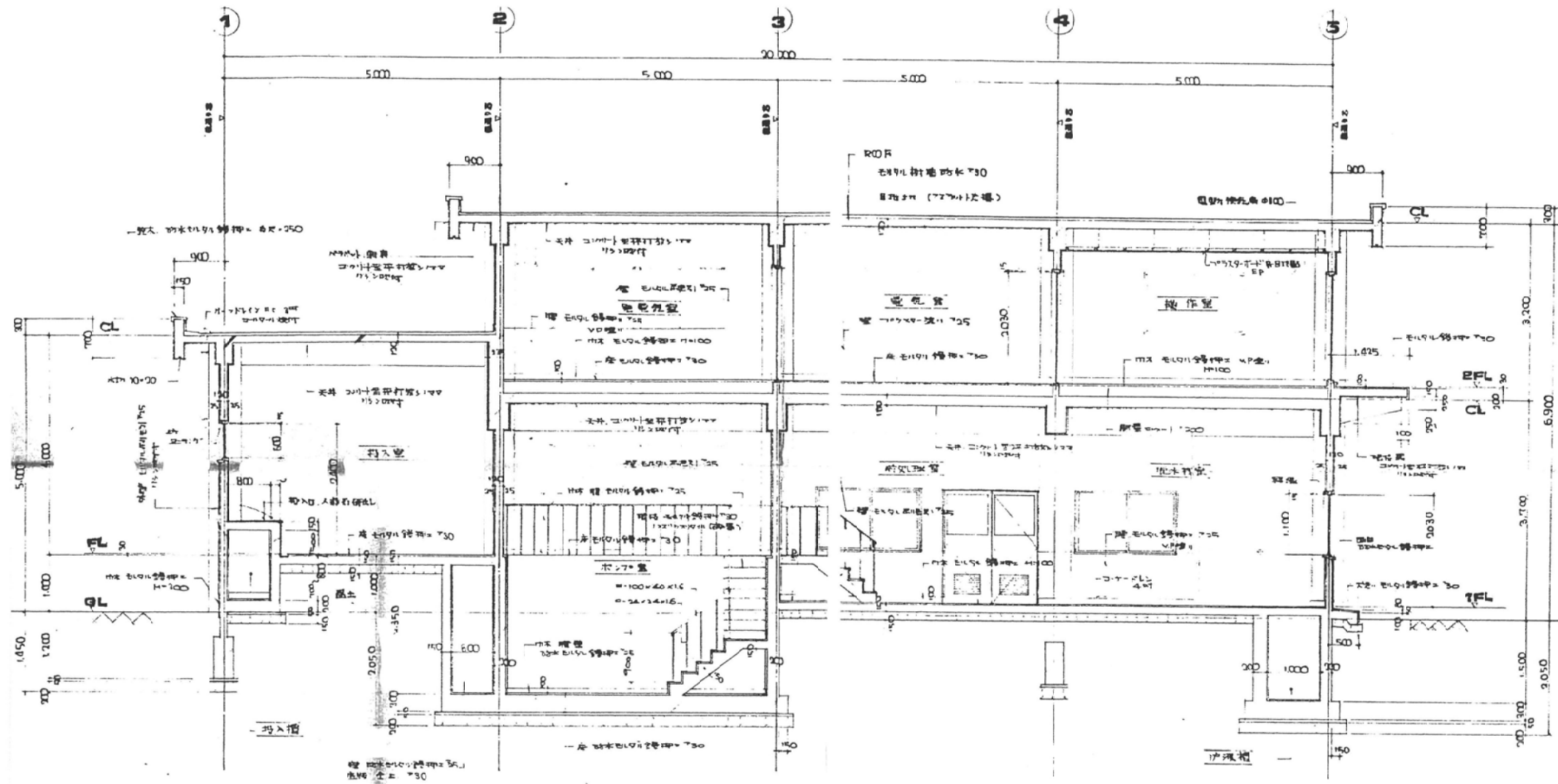


2階平面図 1/50



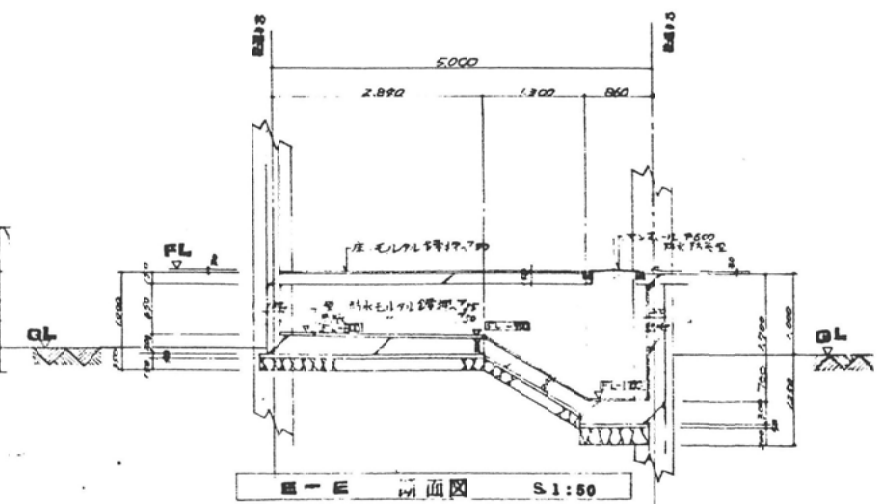
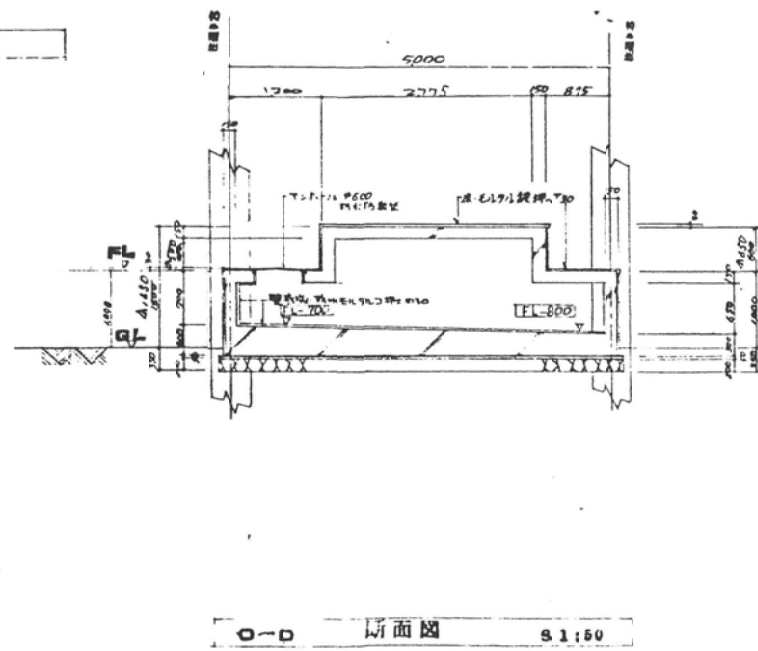
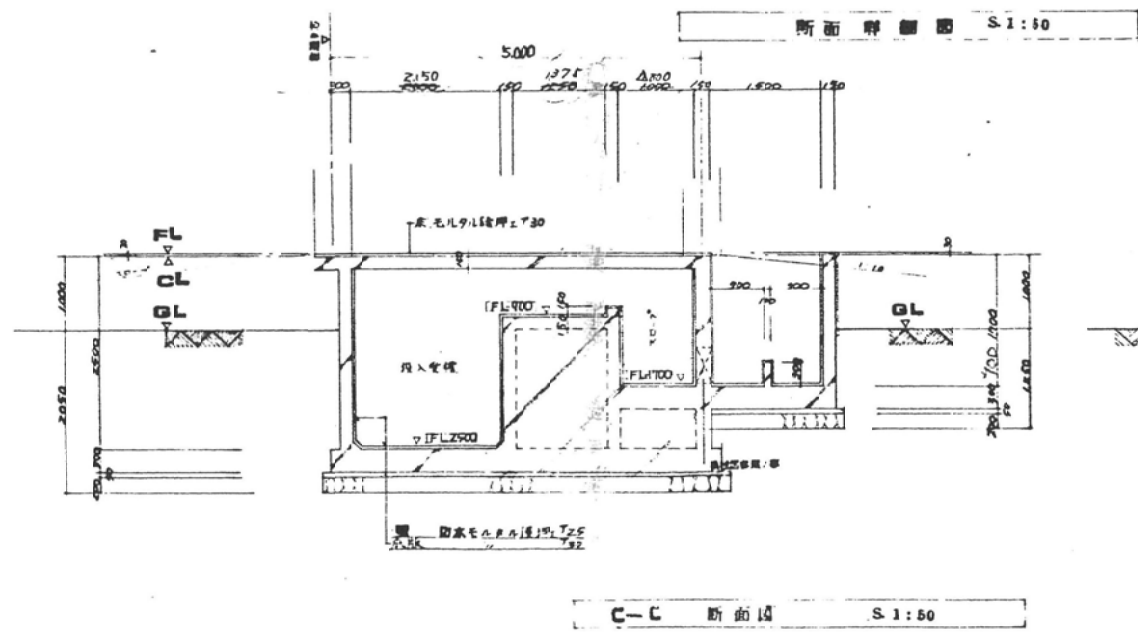
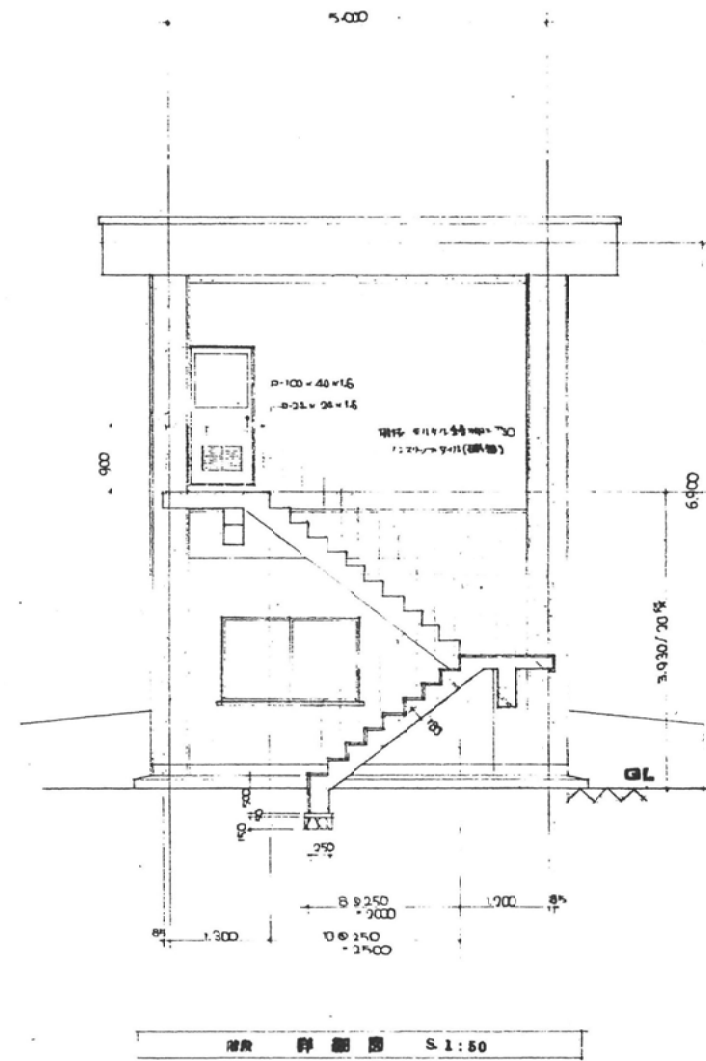
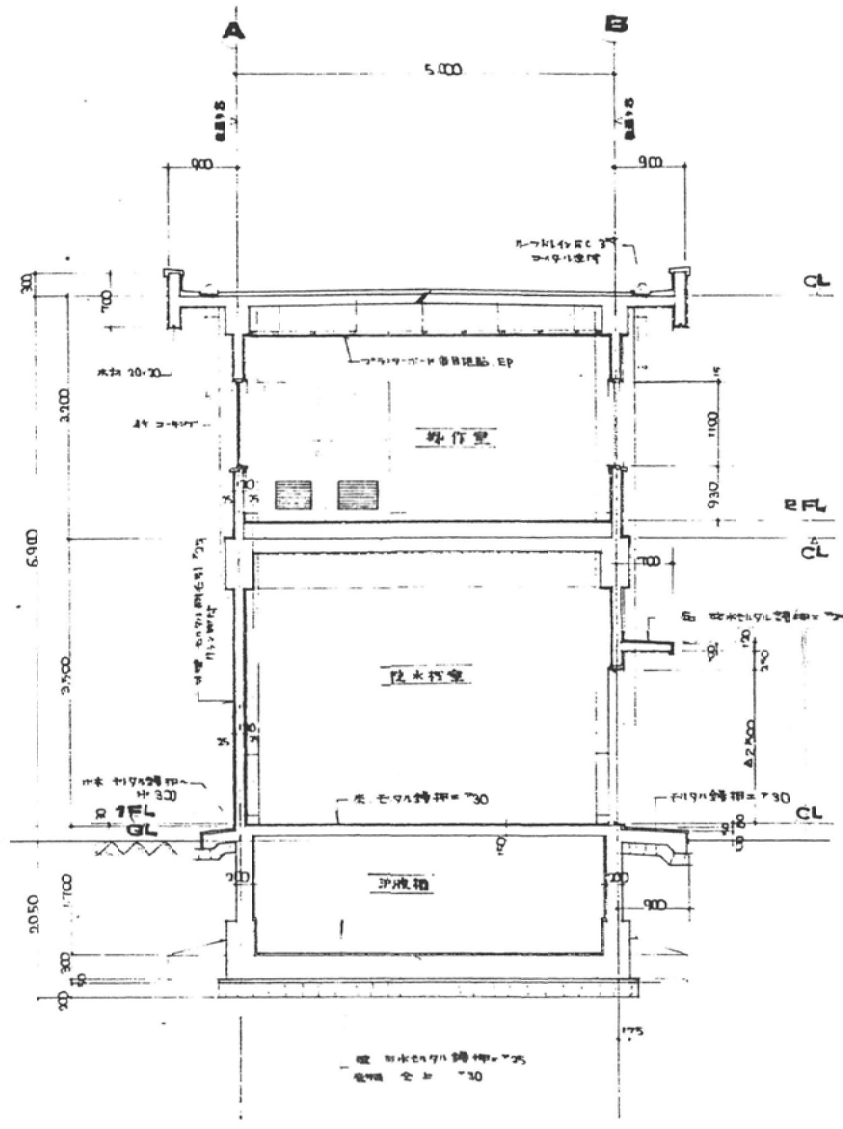
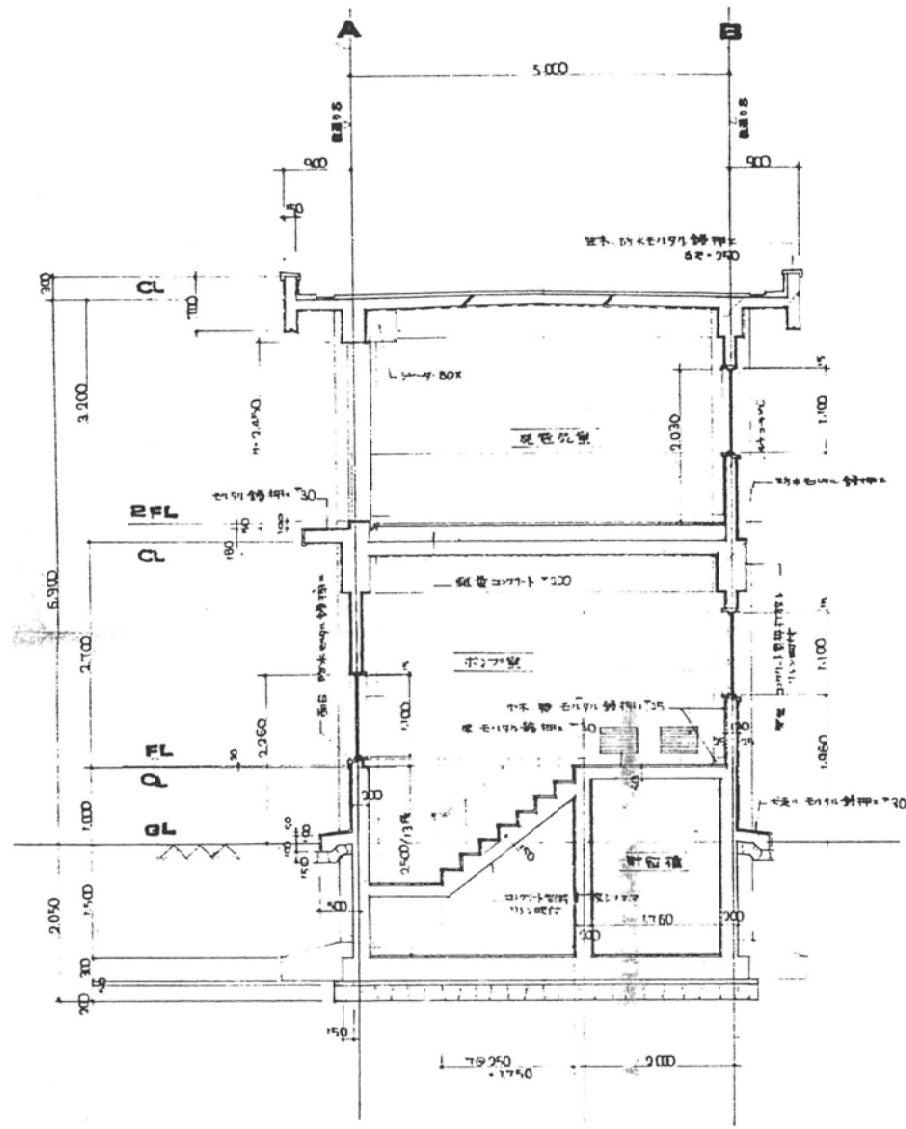
1階平面図 1/50

備考	平成 29 年 3 月 日	SCALE : NS	工事名称	図面名称
		亀山市建設部 営繕住宅室	関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	破砕ポンプ室・控室棟 平面詳細図

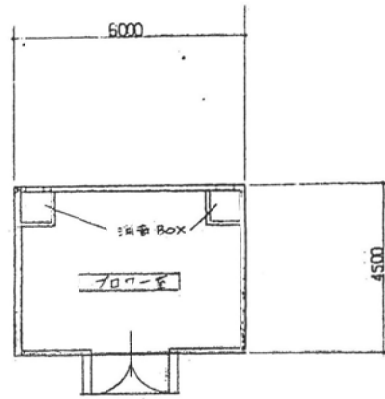


断面詳細図 S-1: 0

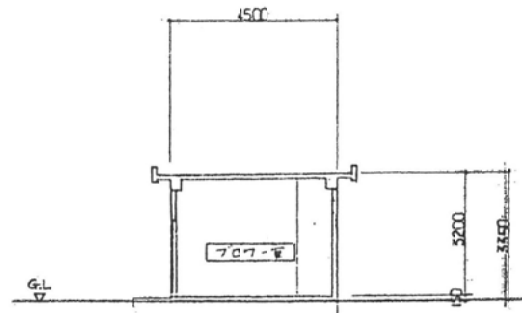
建具表		1 SB		1 SB		2 SB		3 SB		1 AW		2 AW		3 AW	
寸法	H=2450×W=2450	H=2400×W=2400	H=2030×W=700	H=2030×W=850	H=1100×W=1500	H=1100×W=800	H=500×W=1500								
材質	14-17	14-17	全左	全左	2重引違い	2重引違い	2重引違い	2重引違い	2重引違い	2重引違い	2重引違い	2重引違い	2重引違い	2重引違い	2重引違い
仕様	14-17	全左	全左	全左	全左	全左	全左	全左	全左	全左	全左	全左	全左	全左	全左
付属金物	14-17	全左	全左	全左	全左	全左	全左	全左	全左	全左	全左	全左	全左	全左	全左
備考		14-17	14-17	14-17	14-17	14-17	14-17	14-17	14-17	14-17	14-17	14-17	14-17	14-17	14-17



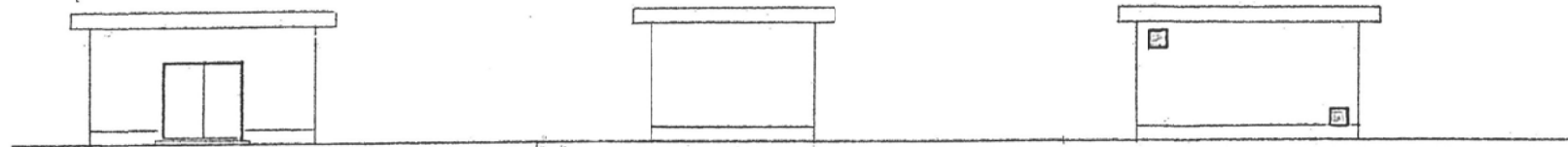
備考	平成 29 年 8 月 日	SCALE : NS	工事名称	図面名称
		亀山市建設部 産繕住宅室	関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	破砕ポンプ室・控室棟 断面詳細図



平面図 1/100



断面図 1/100



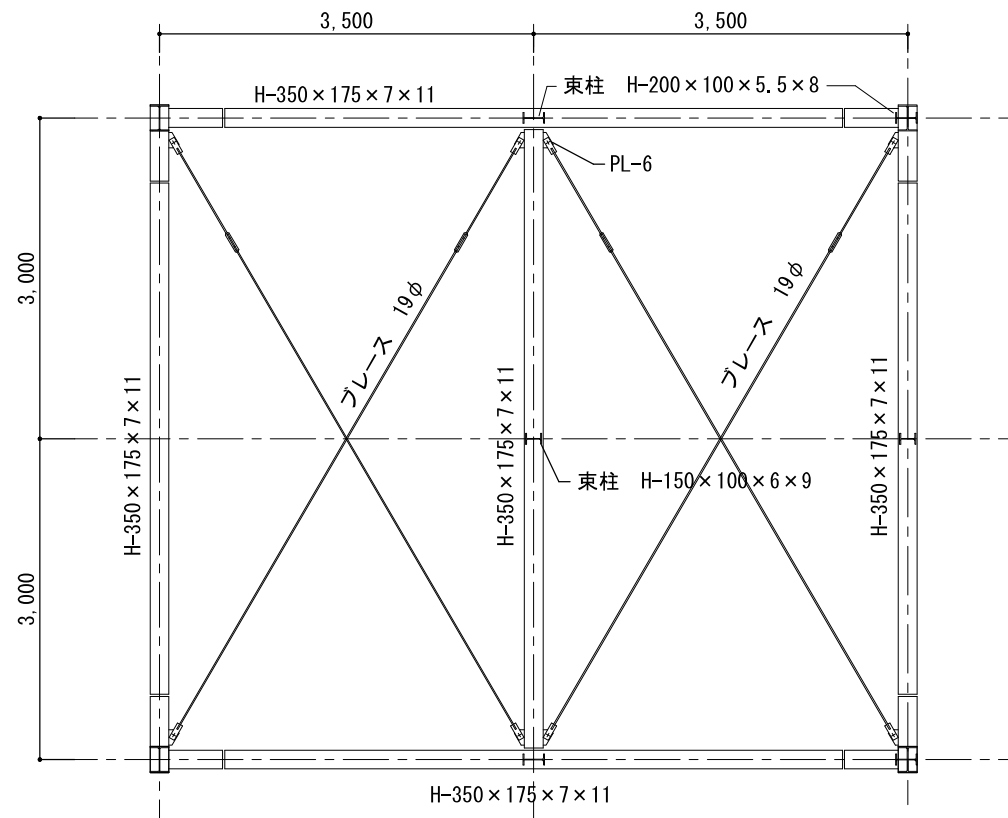
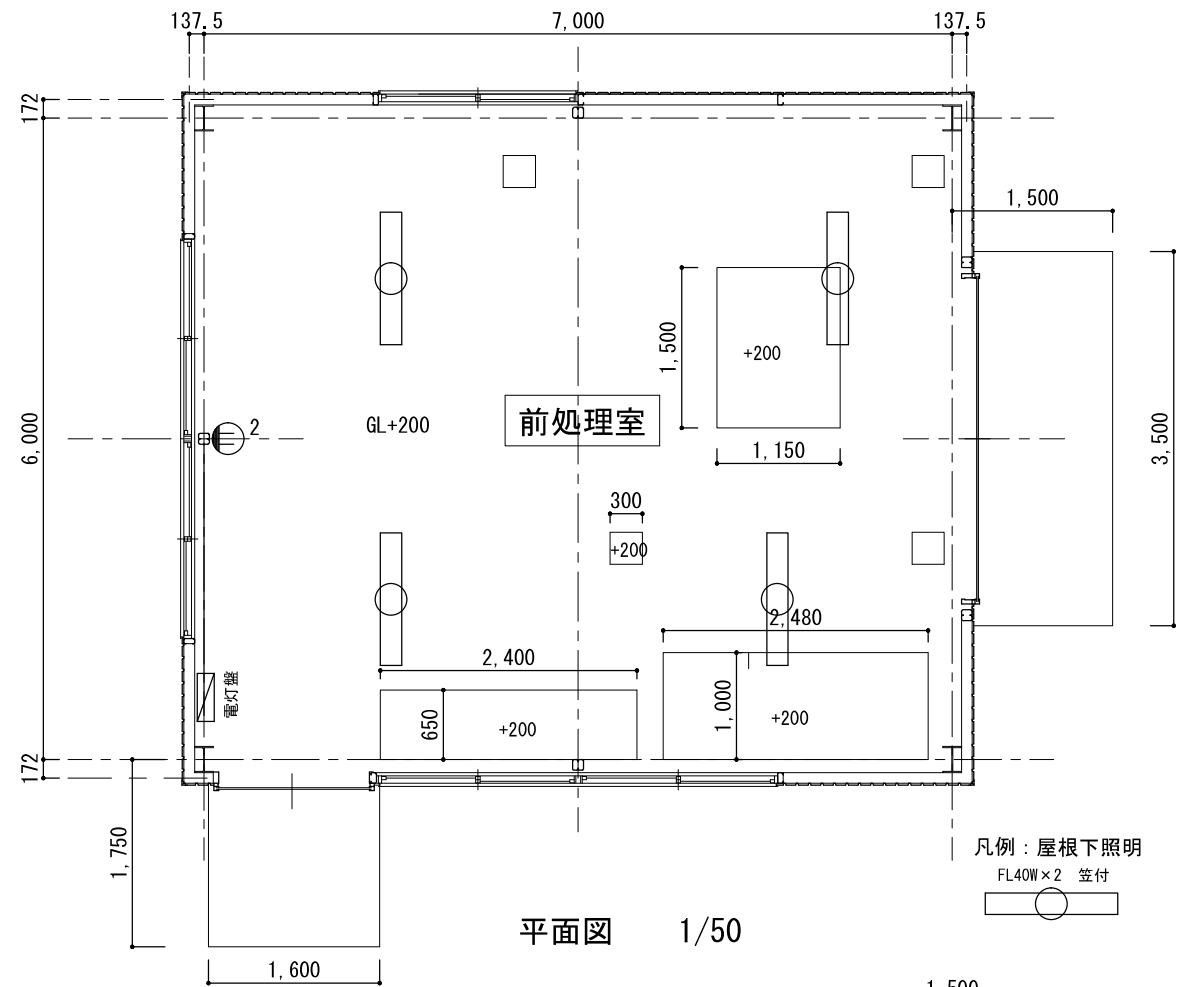
左面立面図 1/100

正面立面図 1/100

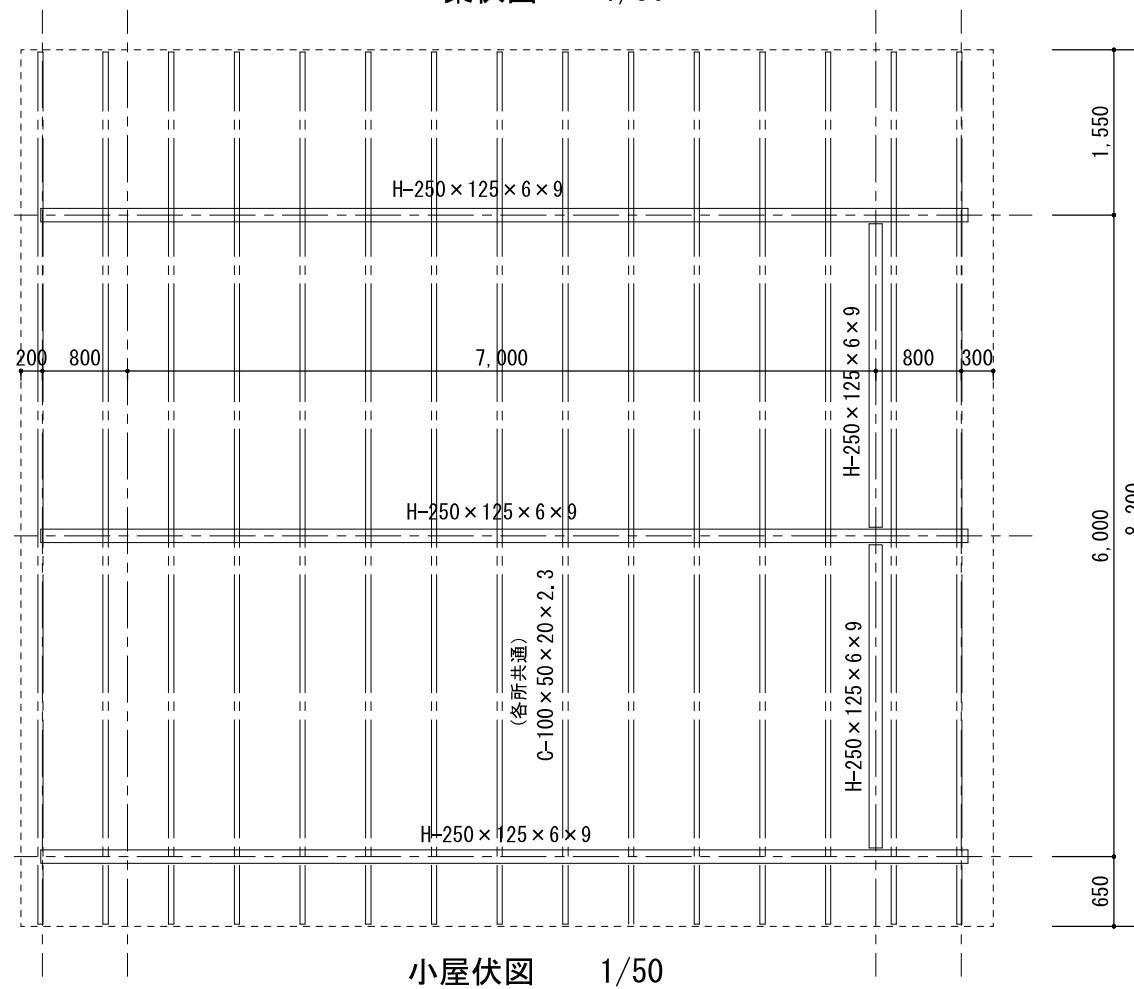
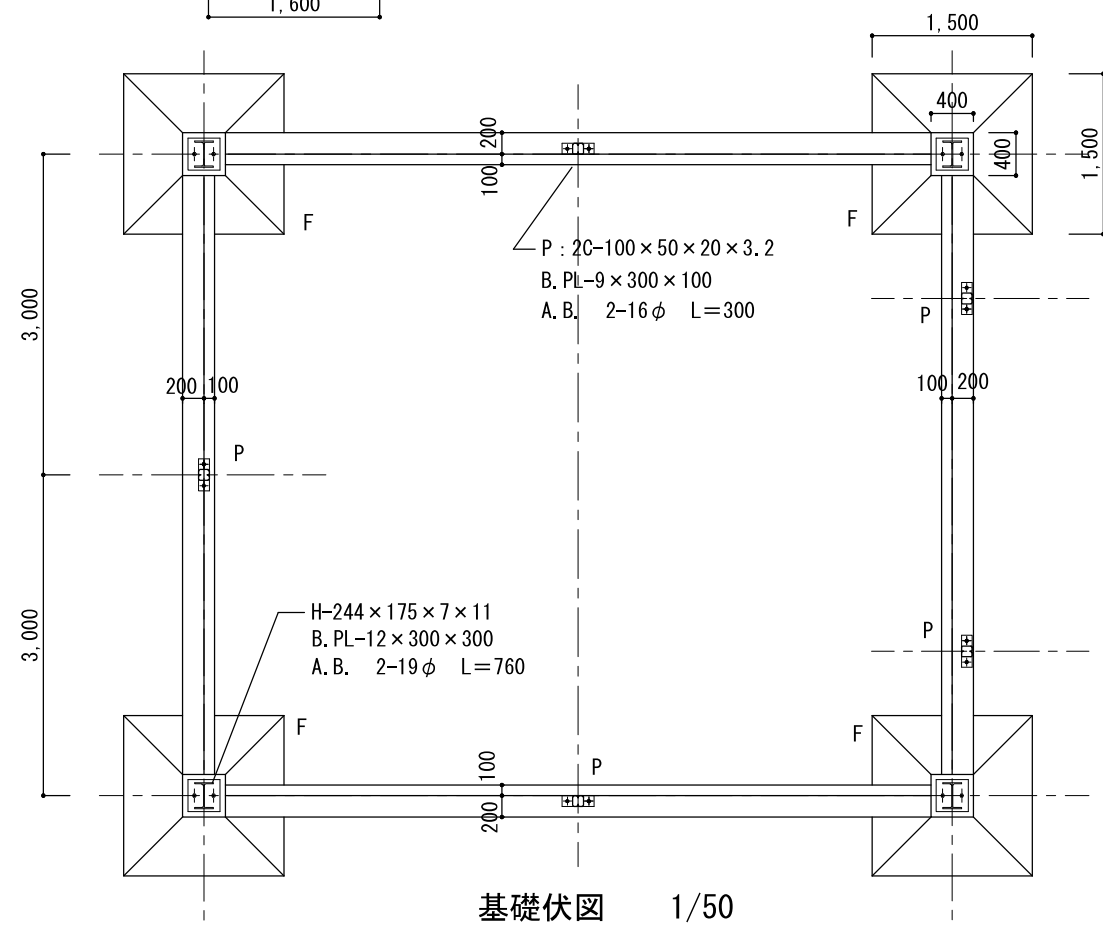
右面立面図 1/100

フロー室棟 設計概要及び仕上表

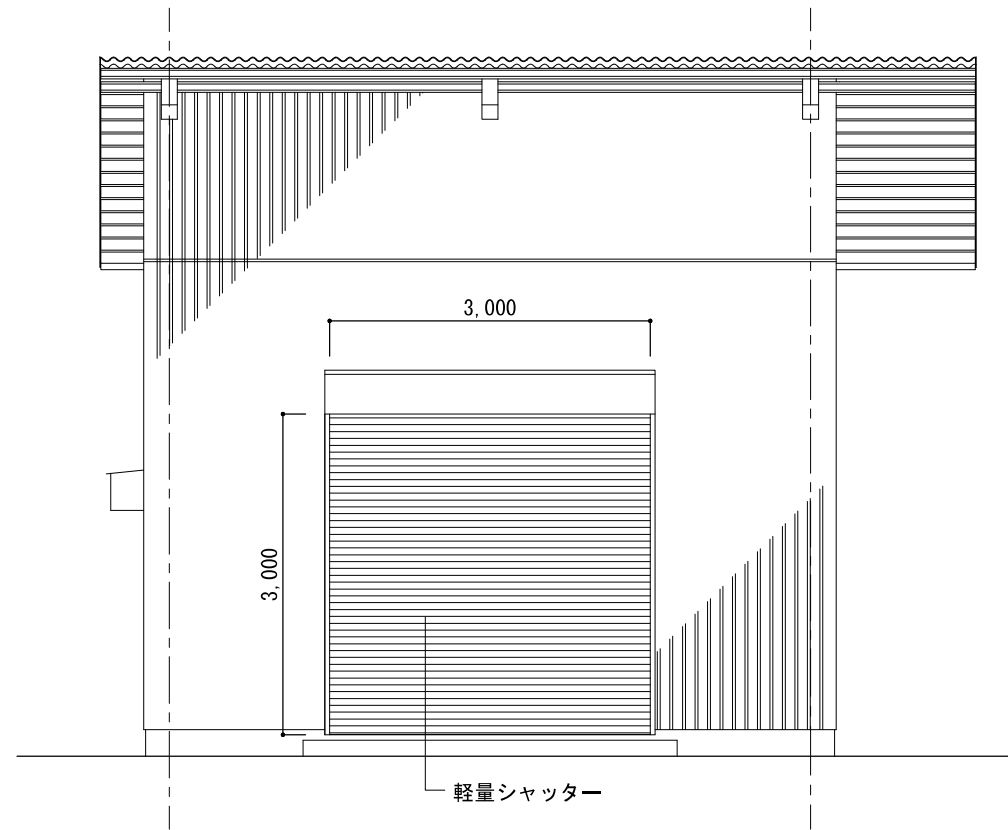
1	工事名称	成田し尿処理施設新設工事
2	工事場所	
3	面積	床面積 27.00㎡
4	構造	壁 鉄筋コンクリート 厚式構造 厚径 鉄筋コンクリートスラブ 基礎 鉄筋コンクリート 杭基礎
5	外部仕上	屋根 防水用ガルバリウム 外壁 モルタル珪藻土 化粧板付仕上 軒天 モルタル珪藻土 H=400 大工 木 珪藻土珪藻土 パナソニック コントロールパネル 化粧板付 器具 パネルターミナルボックス 設備 暖房設備 ルーフトレイン 鉄骨製 ルーフトレイン コールパネル付 排水口 アルミ製
6	内装仕上	床 モルタル珪藻土 木 珪藻土珪藻土 H=300 壁 モルタル下地 珪藻土珪藻土 天井 モルタル下地 珪藻土珪藻土 備中 珪藻土 珪藻土 珪藻土 珪藻土



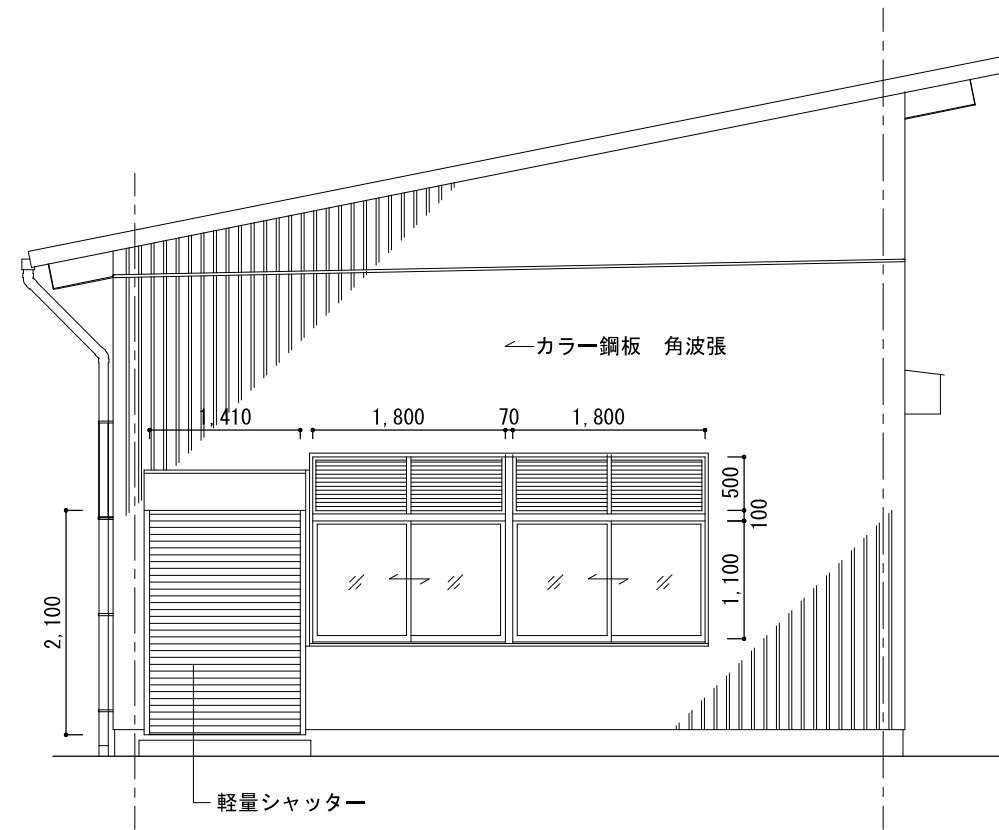
床面積：7.275 × 6.344 = 46.15m²



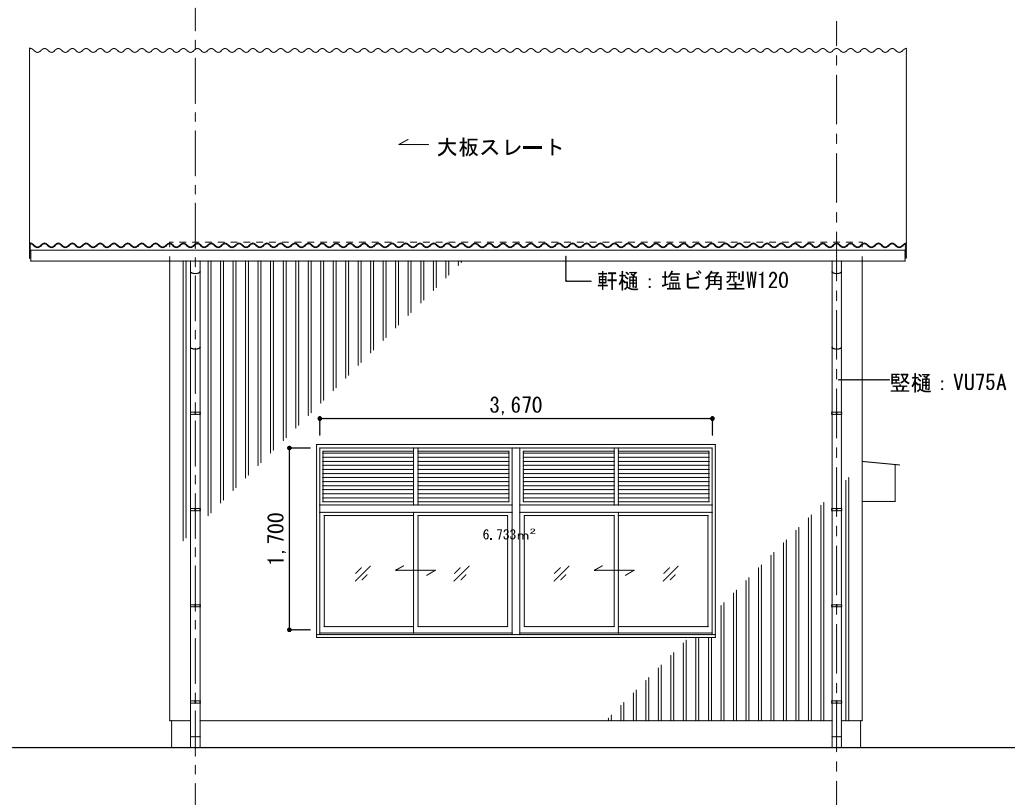
備考	平成29年 8月 日	SCALE : 1/50	工事名称	図面名称
		亀山市建設部 宮繕住宅室	関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	②前処理室棟図1 (参考図)



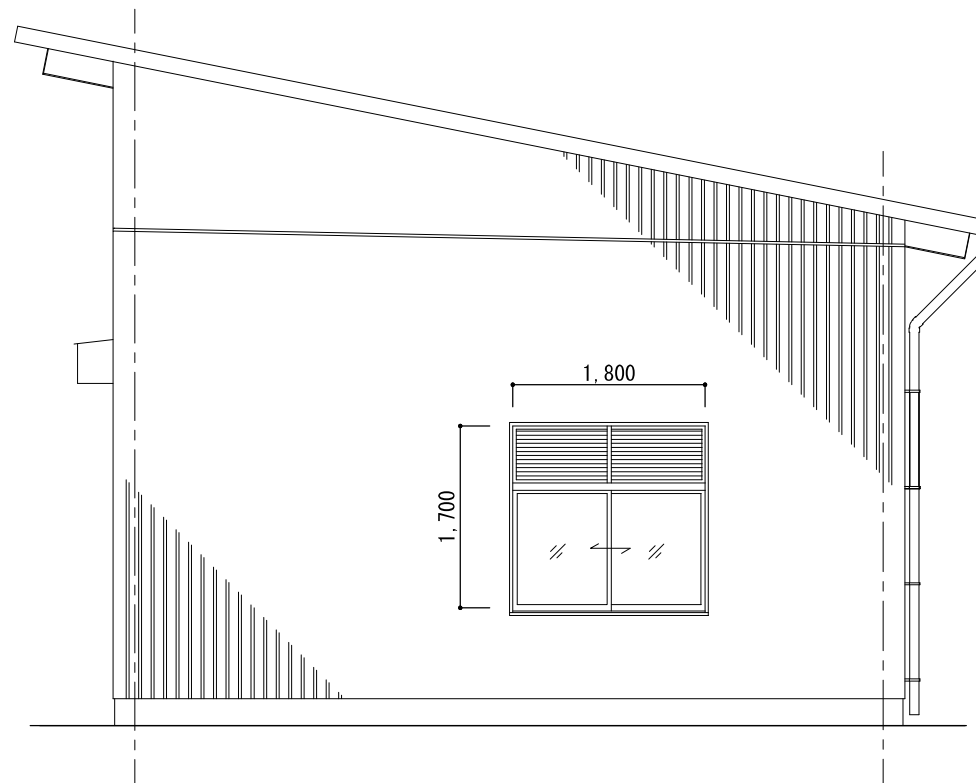
東側立面図 1/50



南側立面図 1/50



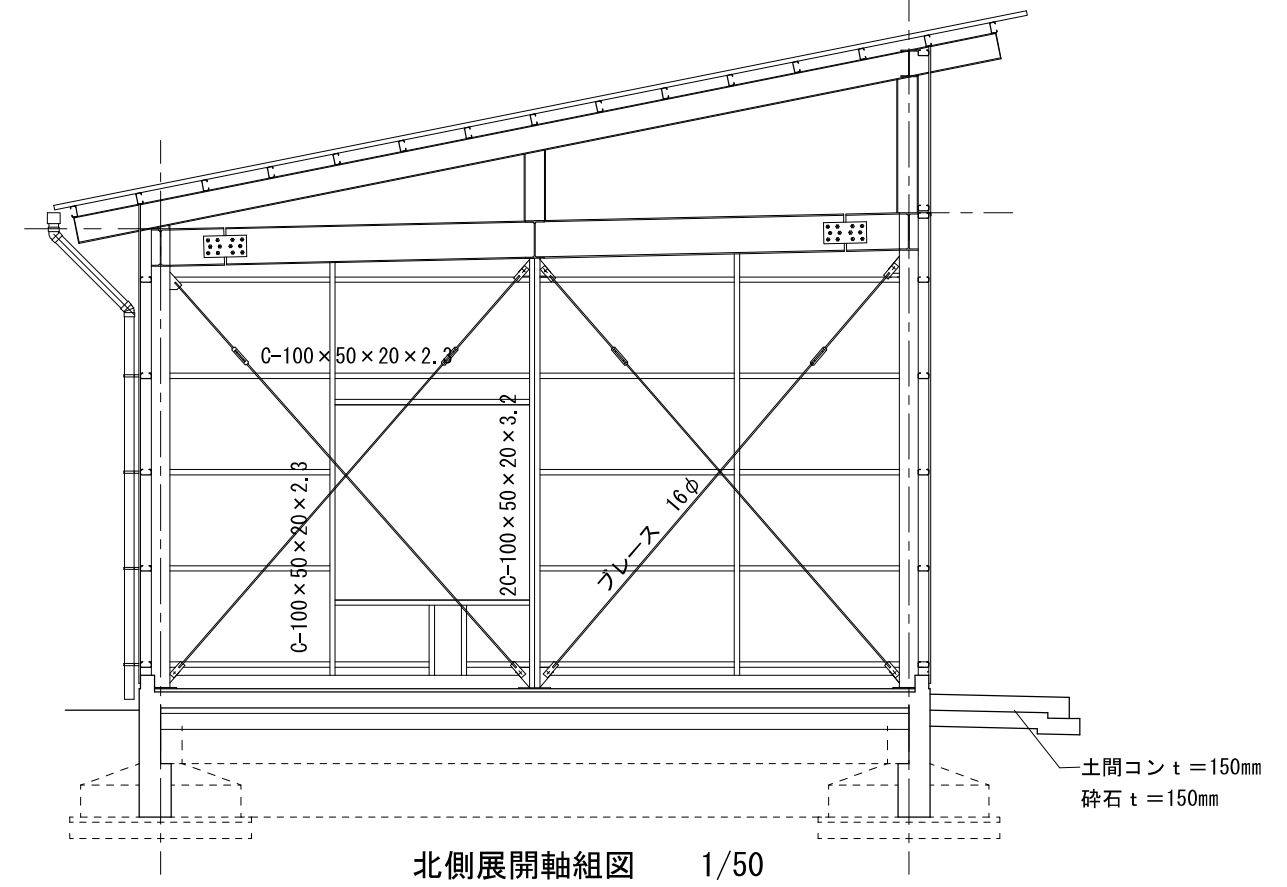
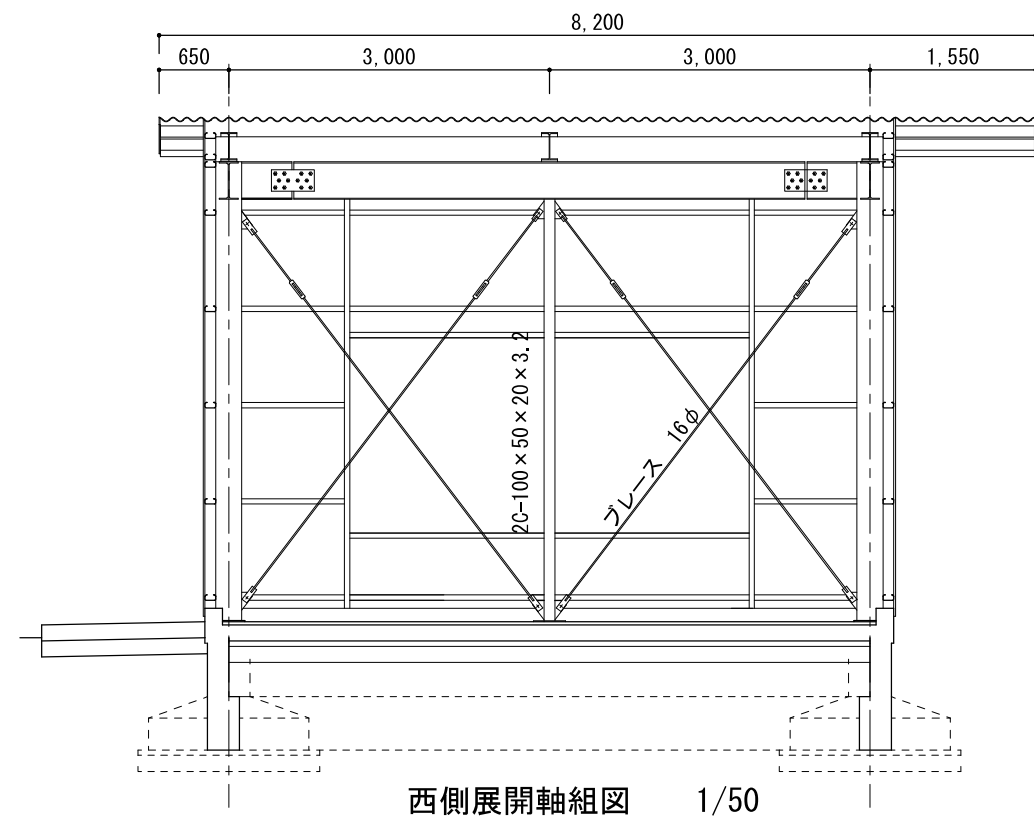
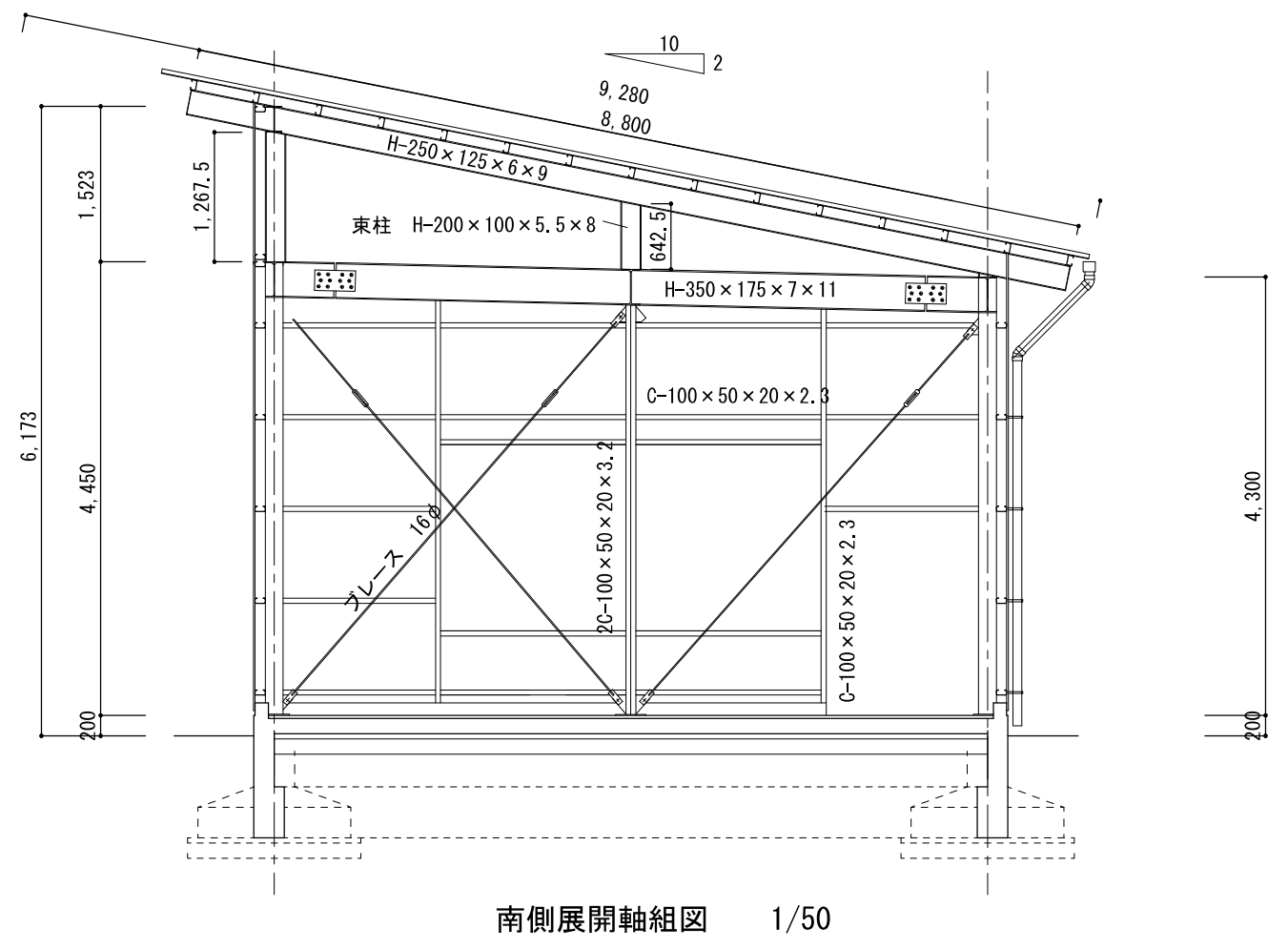
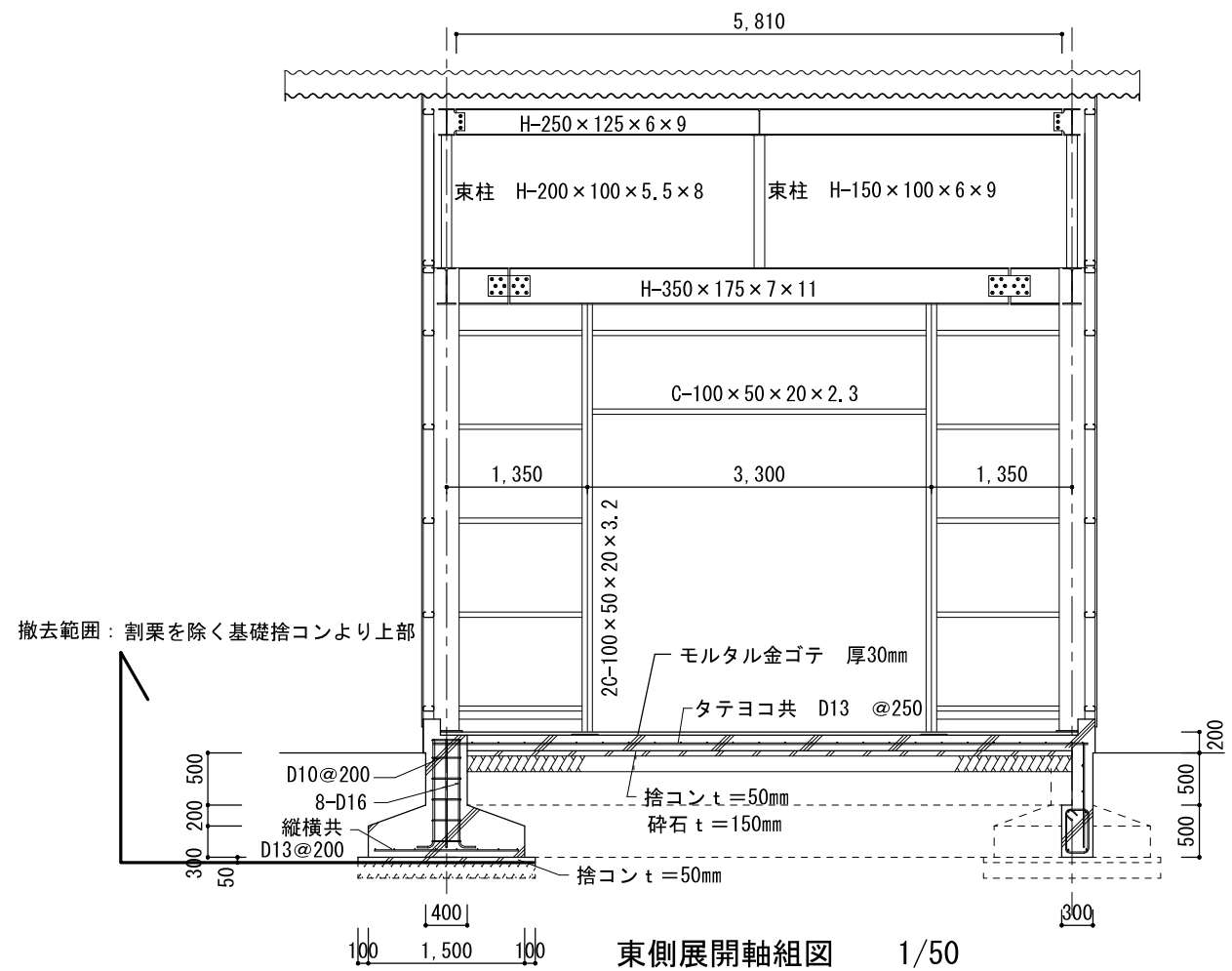
西側立面図 1/50



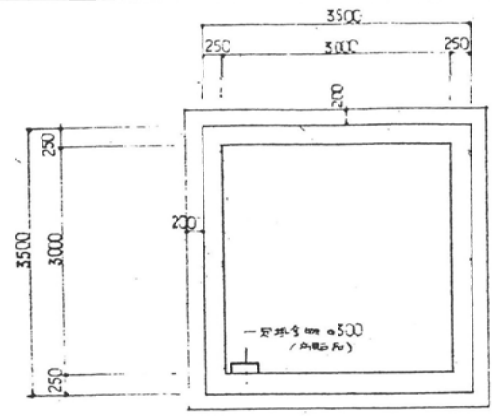
北側立面図 1/50

外部仕上表	
屋根	大板スレート t=6.3mm
外壁	カラー鋼板 角波張 t=0.4mm
根廻	モルタル金ゴテ
建具	アルミサッシ 網入り型板ガラス t=6.8mm 上部 アルミガラリ 軽量シャッター (巻上外付け)
軒樋	塩ビ製
縦樋	VU75
注 意	
屋根材の撤去は、アスベスト含有材の「レベル3」として扱うこと。	

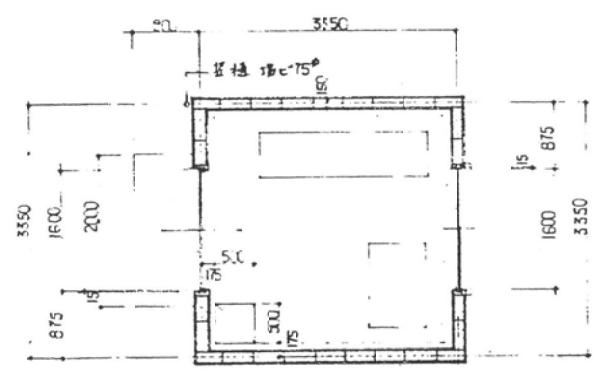
備考	平成 29 年 8 月 日	SCALE : 1/50	工事名称	図面名称
		亀山市建設部 宮織住宅室	関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	②前処理室棟図2 (参考図)



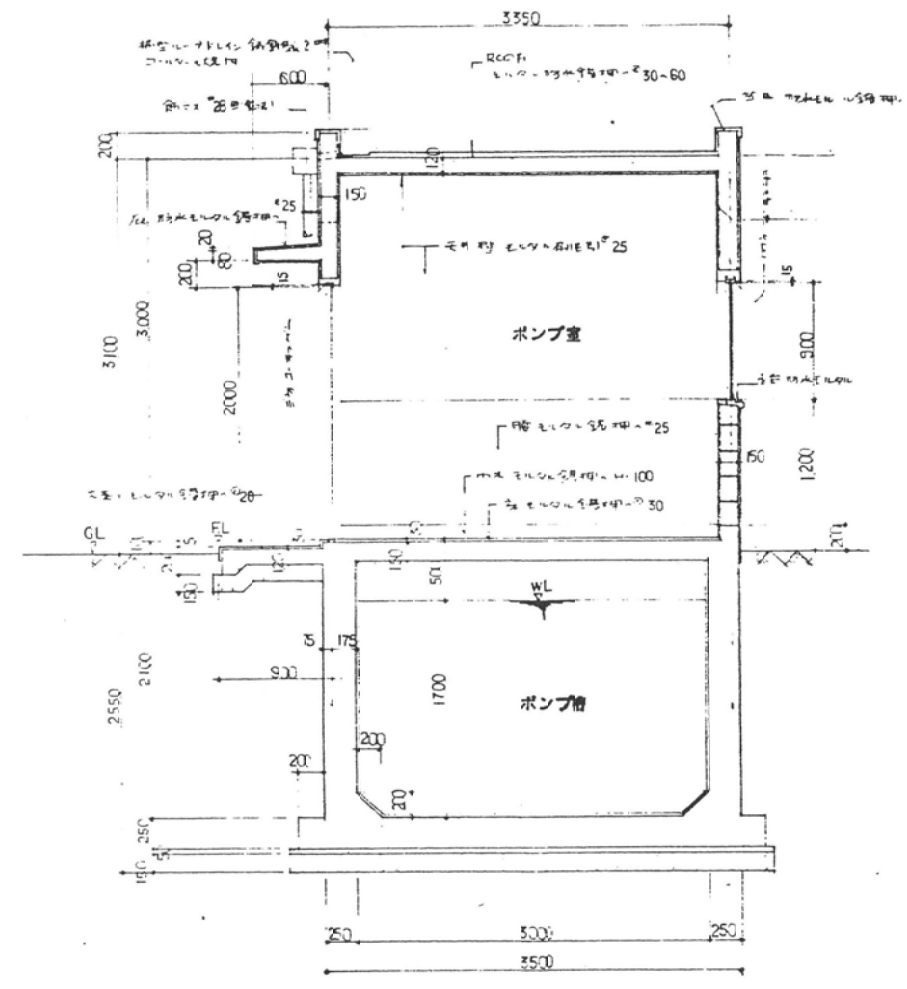
備考	平成 29 年 8 月 日	SCALE : 1/50	工事名称	図面名称
		亀山市建設部 宮繕住宅室	関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	②前処理室棟図3 (参考図)



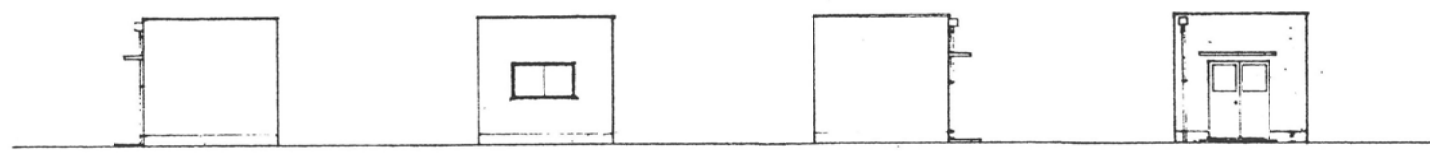
■ 階平面図 S:1:50



■ 階平面図 S:1:50



■ 矩計図 S:1:30

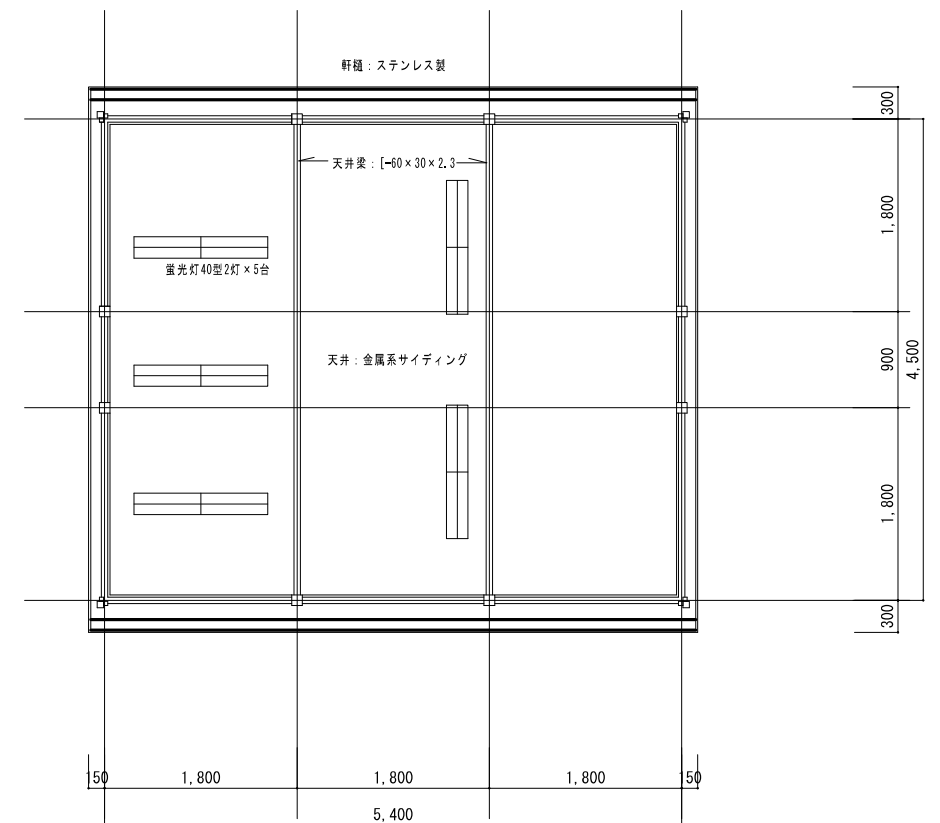
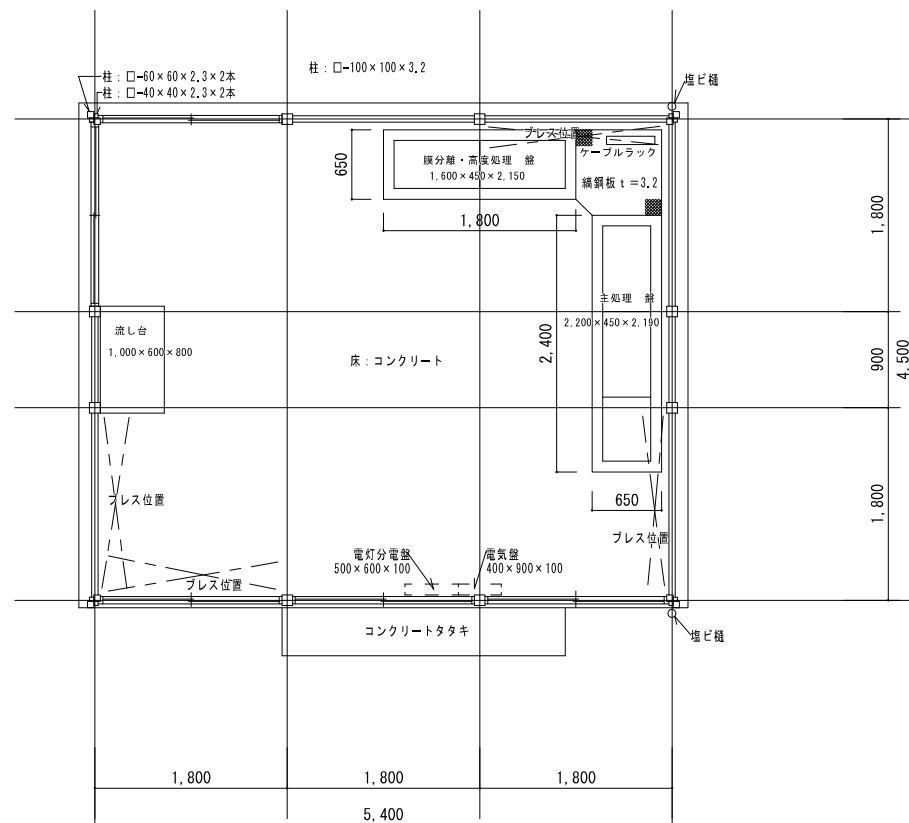
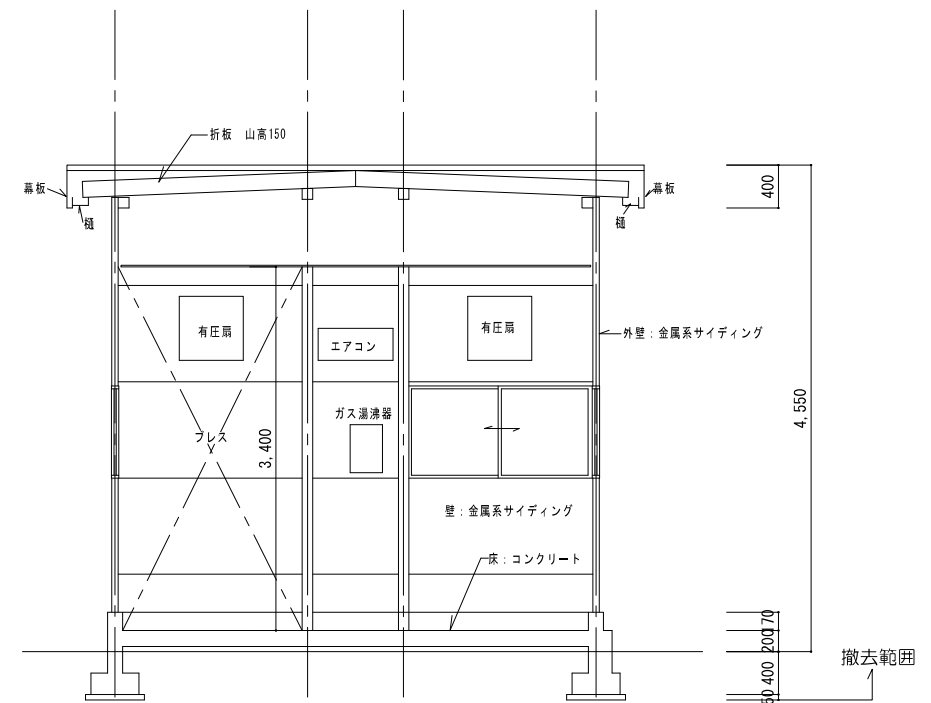
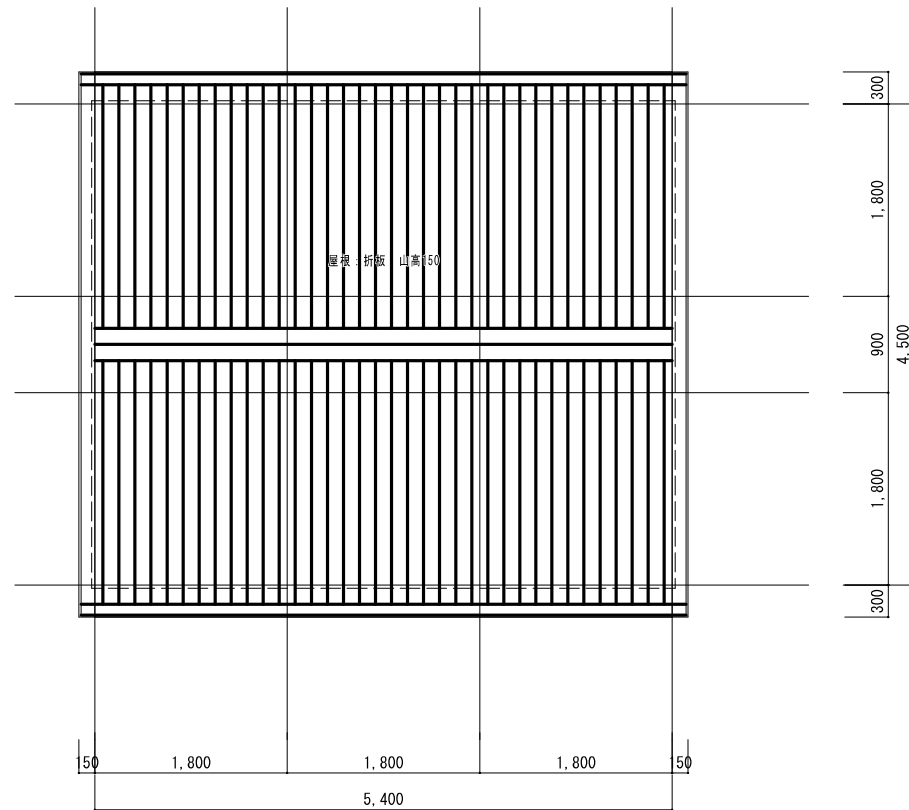


■ 立面図 S:1:100

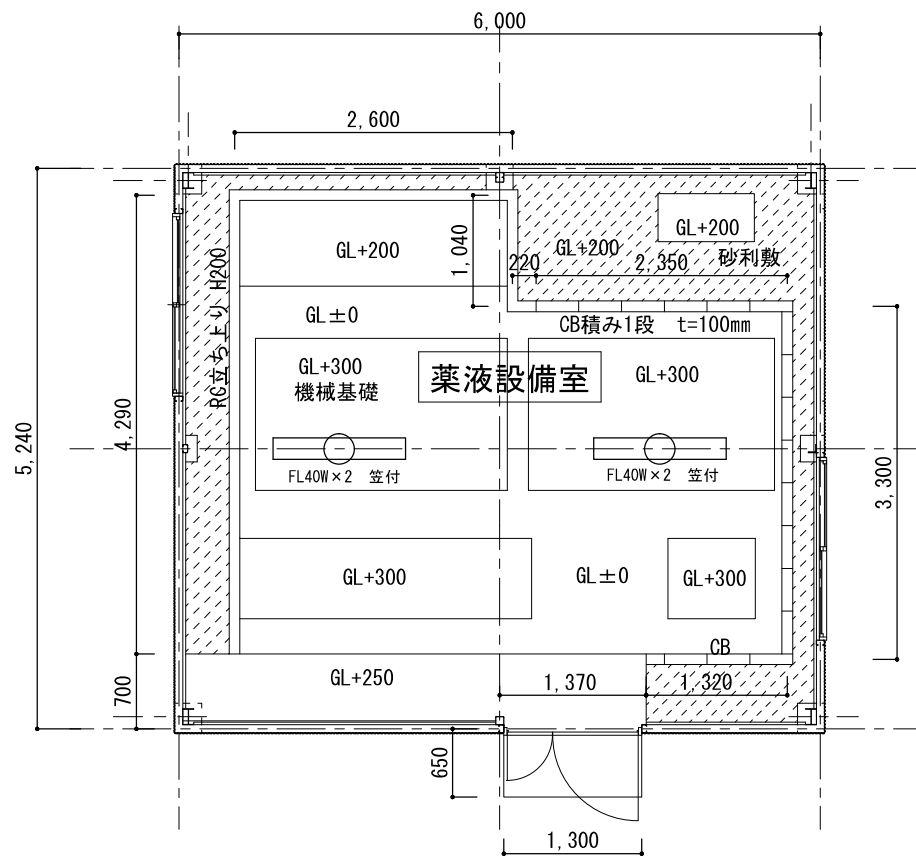
設計概要

工事名称	ポンプ室・ポンプ槽		0	ポンプ室	ポンプ槽	ポンプ室	ポンプ槽	ポンプ室	ポンプ槽
工事場所	静岡県立総合環境センター		2023年	ポンプ室	ポンプ槽	ポンプ室	ポンプ槽	ポンプ室	ポンプ槽
延床面積	11.22㎡	11.22㎡	10.56㎡	ポンプ室	ポンプ槽	ポンプ室	ポンプ槽	ポンプ室	ポンプ槽
仕様	ポンプ室	ポンプ槽	ポンプ室	ポンプ室	ポンプ槽	ポンプ室	ポンプ槽	ポンプ室	ポンプ槽
材料	ポンプ室	ポンプ槽	ポンプ室	ポンプ室	ポンプ槽	ポンプ室	ポンプ槽	ポンプ室	ポンプ槽
設備	ポンプ室	ポンプ槽	ポンプ室	ポンプ室	ポンプ槽	ポンプ室	ポンプ槽	ポンプ室	ポンプ槽

備考	平成 29 年 8 月 日	SCALE: NS	工事名称	図面名称
		亀山市建設部 営繕住宅室	関衛センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	ポンプ室棟

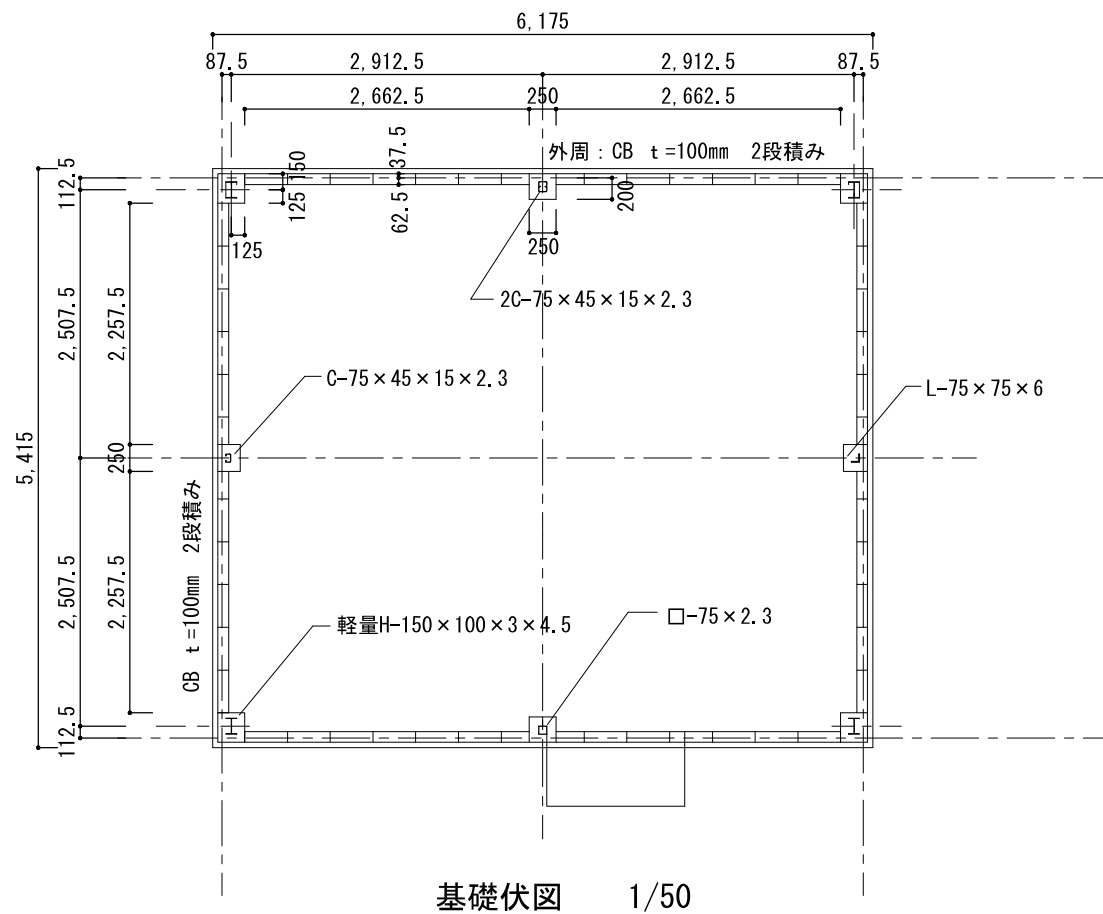


備考	平成29年 8月 日			SCALE : 1/100	工事名称 関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	図面名称 水質試験室 (参考図)
				亀山市建設部 営繕住宅室		

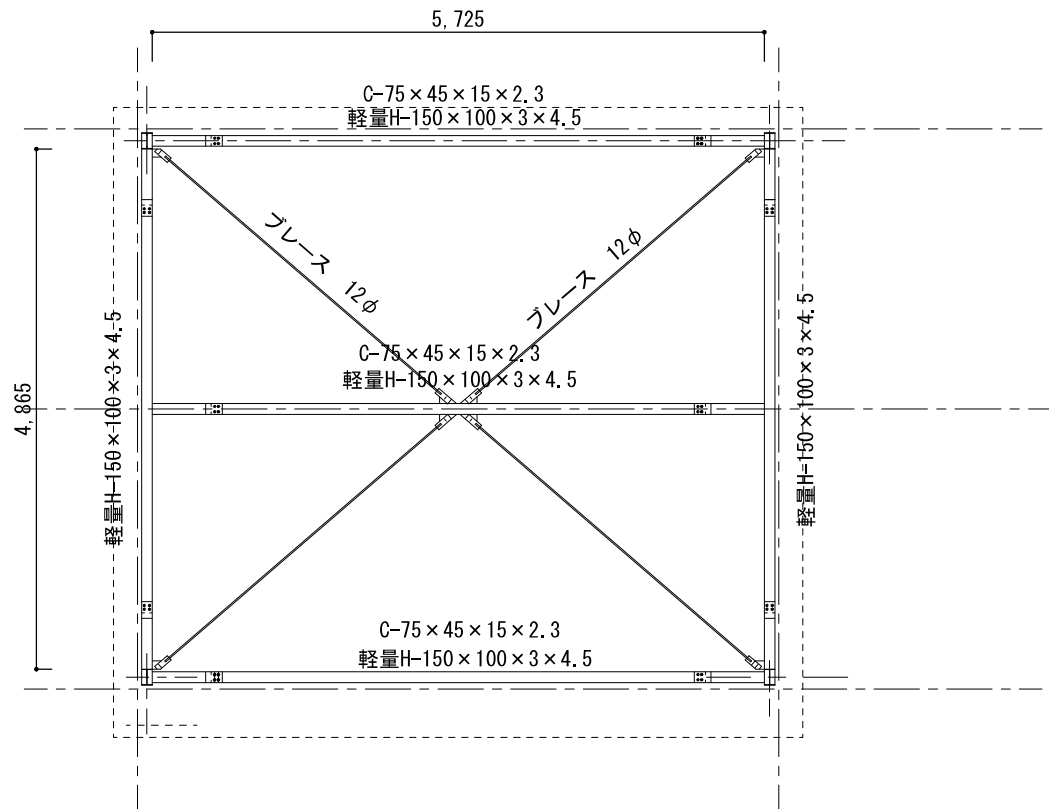


平面図 1/50

床面積：6.0×5.24 = 31.44㎡

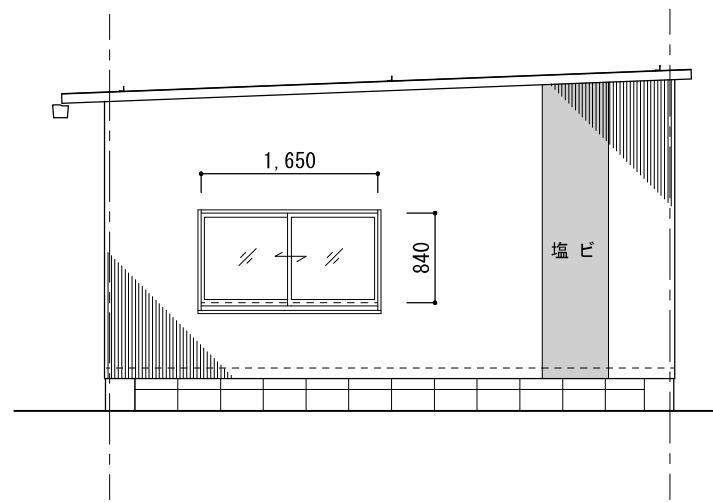


基礎伏図 1/50

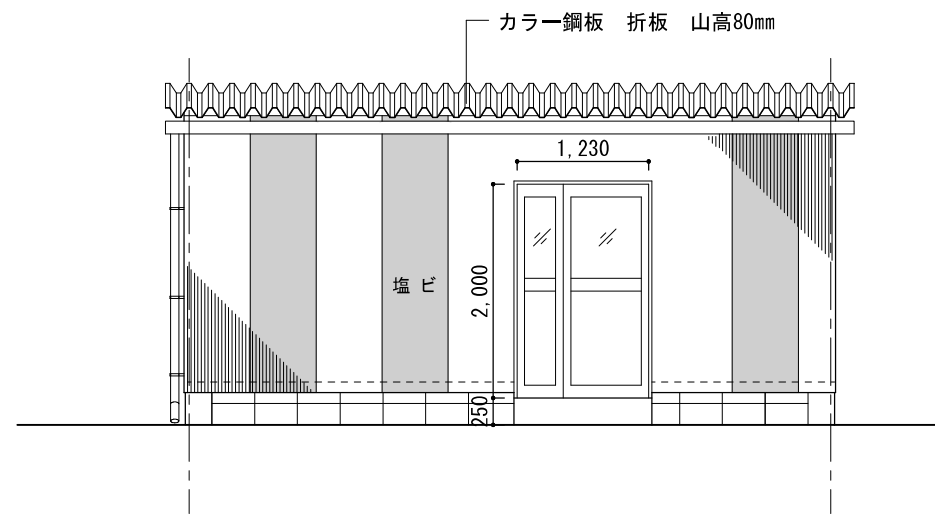


梁伏図 1/50

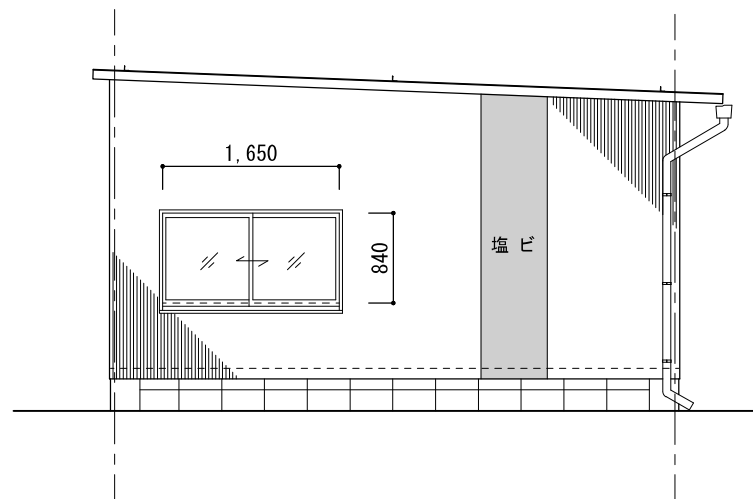
備考	平成29年 8月 日	SCALE : 1/50	工事名称	図面名称
		亀山市建設部 宮總住宅室	関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	⑥薬液設備室棟図1(参考図)



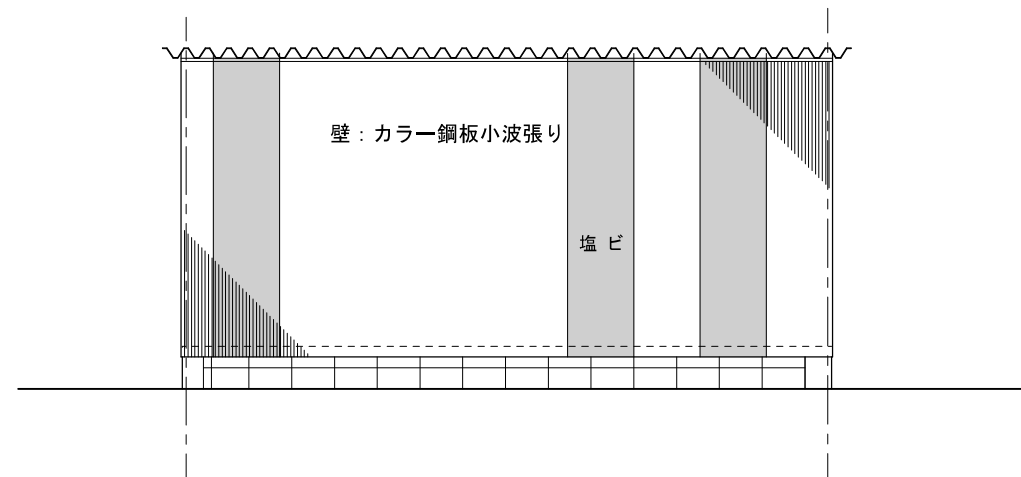
東側立面図 1/50



南側立面図 1/50



西側立面図 1/50

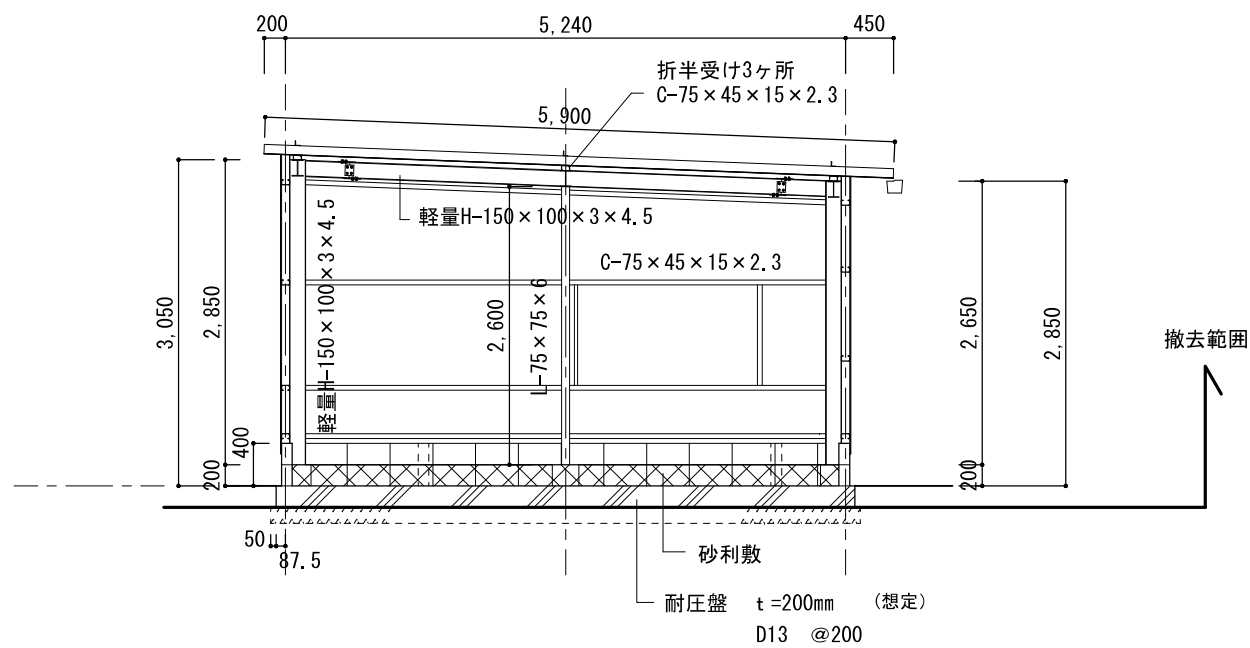


北側立面図 1/50

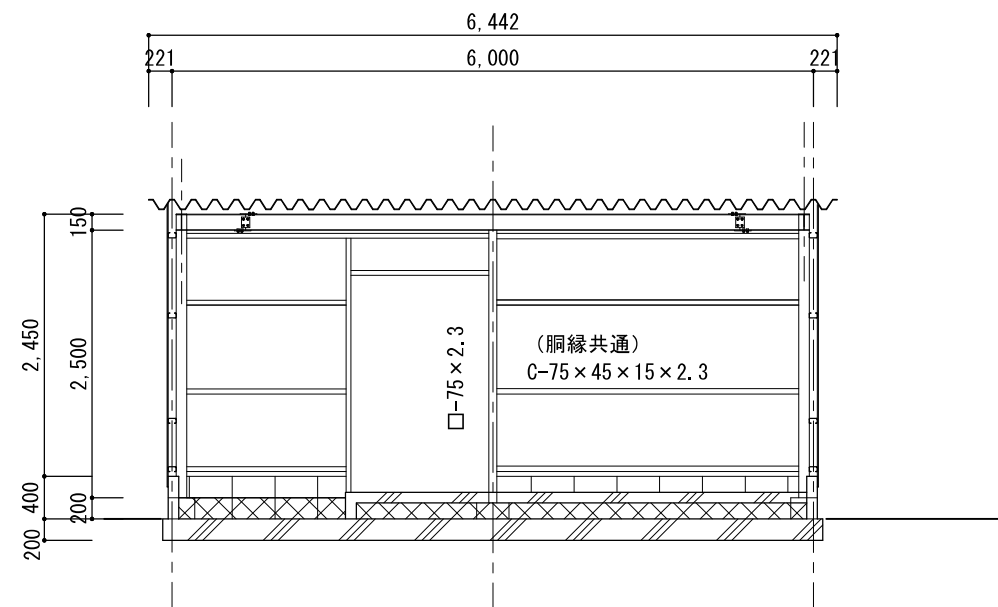
外部仕上表

屋根	カラー鋼板 折板 山高80mm 裏打ち断熱材付き
外壁	カラー鋼板 小波張り 一部塩ビ波板 乳白
根廻	素地
建具	引違窓 アルミサッシ 型板ガラス t=6.8mm 両開きドア アルミサッシ 型板ガラス t=6.8mm
軒樋	塩ビ製
縦樋	VU 65A
内部鉄骨	OP塗装

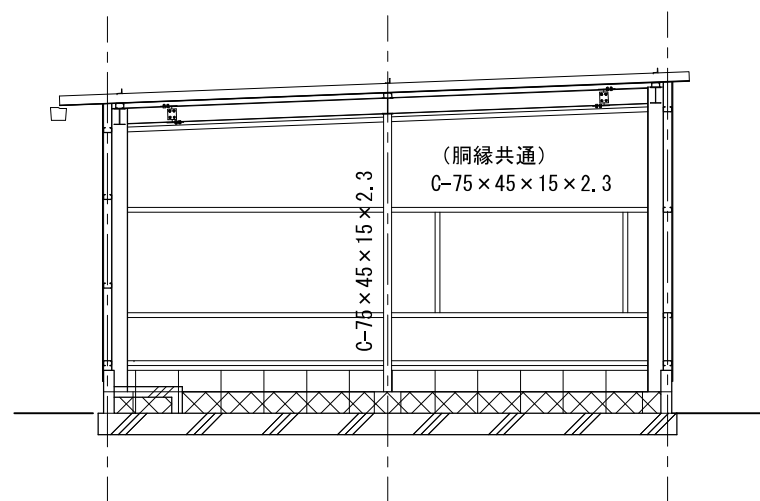
備考	平成29年 8月 日	SCALE : 1/50	工事名称	図面名称
		亀山市建設部 宮繕住宅室	関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	⑥薬液設備室棟図2(参考図)



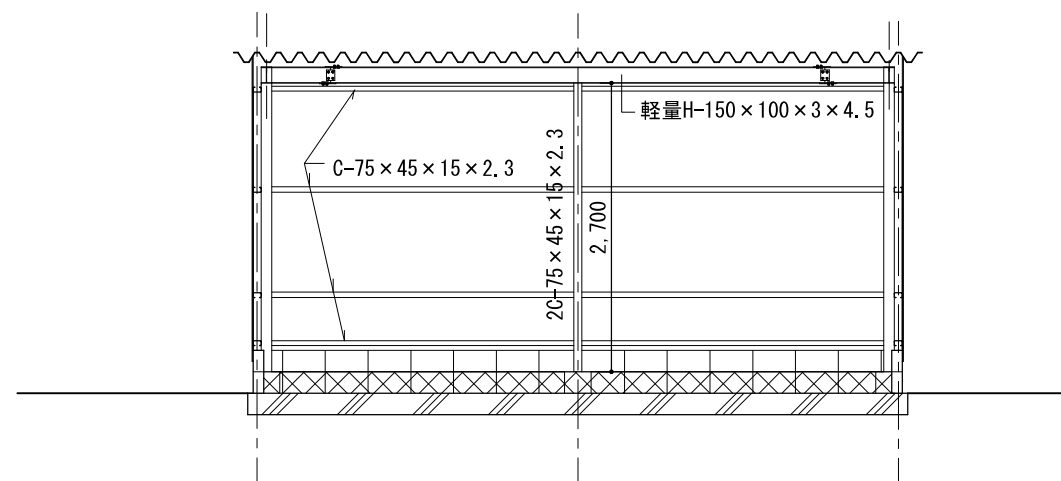
東側展開軸組図 1/50



南側展開軸組図 1/50



西側展開軸組図 1/50



北側展開軸組図 1/50

備考	平成29年 8月 日	SCALE : 1/50	工事名称	図面名称
		亀山市建設部 営繕住宅室	関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	⑥薬液設備室棟図3(参考図)

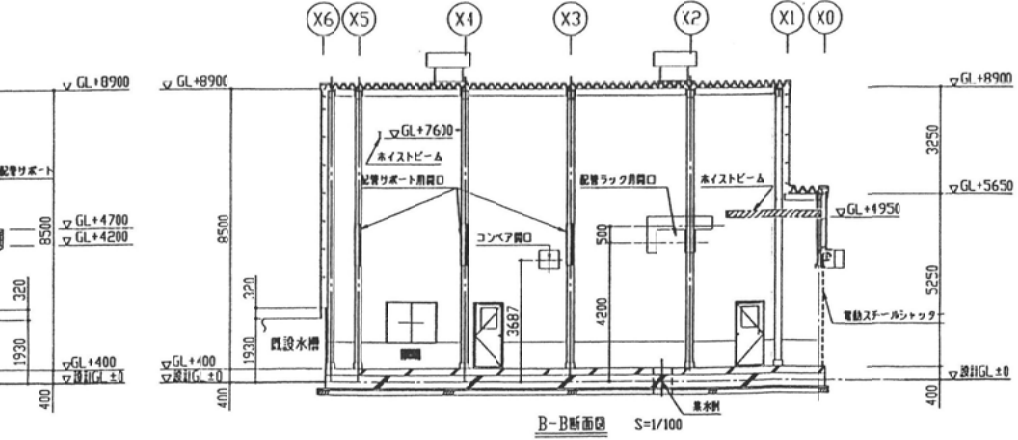
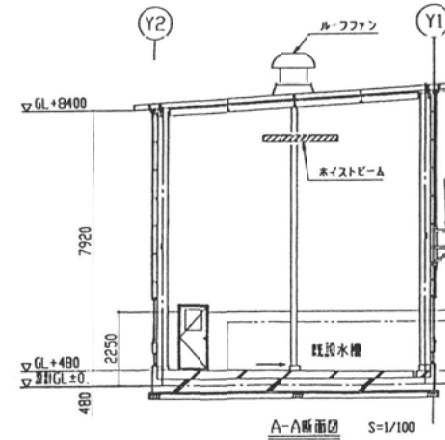
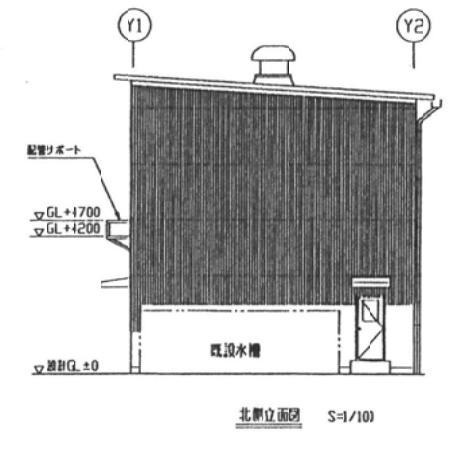
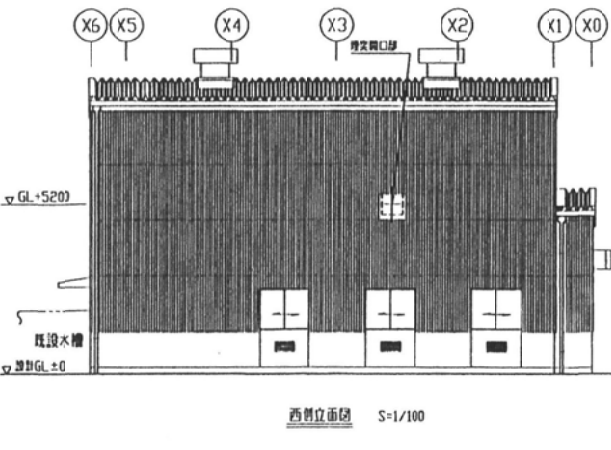
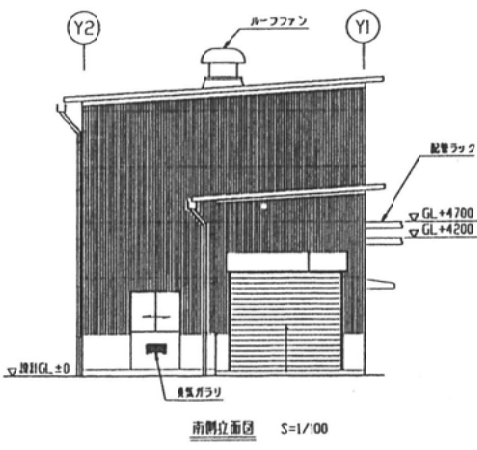
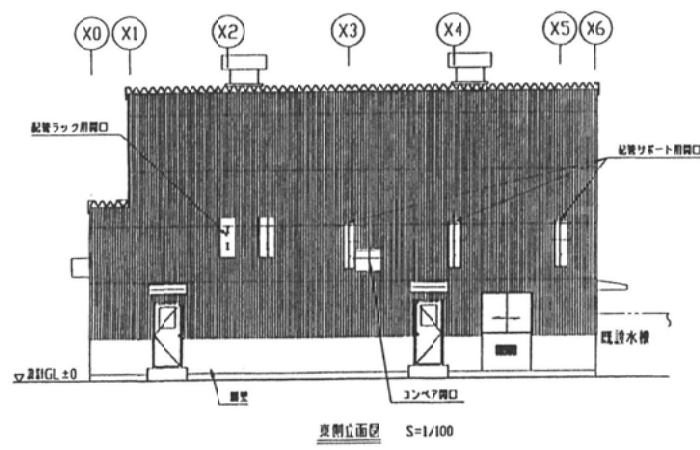
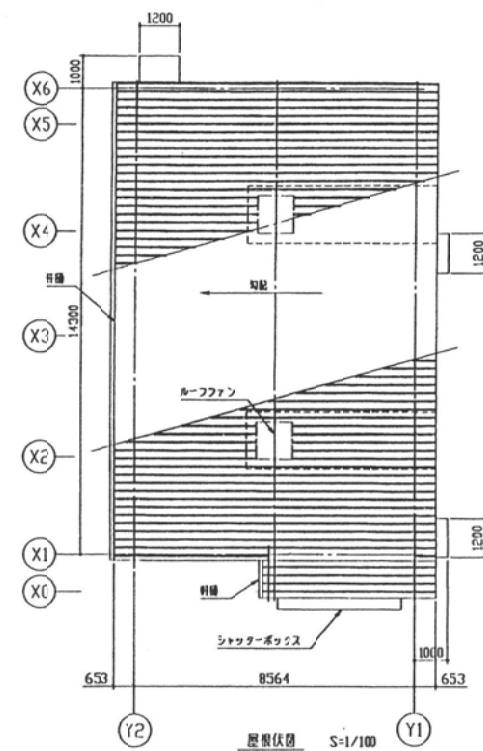
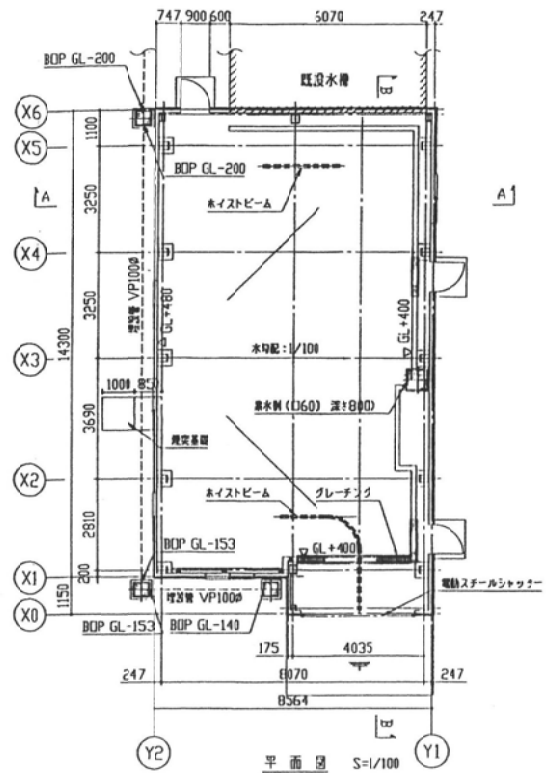
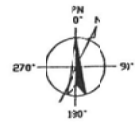
建築仕連書

外部仕上表			
屋根	溶融亜鉛メッキ鋼板 t=0.6 山高150mm 山ピッチ250 葺材:ケラバ瓦	器具	アルミサッシ、スチールフラッシュドフ、電動スチールシャッター
軒	幅巾W=120、葺材:カラーパイプ 75φ	器具	ルーフファン (ファン径75cm)、換気スリ(600V×300H)
外壁	構造:コンクリート打ち出し、土壁:付着スレート		
土	溶融亜鉛メッキ鋼板 t=0.6		
床	コンクリートにて厚さの上、砂り敷仕上げ		

構造要項	
構造	鉄骨造(平屋建)
基礎	鉄筋コンクリート基礎、柱基礎

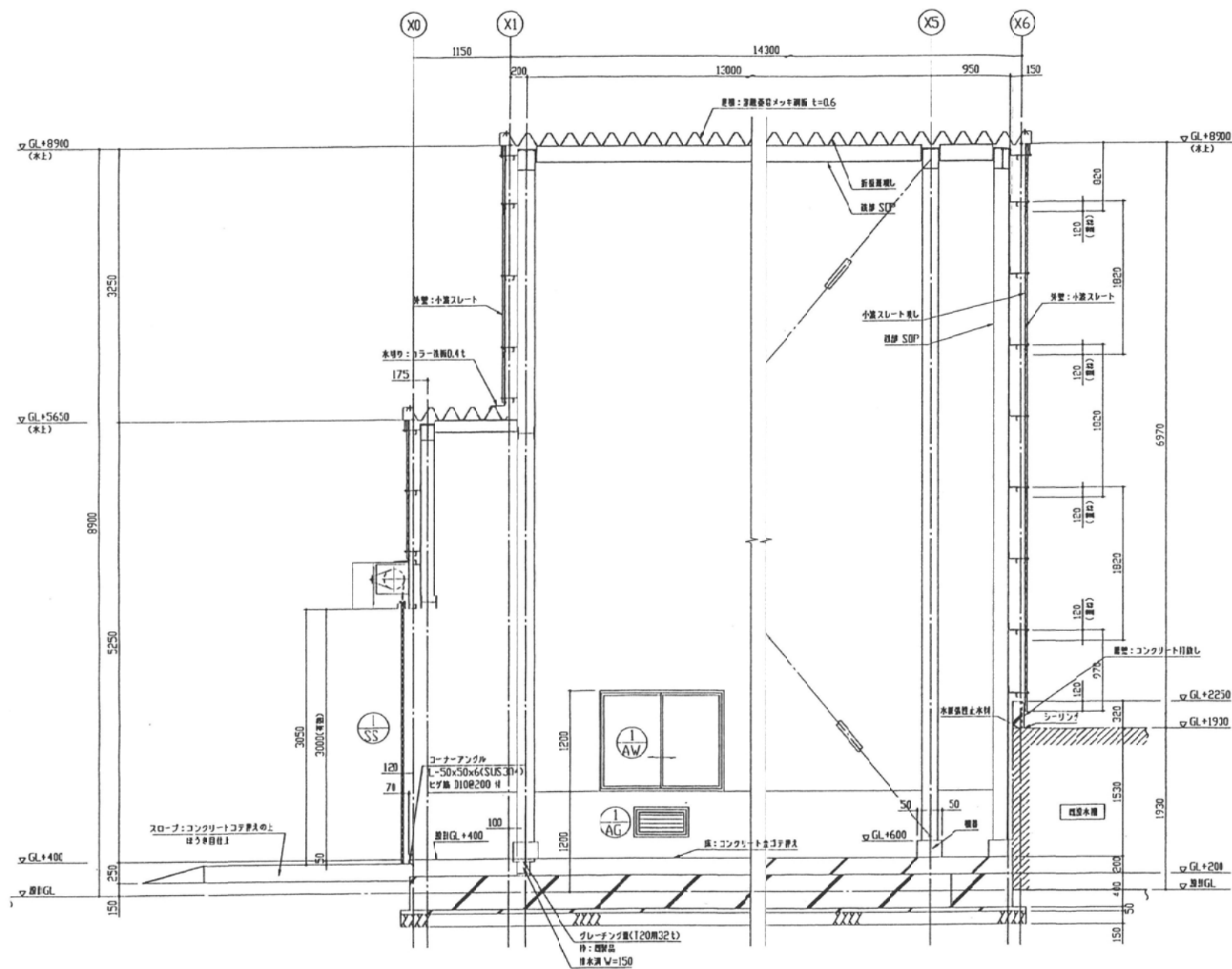
内部仕上表					
室名	床	巾木	壁	天井	
乾燥室	コンクリート金網入り		コンクリート打ち出し	スレート張り 防湿 SDF仕上	新築張り 防湿 SDF仕上

面積表	
総床面積	127.74m ²
建築面積	127.74m ²
延床面積	127.74m ²

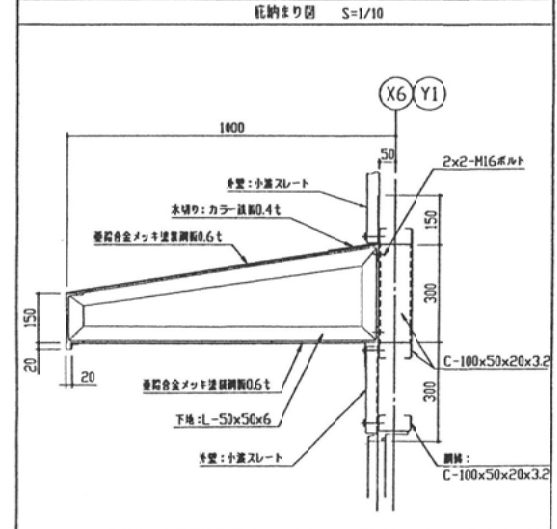
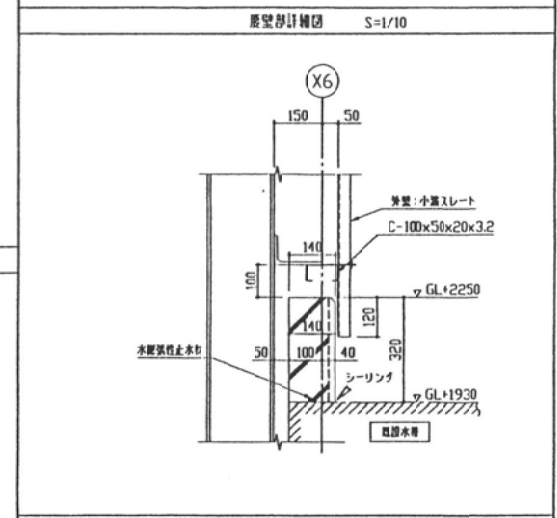
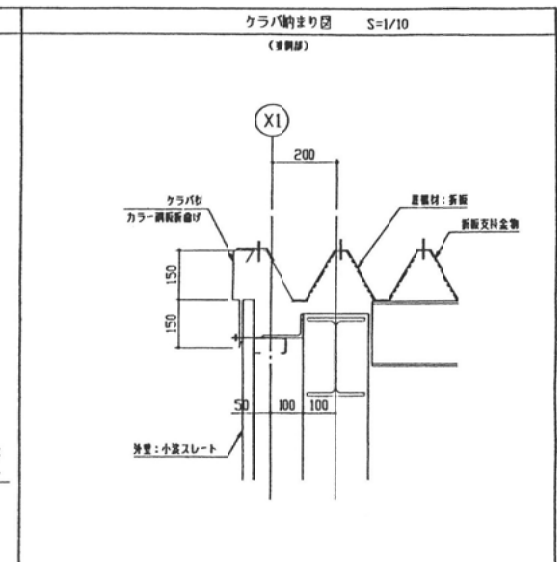
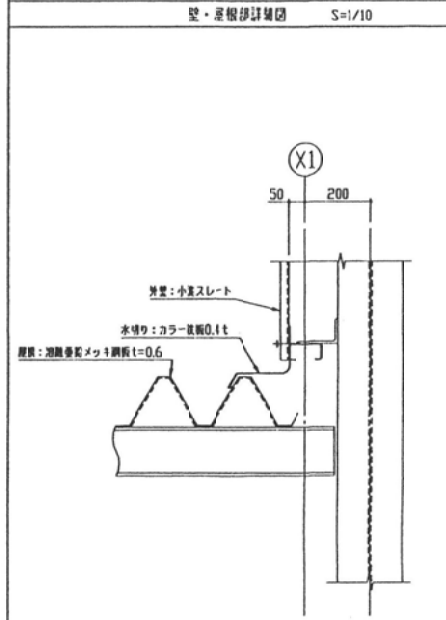
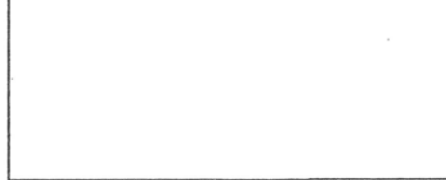
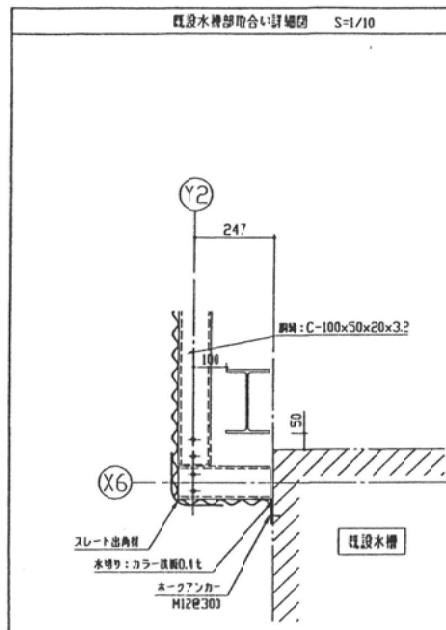


法規チェック			
消防上の要件/面積	127.74+3=130.74m ²	有効とする対象器具及び個数	アルミ製引換シャッター 1500V×1200H 5機
面積		有効面積	0.75×120×5機=4.5m ²
用途	建築基準法第11条 第12条の2項により適用外		
防火・防風	多層建物の適用外		

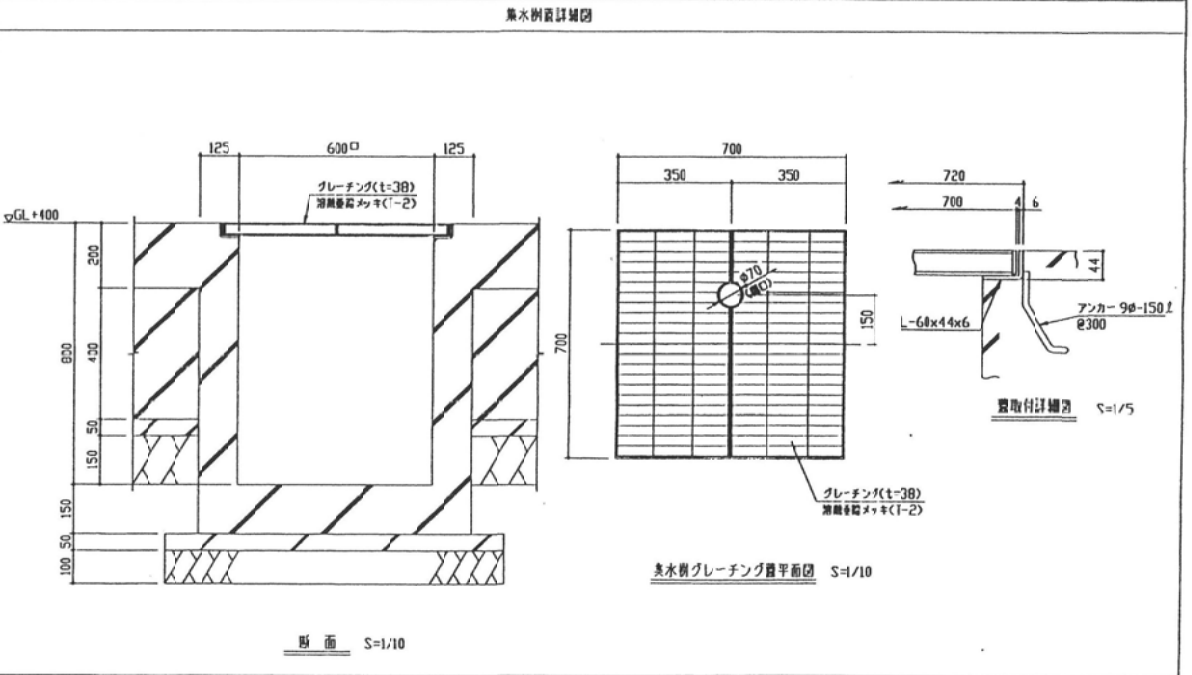
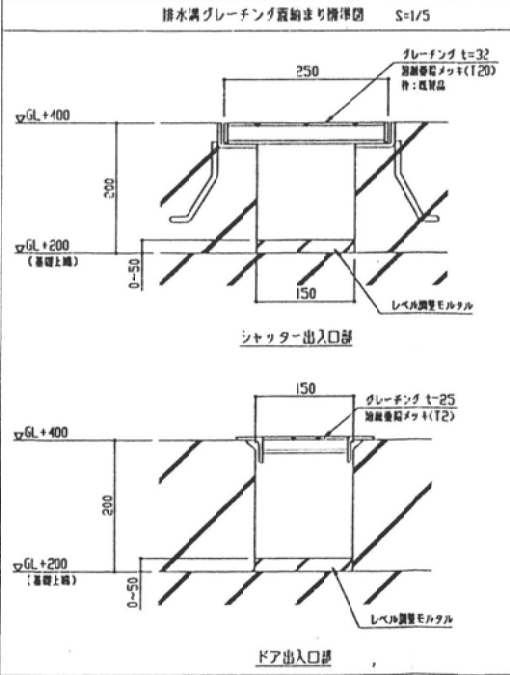
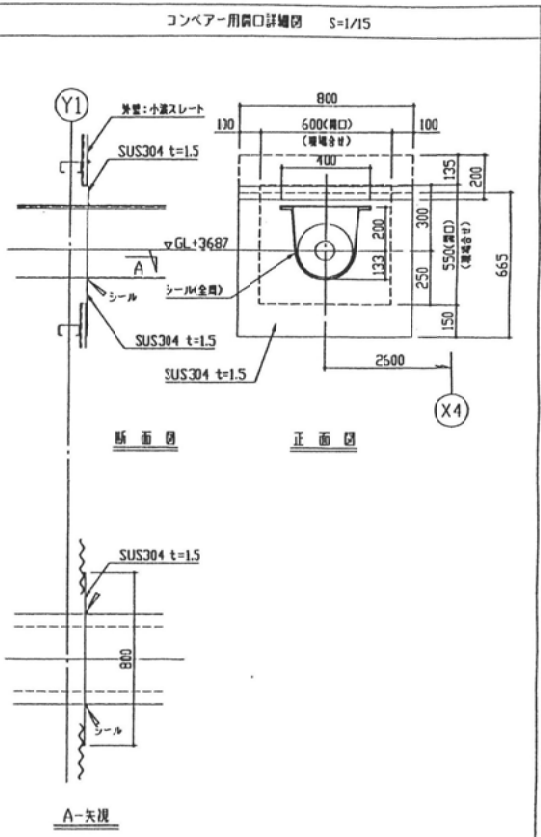
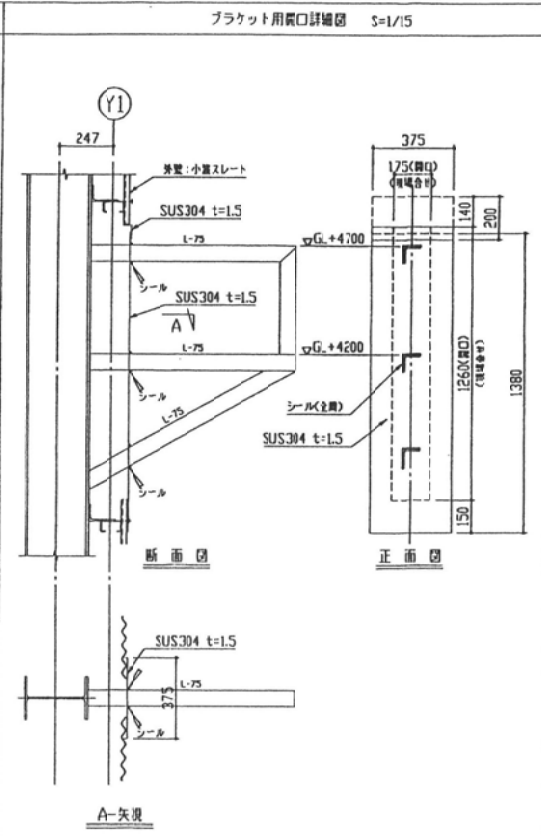
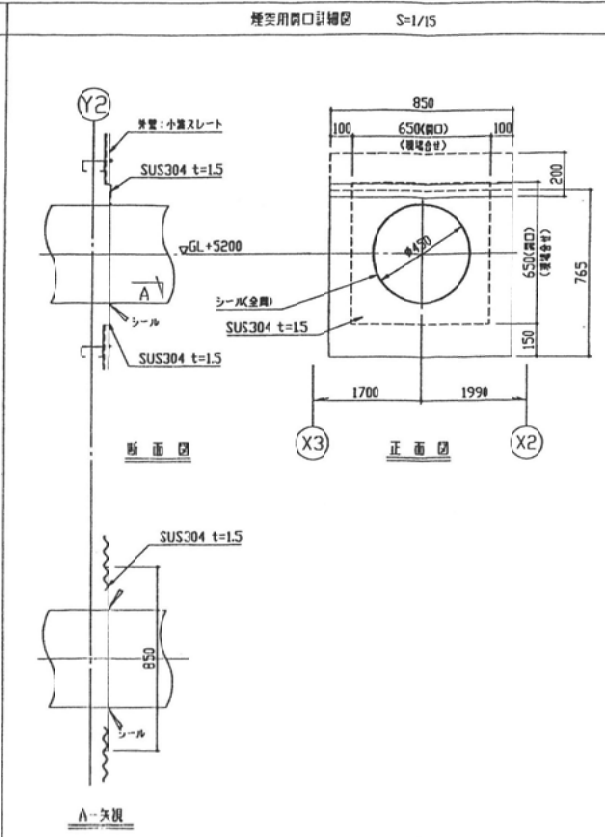
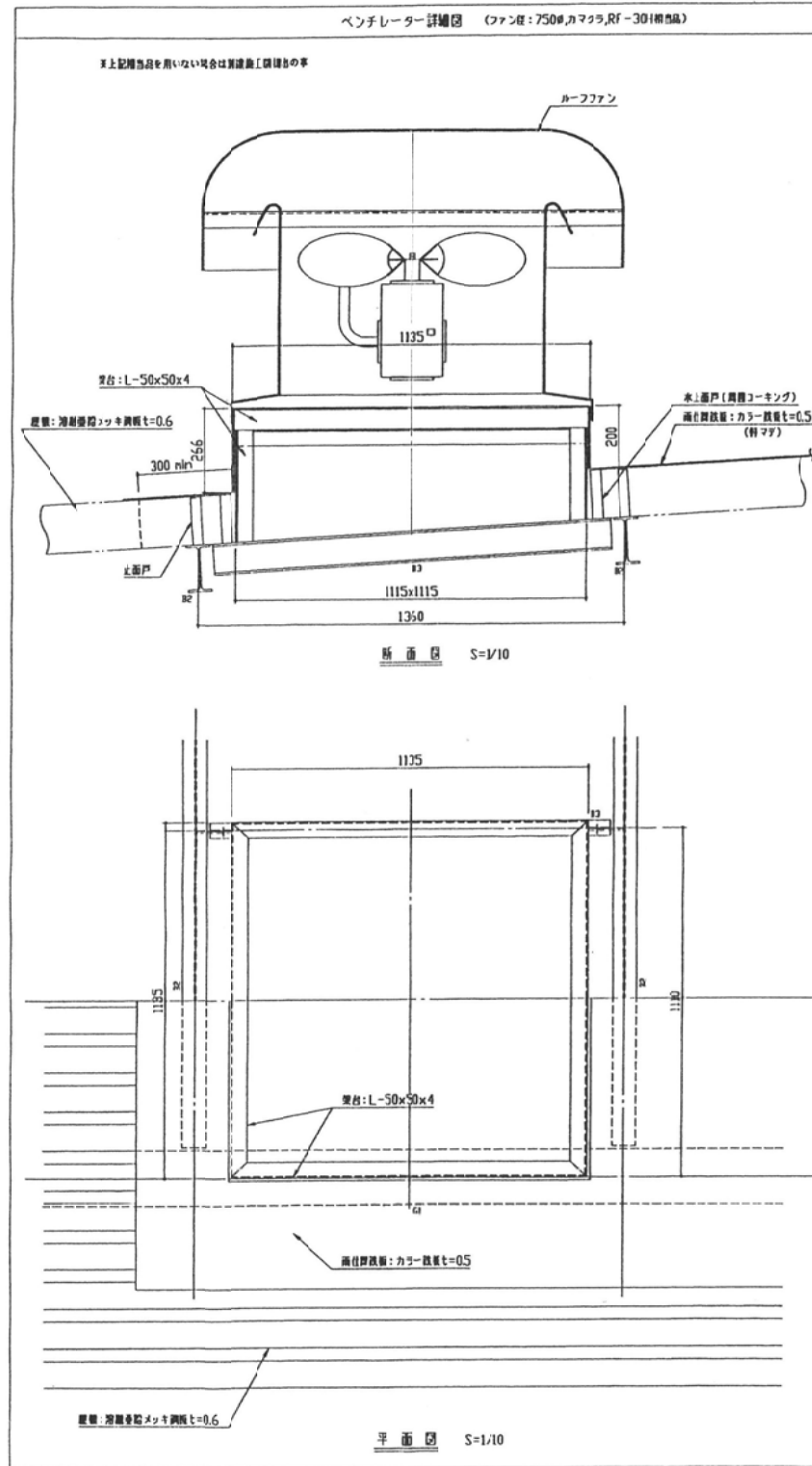
鉄骨要項	
鋼種	JIS K5623 2種鋼材
溶接	JIS K5516 1種溶接
土留	JIS K5516 1種溶接



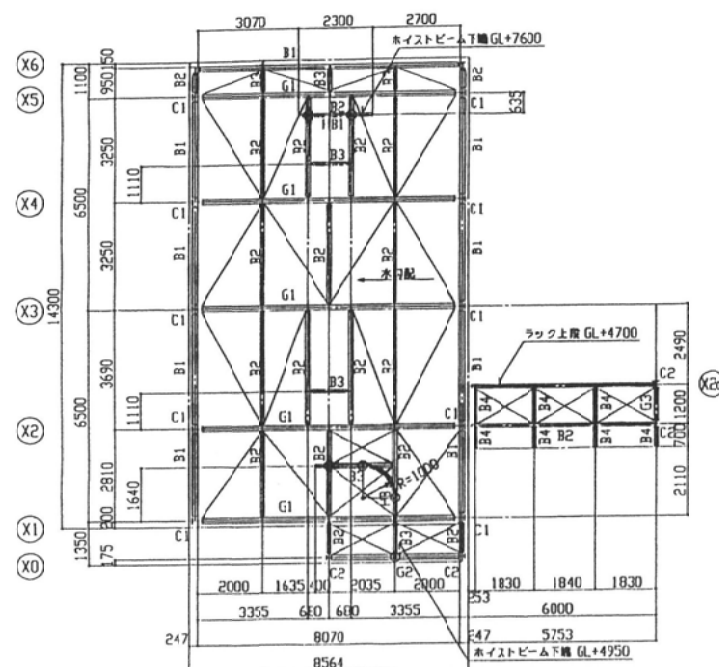
断 面 図 S=1/30



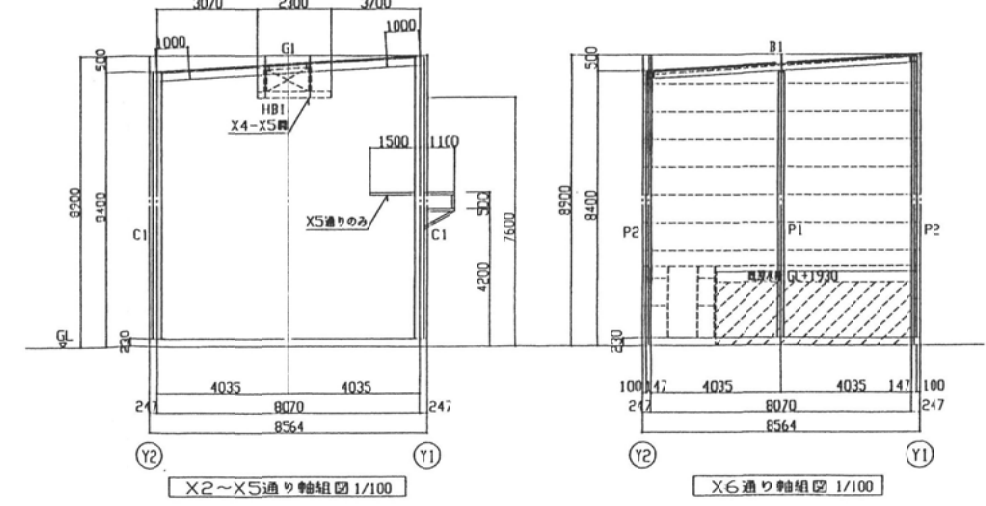
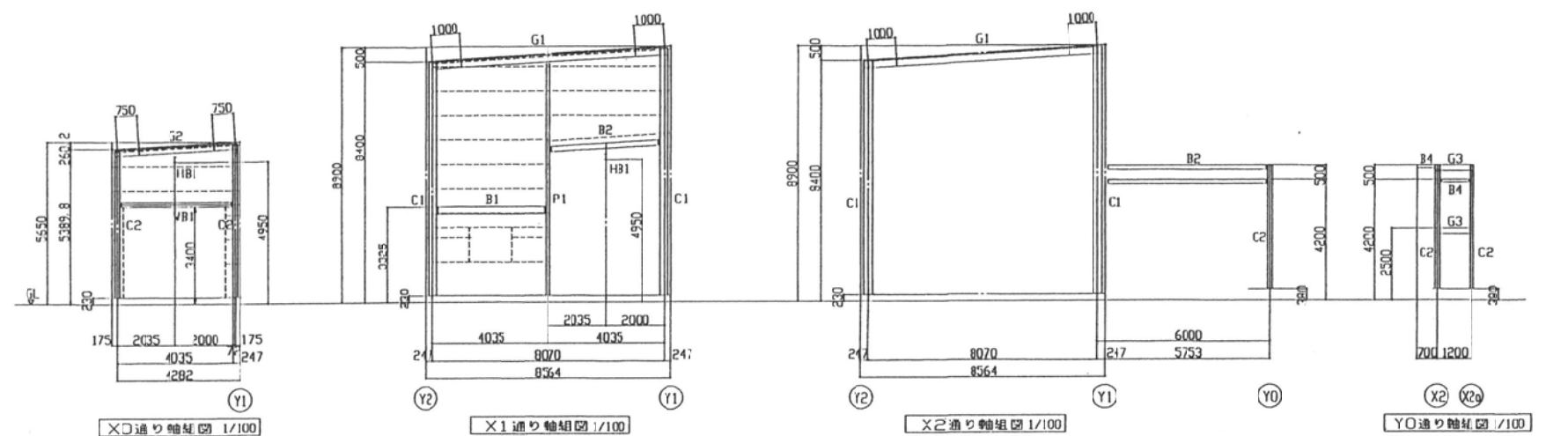
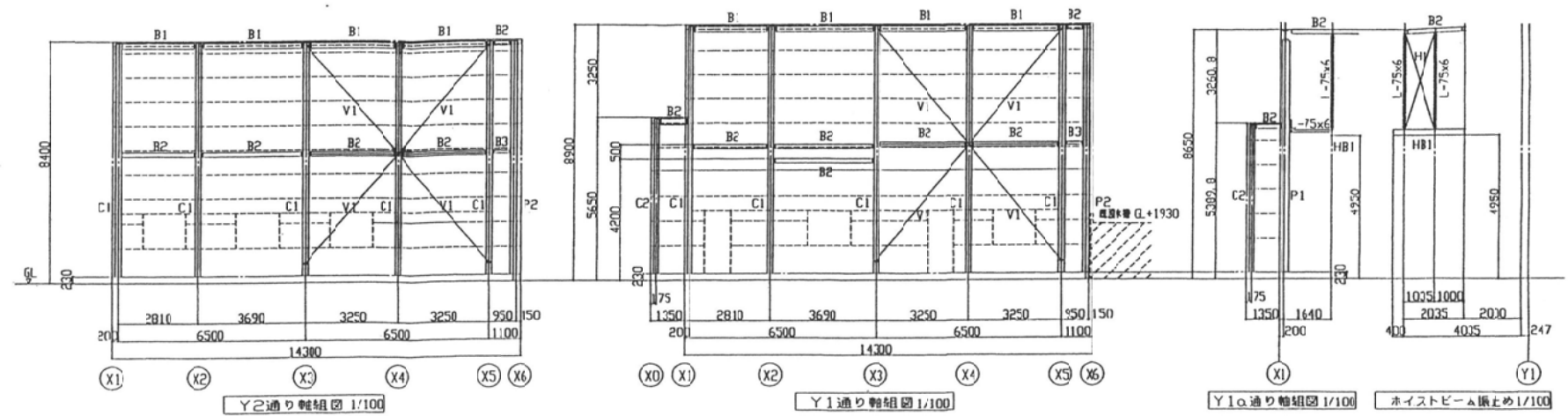
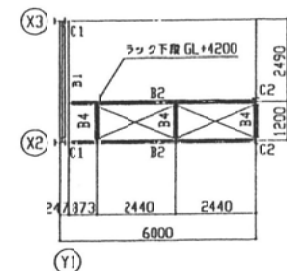
備考	平成 29 年 8 月 日	SCALE : NS	工事名称	図面名称
		亀山市建設部 営繕住宅室	関衛センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	乾燥機室棟 断 面 図 (2/2)



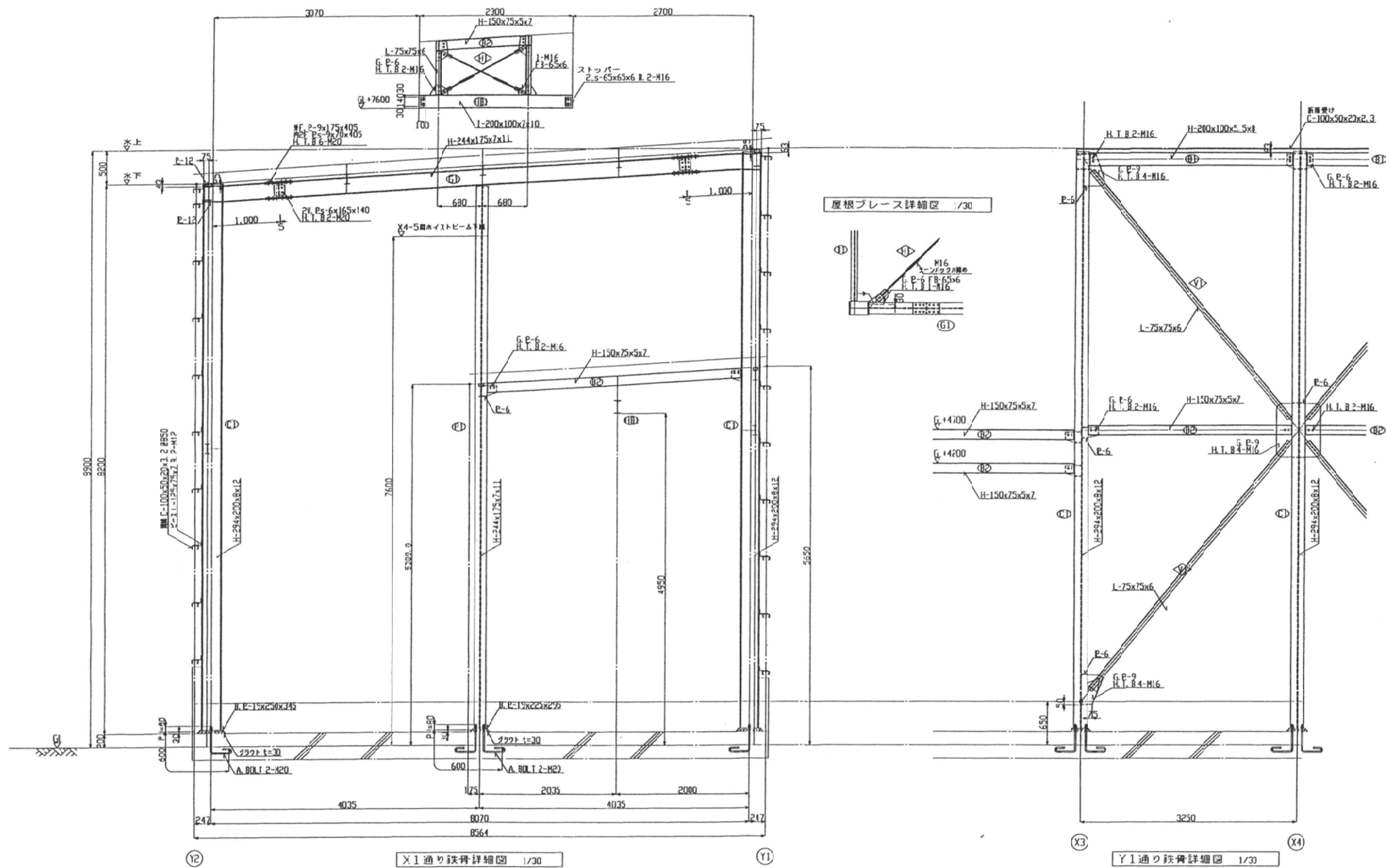
備考	平成 29 年 8 月 日	SCALE 1/15	工事名称	図面名称
		亀山市建設部 宮郷住宅室	関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	乾燥機室棟 雑詳細図



小屋伏図 1/100
 特記を除き屋根プレースHとする。
 ◎は、ホイストビーム取り付け位置を示す。

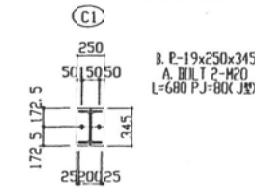
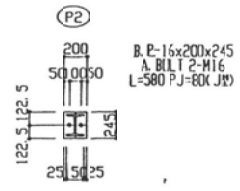
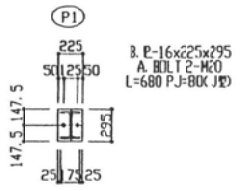


符号	主材	仕様
C1	H-294x200x8 x12	B PL-19x250x345 A. BOLT 2-M20
C2	H-150x150x7 x10	B PL-19x200x200 A. BOLT 2-M20
P1	H-244x175x7 x11	B PL-16x225x295 A. BOLT 2-M20
P2	H-194x150x6 x9	B PL-16x200x245 A. BOLT 2-M16
G1	H-244x175x7 x11	
G2	H-194x150x6 x9	
G3	H-200x100x5.5x6	
B1	H-200x100x5.5x6	
B2	H-150x75x5 x7	
B3	C-100x50x5 x7	
B4	L-75x75x6	
VB1	H-150x150x7 x10	水平使用
HB1	I-200x100x7 x10	
鋼管	C-100x50x20x3.2 #850	スズ L-125x75x7 B. 2-M12 0' 鋼管 L-150x90x9 2-M2
V1	L-75x75x6	G. PL-6 H. T. B. 1-M6
H1	M16 (タンパックル締め)	G. PL-6 H. T. B. 1-M6

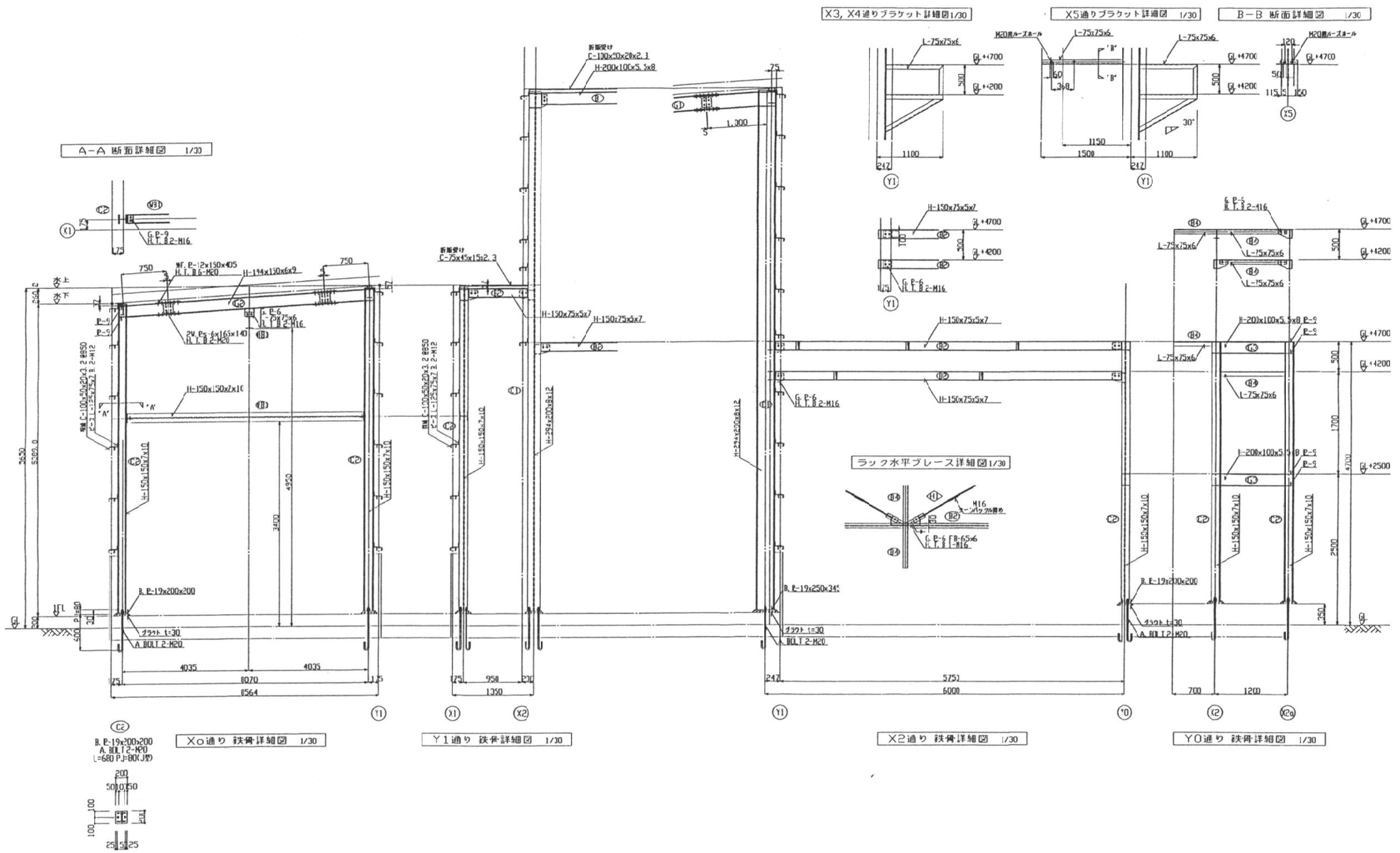


X1通り鉄骨詳細図 1/30

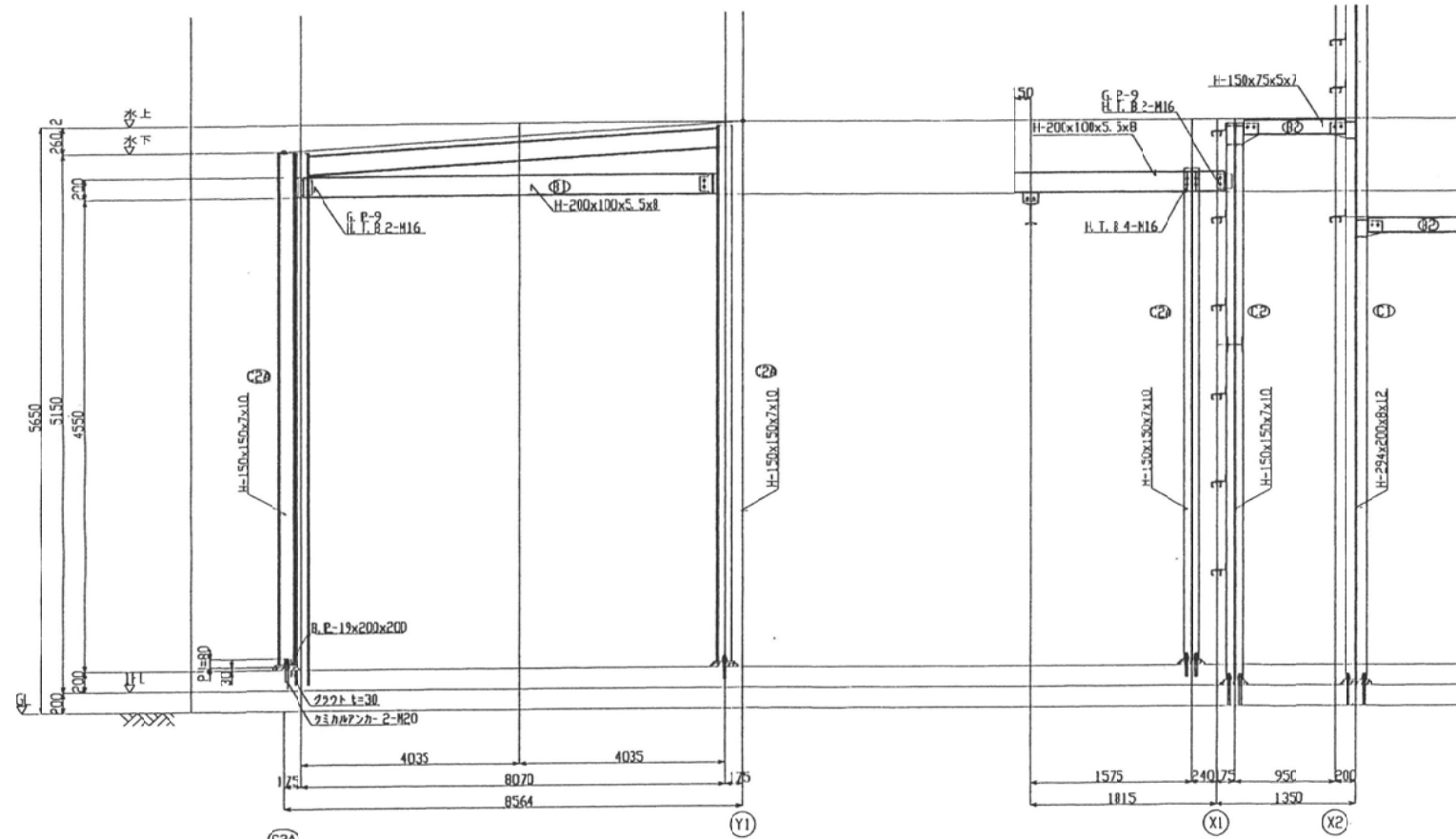
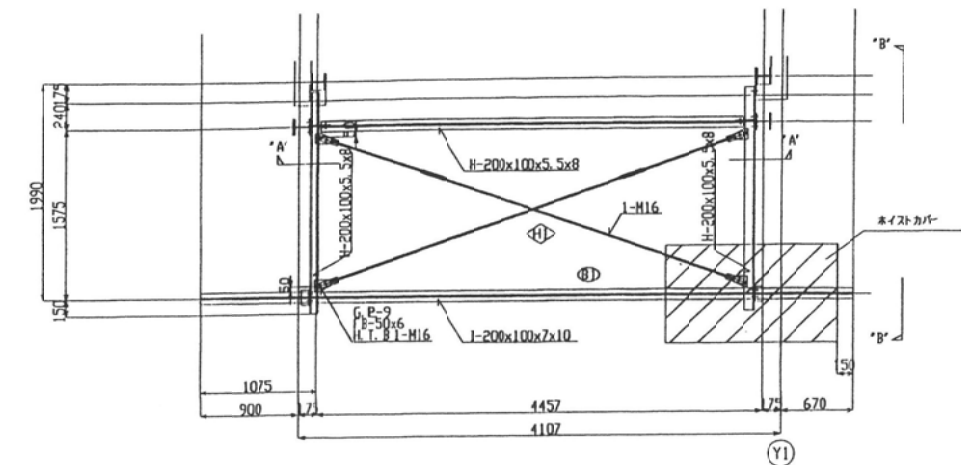
Y1通り鉄骨詳細図 1/30



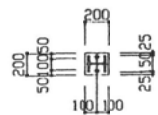
備考	平成 29 年 8 月 日	SCALE : NS	工事名称	図面名称
		龜山市建設部 営繕住宅室	関南センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	乾燥機室棟 鉄骨詳細図 (1)



備考	平成 29 年 8 月 日	SCALE : NS	工事名称	図面名称
		倉山市建設部 営繕住宅室	関衛生センター解体及び列の草コンポスト化センター環境整備工事	乾燥機室棟 鉄骨詳細図 (2)

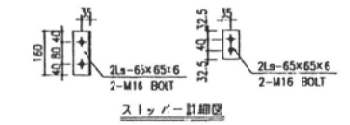
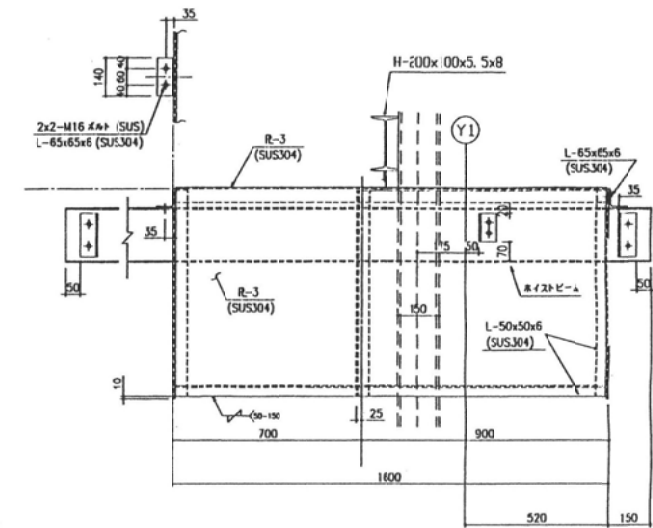
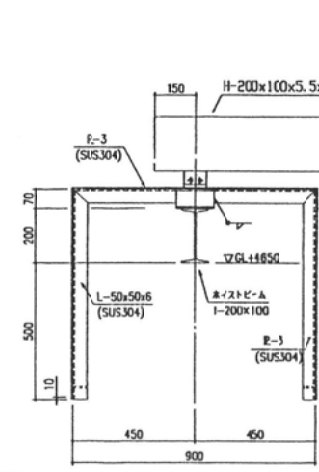


Ⓒ2A
H-19x200x200
ガラスパネル-2-N20



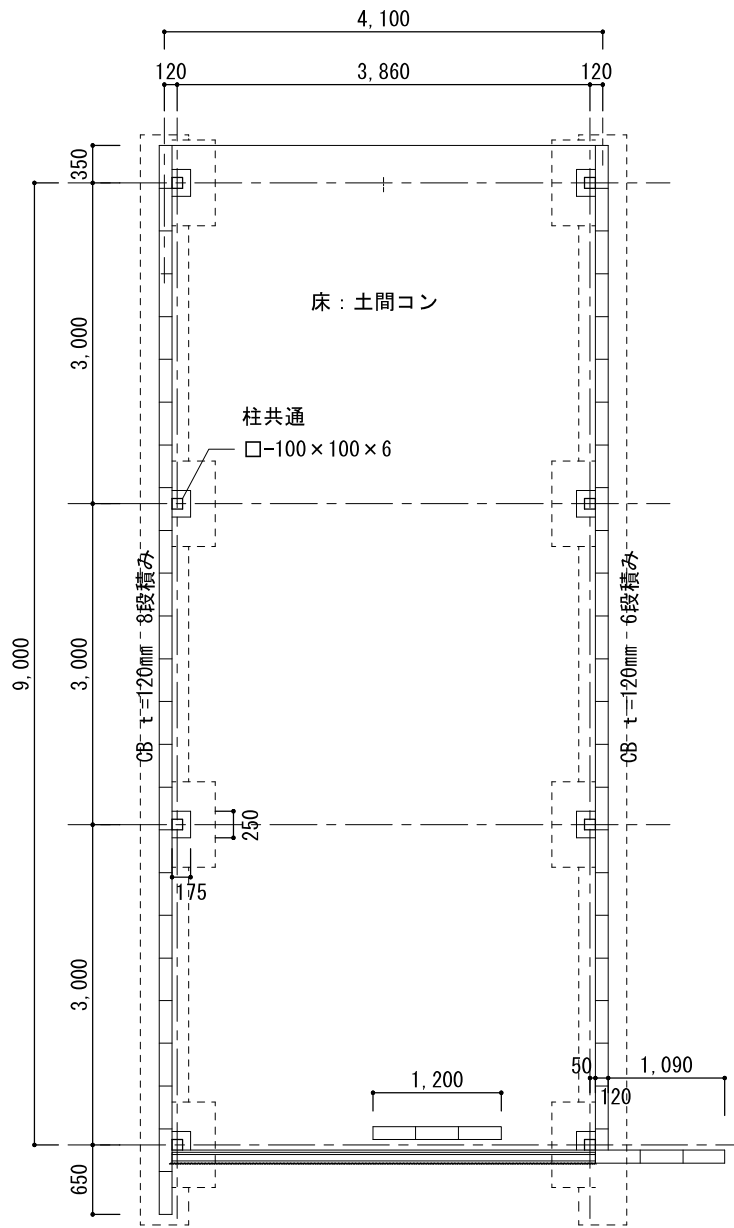
A-A 断面詳細図 1/30

B-B 断面詳細図 1/30

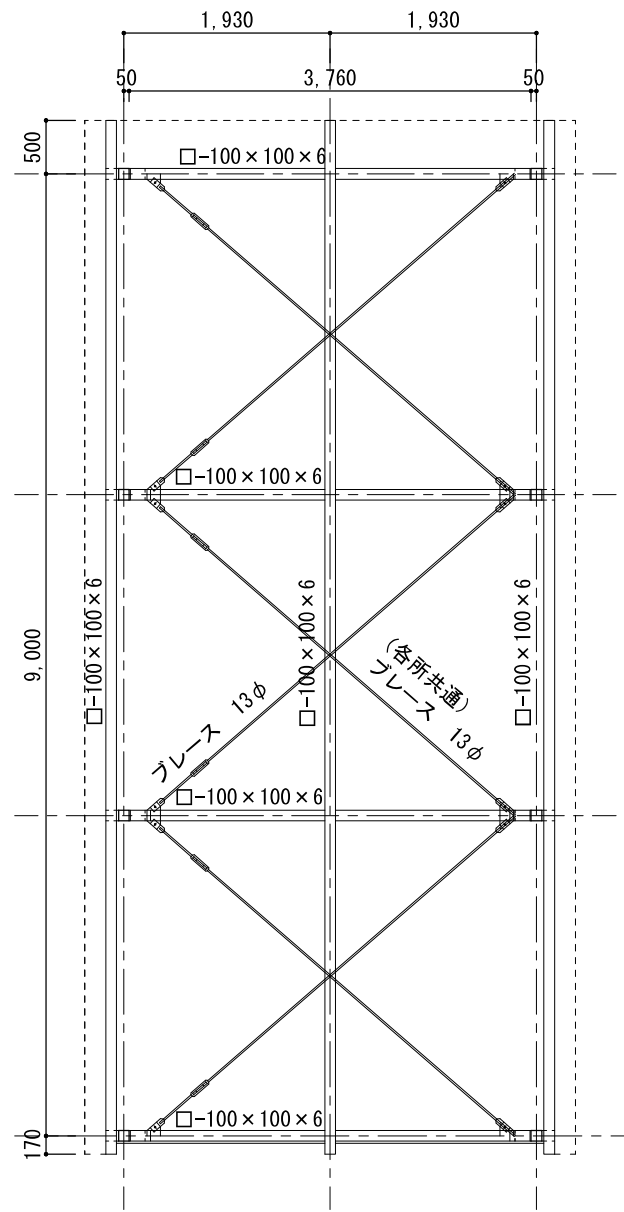


スライドア (SUS製) 詳細図

備考	平成 29 年 8 月 日	SCALE : NS	工事名称	図面名称
		亀山市建設部 障壁住宅室	関衛生センター解体及び刈り草ニンポスト化センター環境整備工事	乾燥機室棟 増築図



平面図 1/50

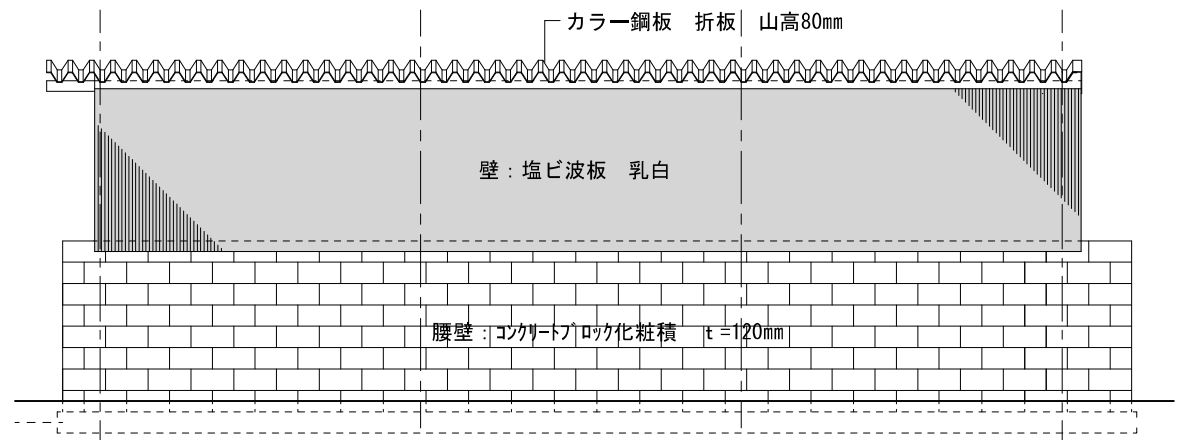


梁伏図 1/50

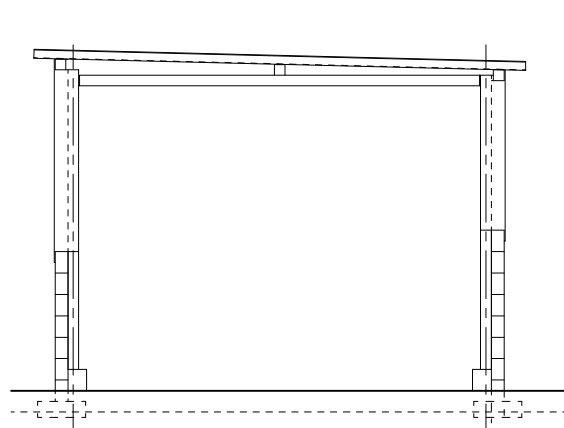
外部仕上表

屋根	カラー鋼板 折板 山高80mm
	裏打ち断熱材付き
外壁	カラー鋼板 小波張り
	一部塩ビ波板 乳白
腰壁	コンクリートブロック化粧積 t=120mm
鉄骨塗装	OP塗装

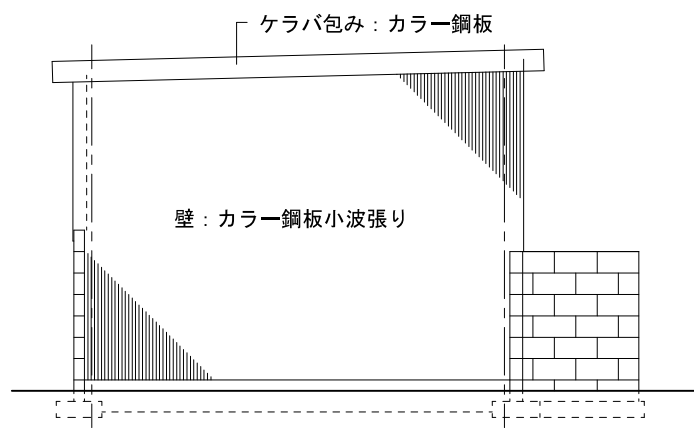
床面積 : 9.0 × 4.1 = 36.9㎡



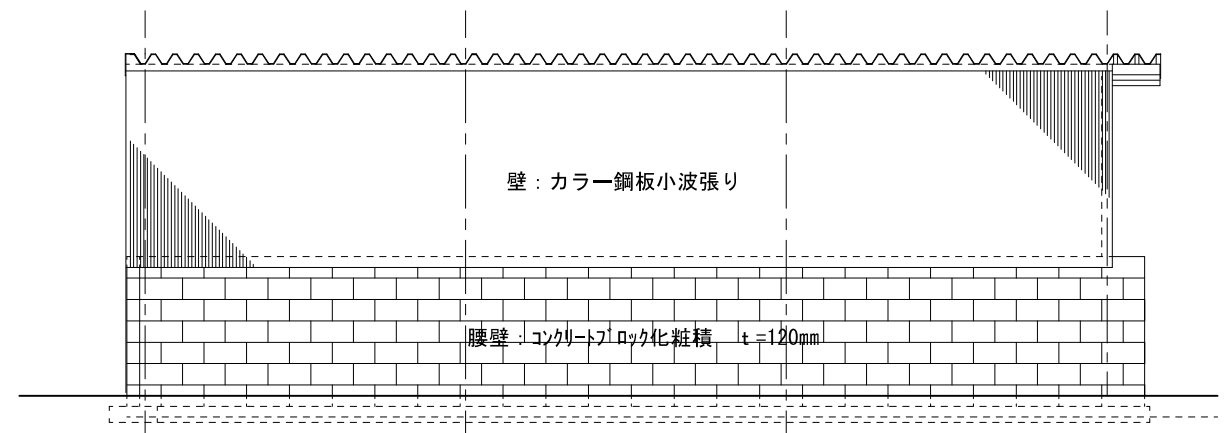
西側立面図 1/50



北側立面図 1/50

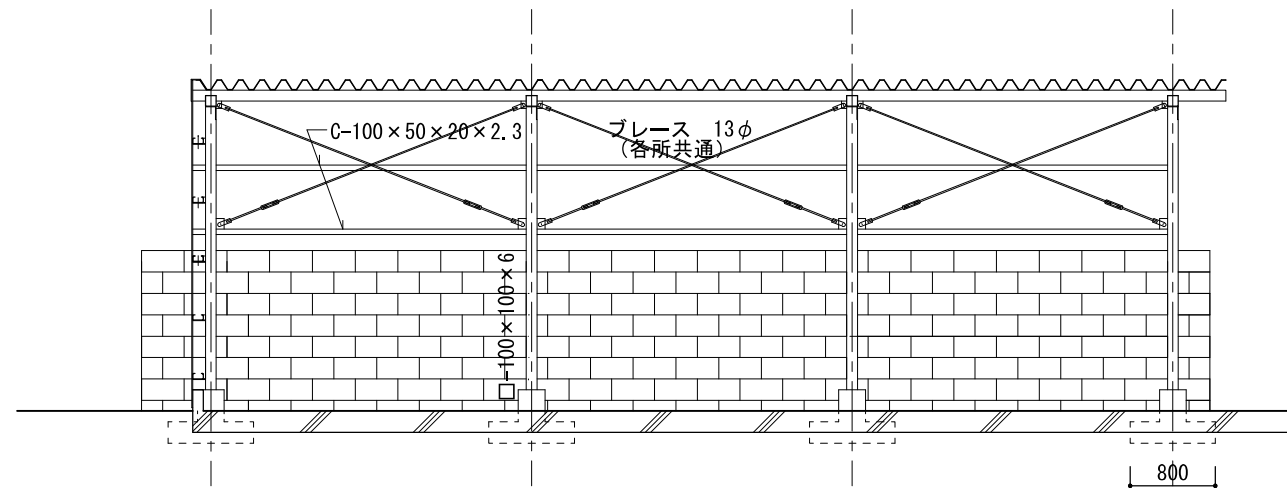


南側立面図 1/50

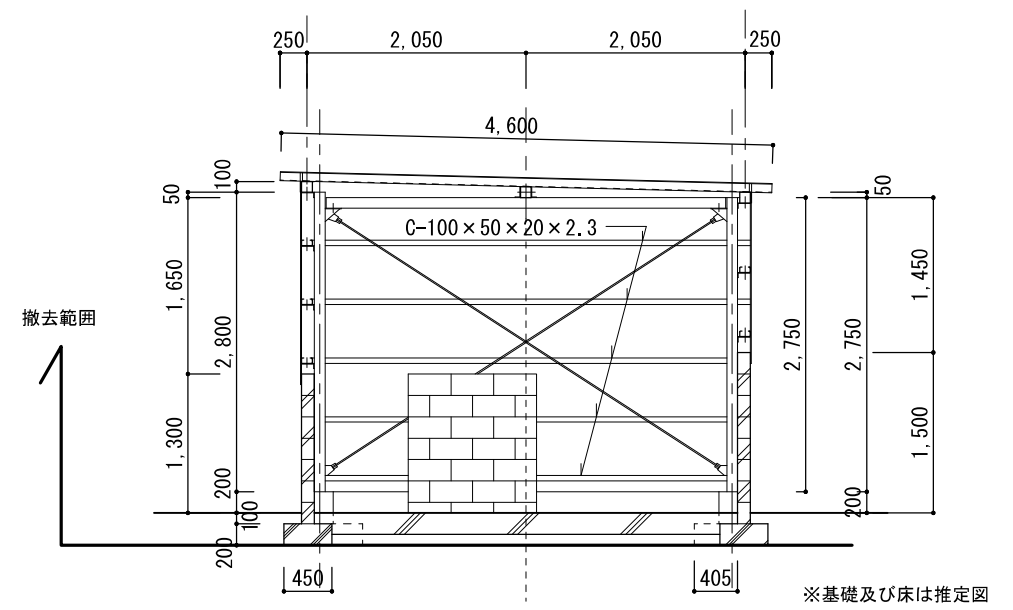


東側立面図 1/50

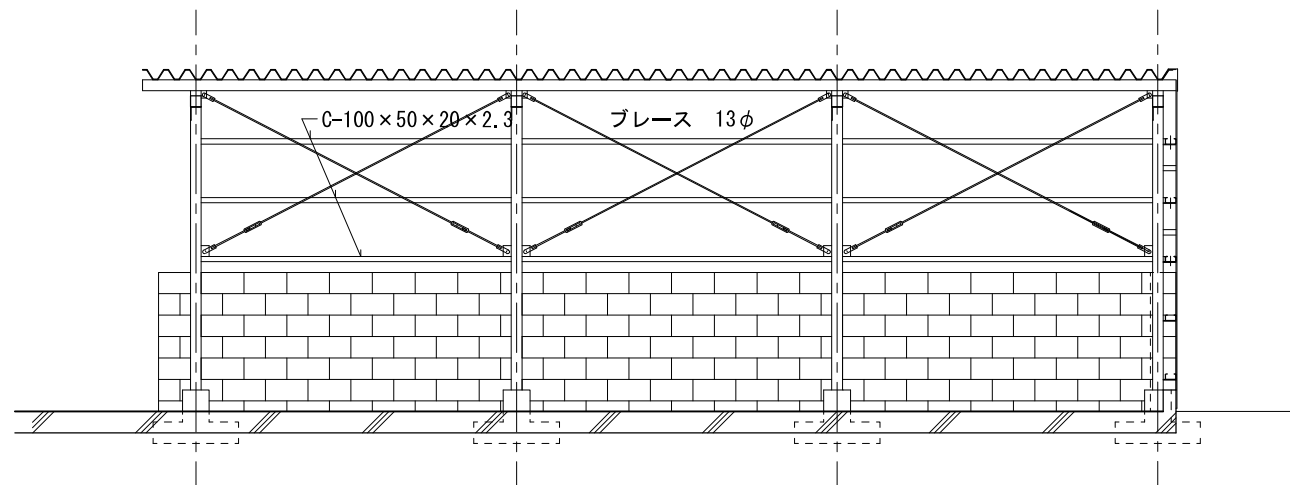
備考	平成29年 8月 日	SCALE : 1/50	工事名称	図面名称
		亀山市建設部 営繕住宅室	関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	③堆肥小屋図1(参考図)



西側展開軸組図 1/50

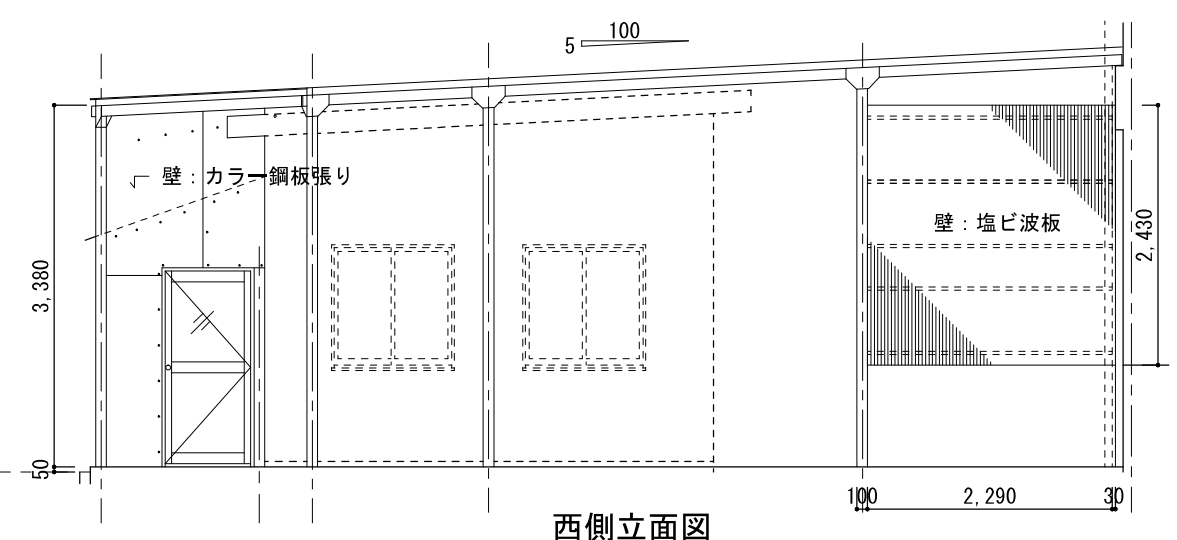
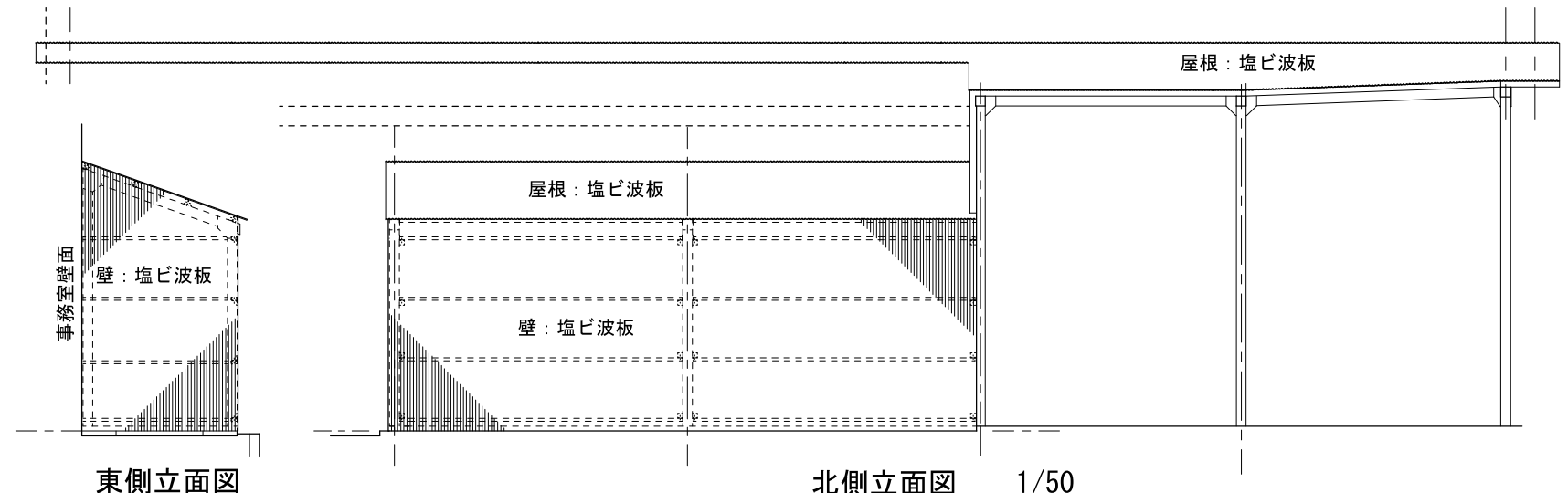
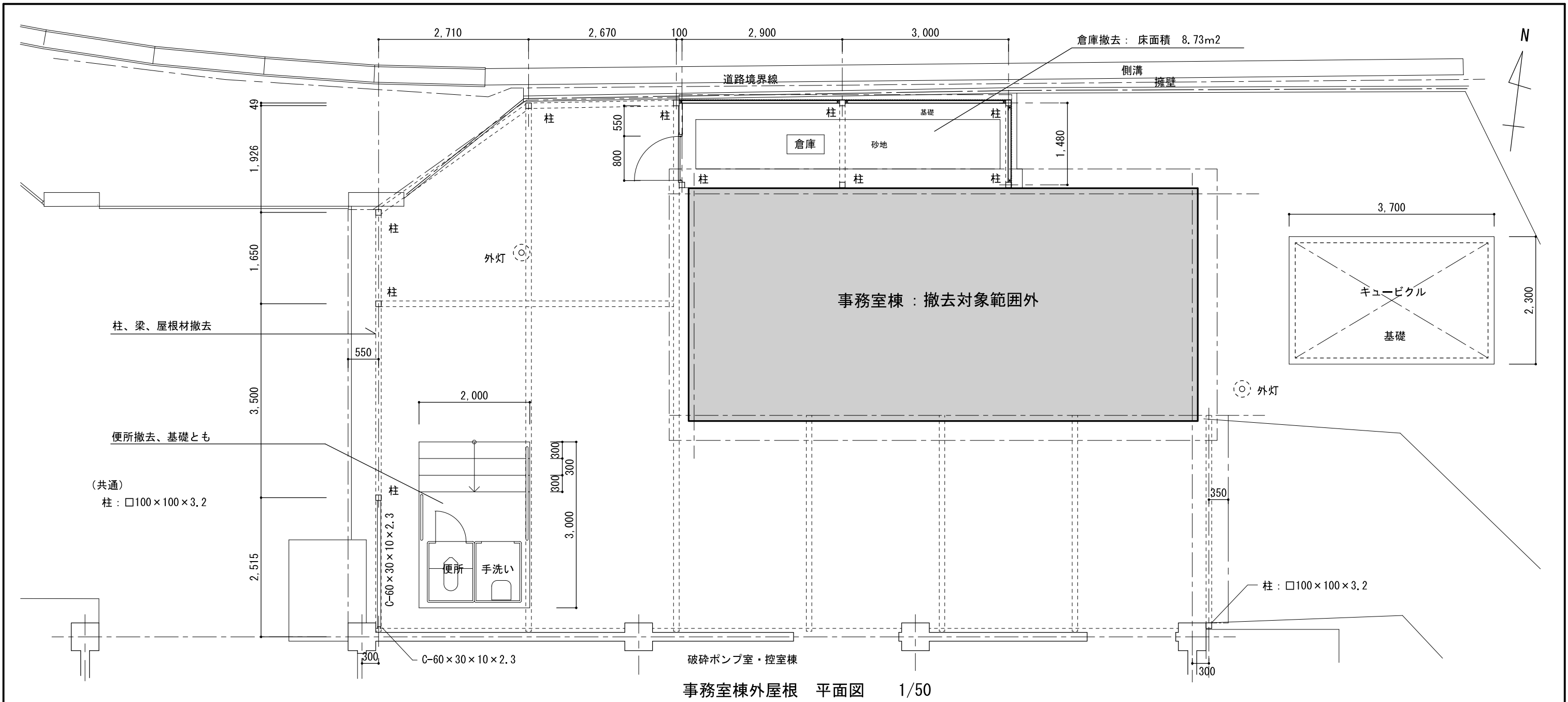


南側展開軸組図 1/50

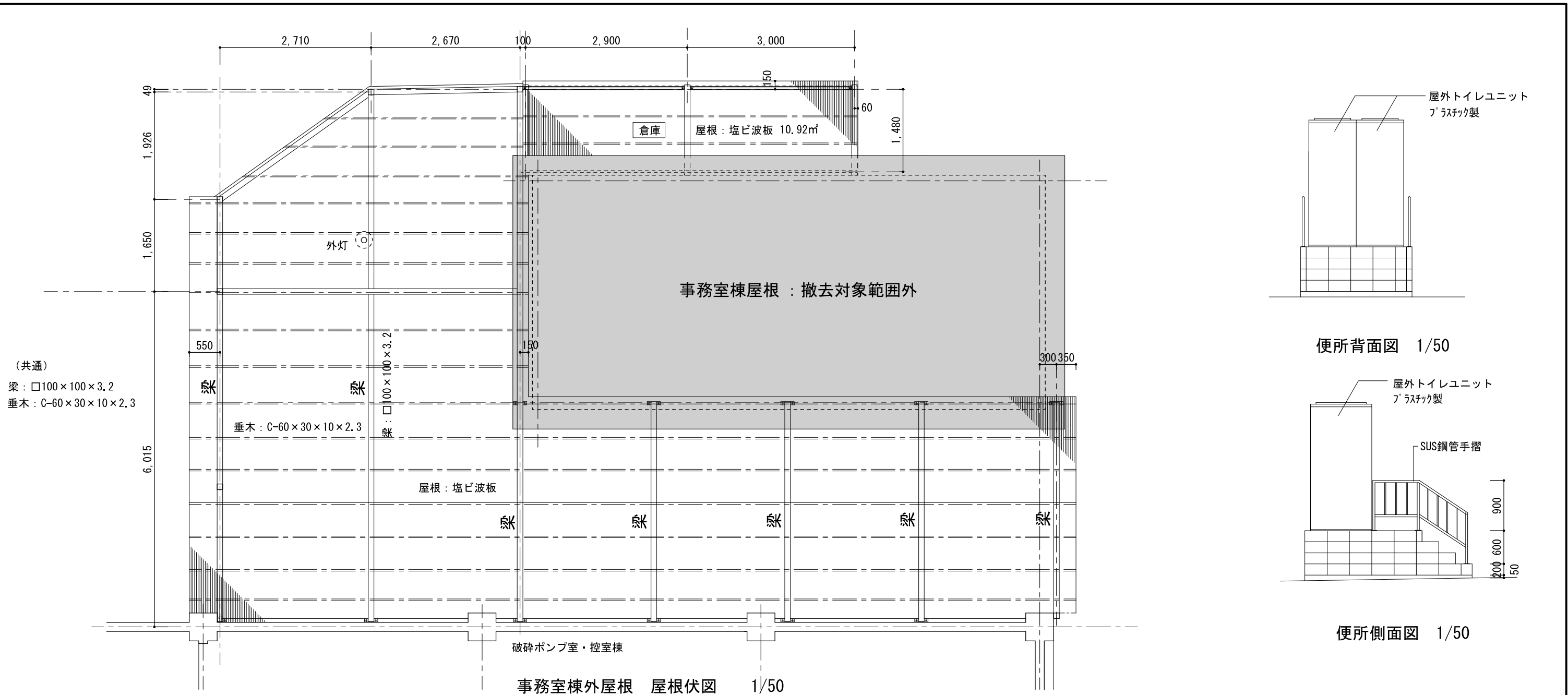


東側展開軸組図 1/50

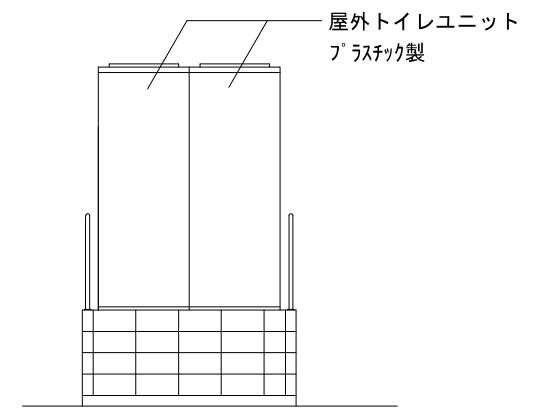
備考	平成29年 8月 日	SCALE : 1/50	工事名称	図面名称
		亀山市建設部 営繕住宅室	関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	⑧堆肥小屋図2 (参考図)



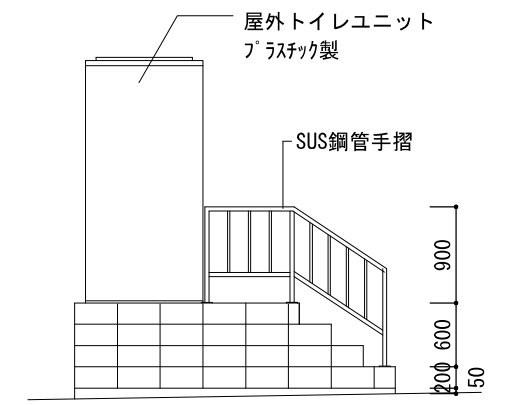
備考	平成 29 年 8 月 日	SCALE : 1/50	工事名称	図面名称
		亀山市建設部 営繕住宅室	関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	◎外屋根・倉庫・便所1(参考図)



(共通)
 梁：□100×100×3.2
 垂木：C-60×30×10×2.3

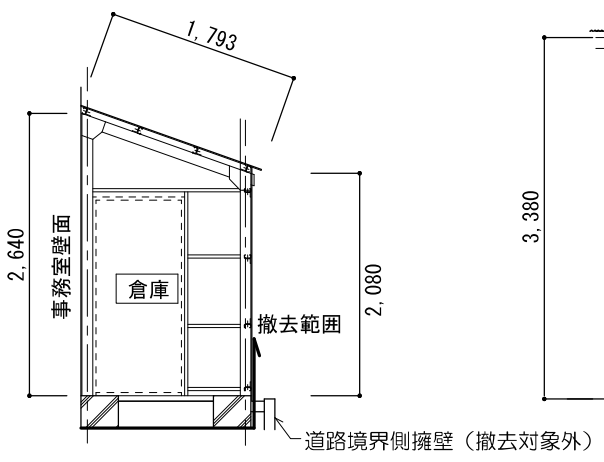


便所背面図 1/50

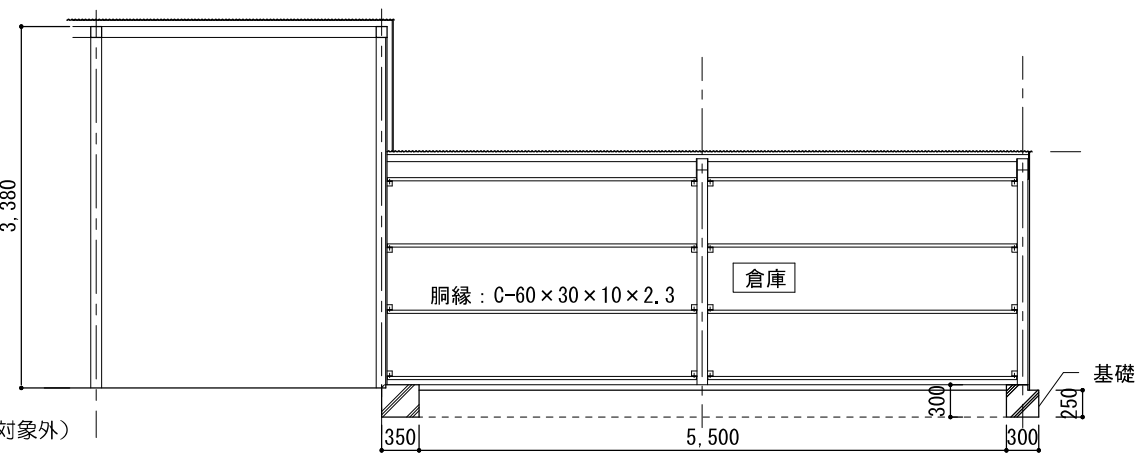


便所側面図 1/50

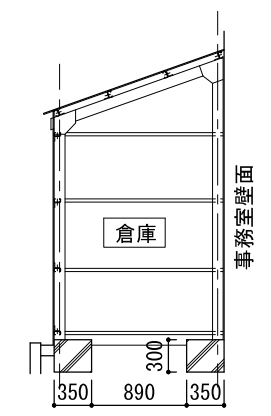
事務室棟外屋根 屋根伏図 1/50



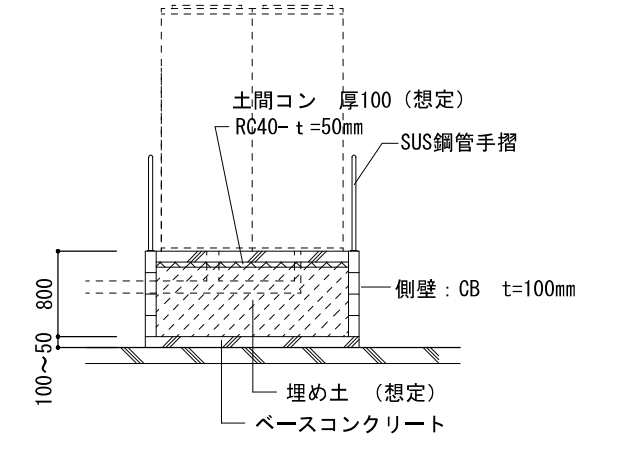
西側展開軸組図 1/50



北側展開軸組図 1/50

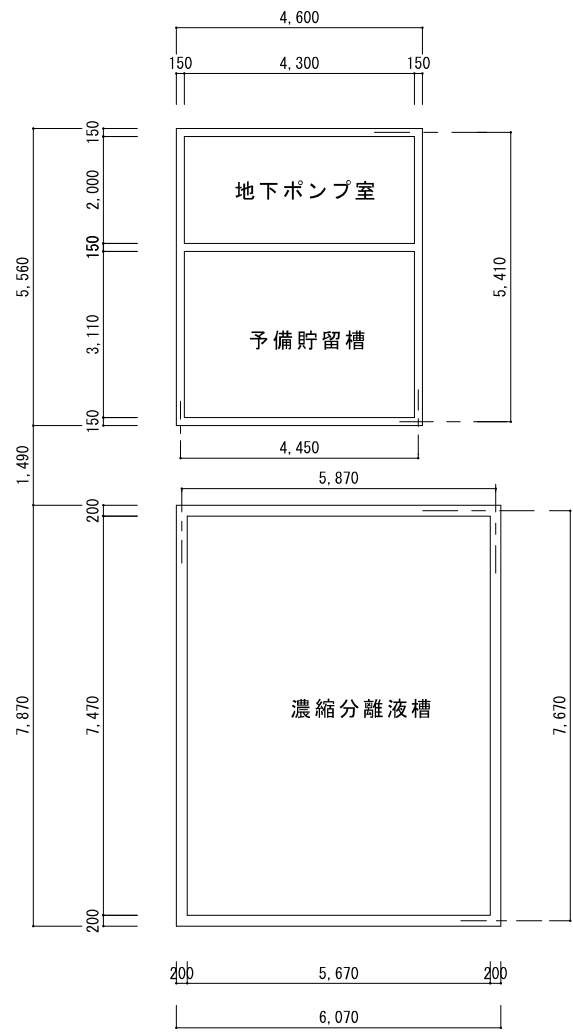


東側展開軸組図 1/50

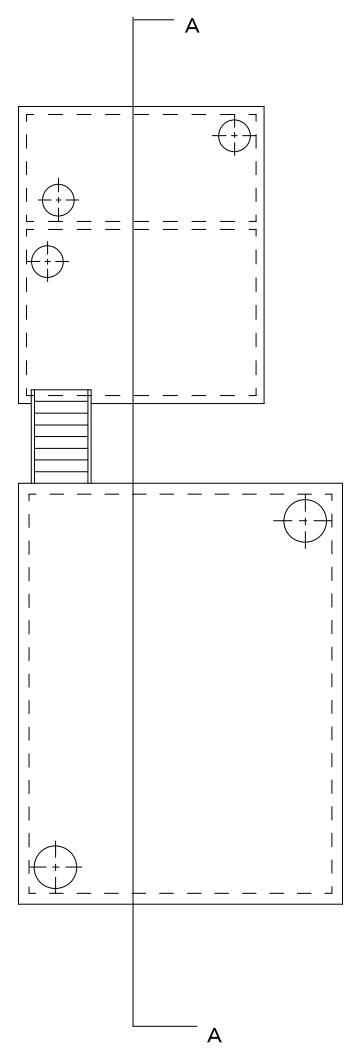


断面図 1/50

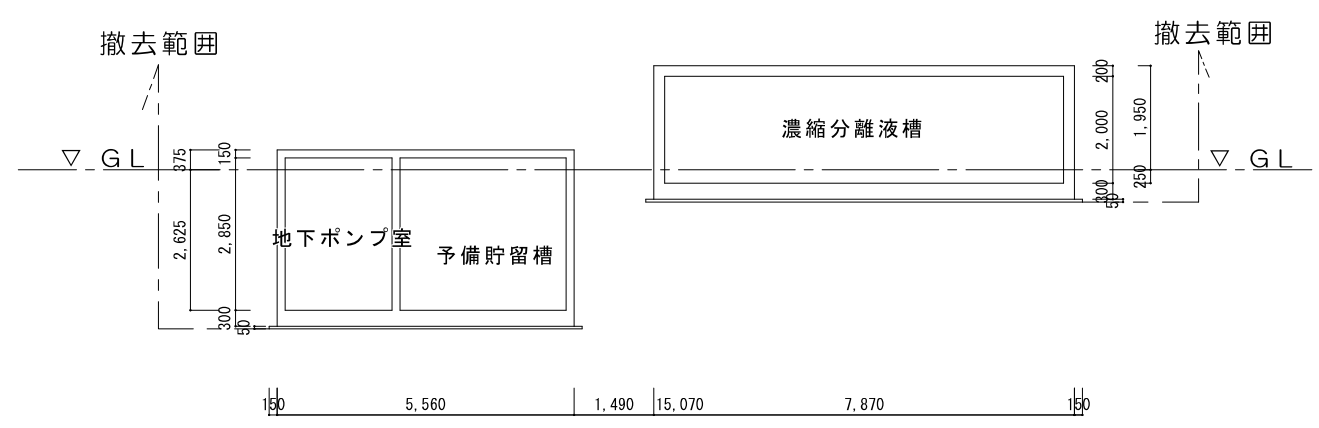
備考	平成 29 年 8 月 日	SCALE : 1/50	工事名称	図面名称
		亀山市建設部 宮總住宅室	関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	◎外屋根・倉庫・便所2 (参考図)



地下平面図

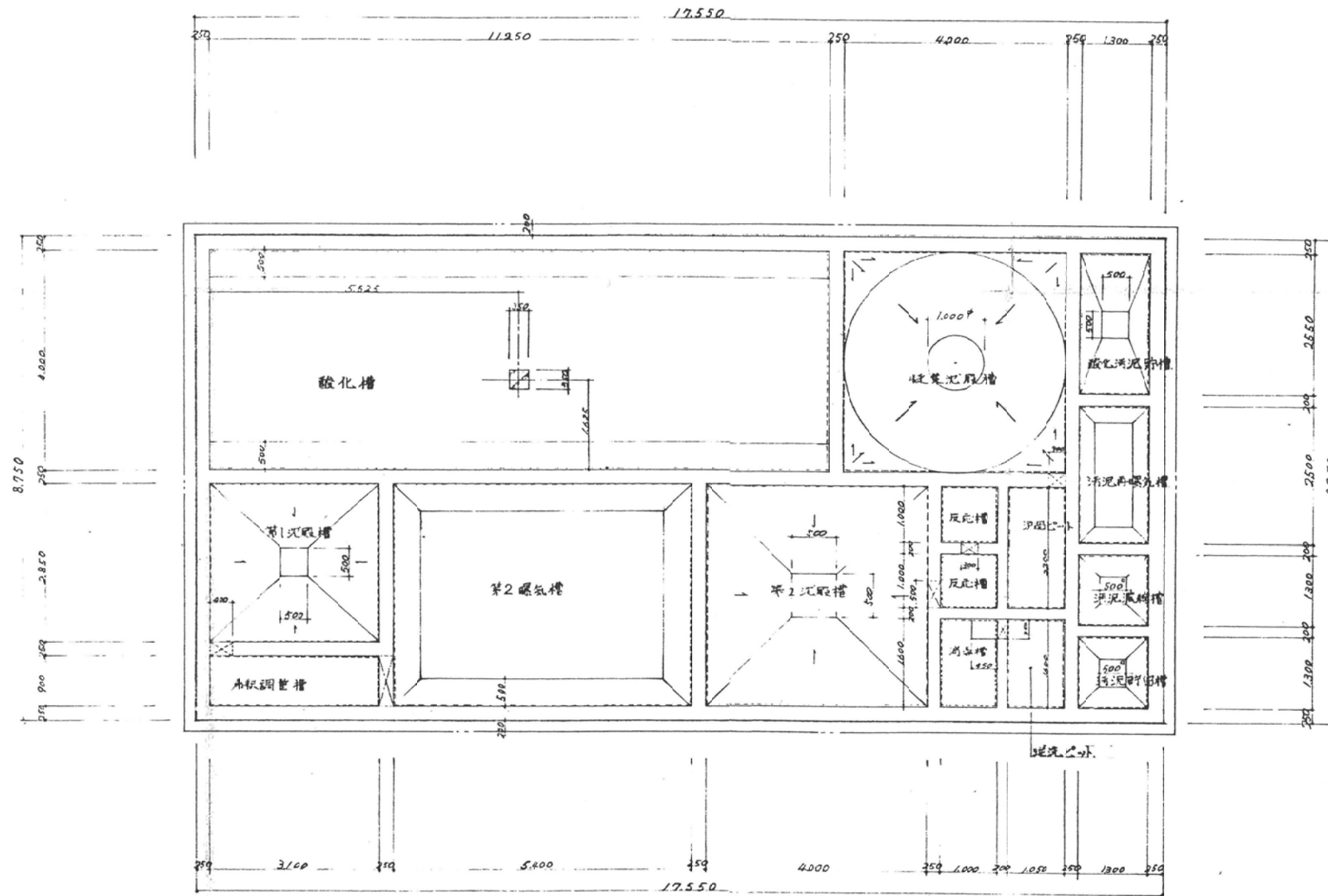


地上平面図



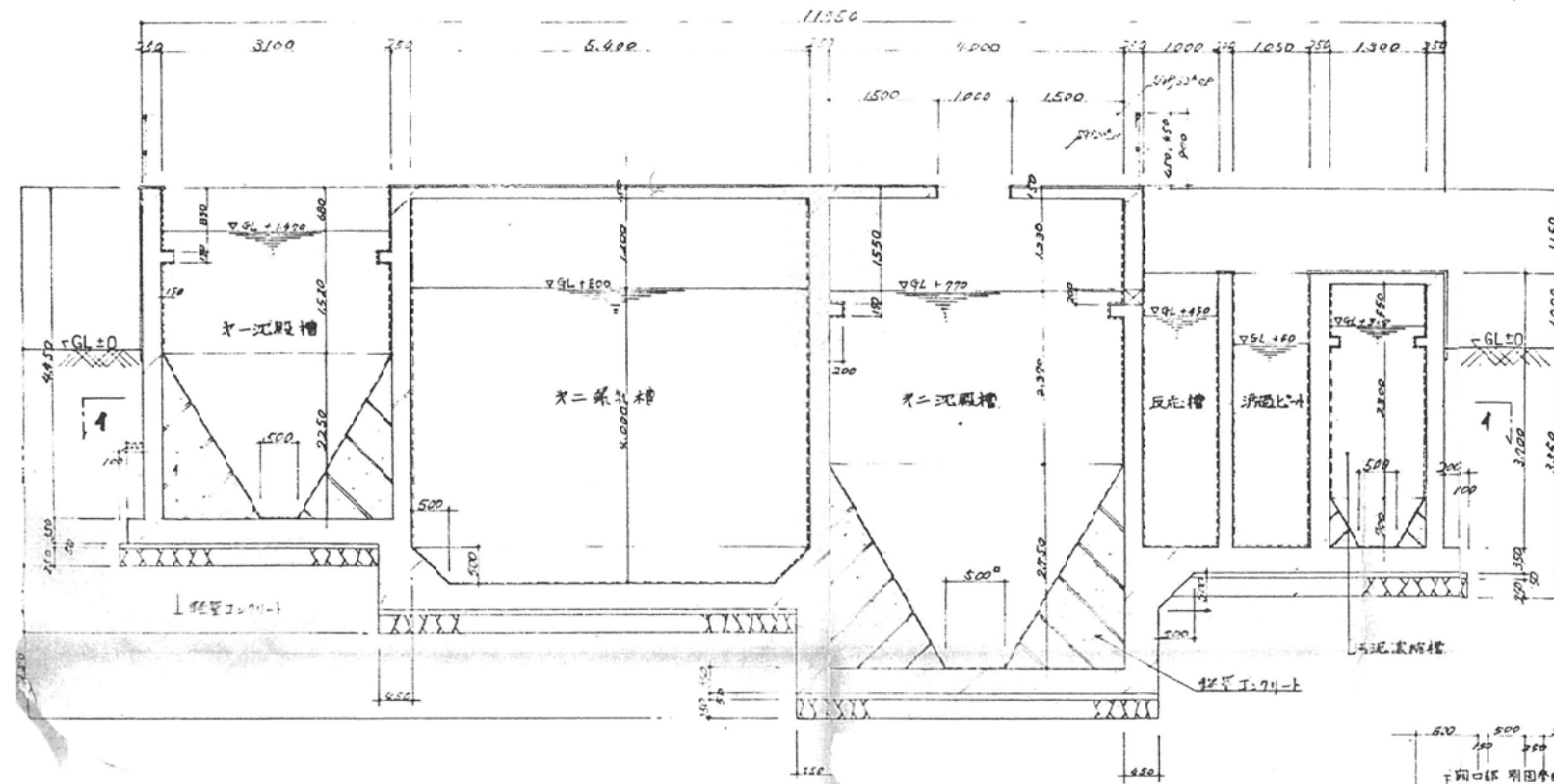
A-A断面図

備考	平成 29 年 8 月 日			SCALE : 1/100	工事名称 関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	図面名称 予備貯留槽、濃縮分離液槽 (参考図)
				亀山市建設部 営繕住宅室		

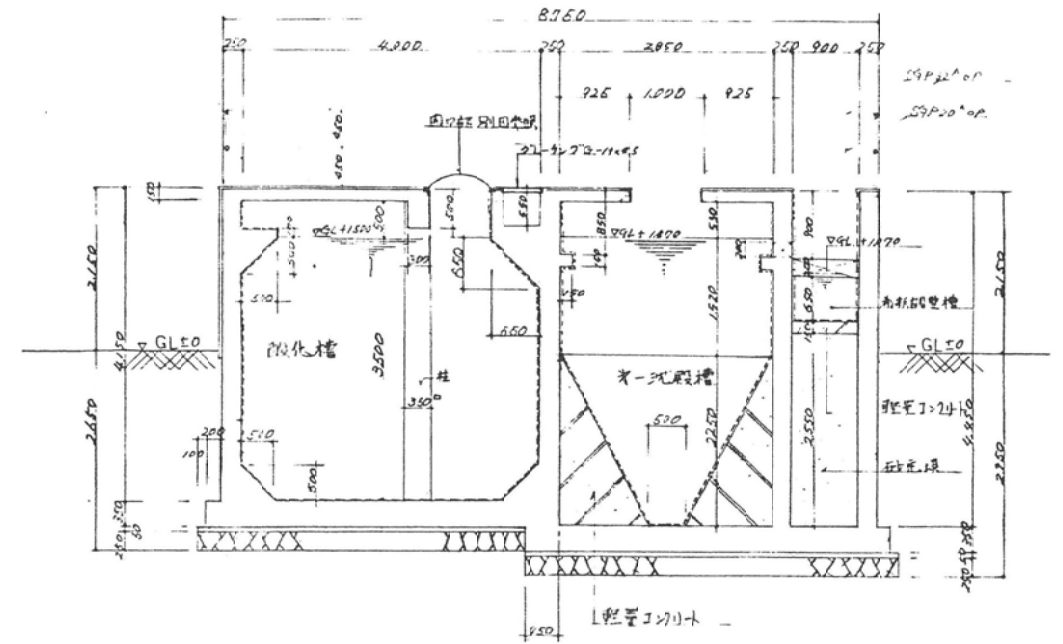


1-1 平面図 6:1:50

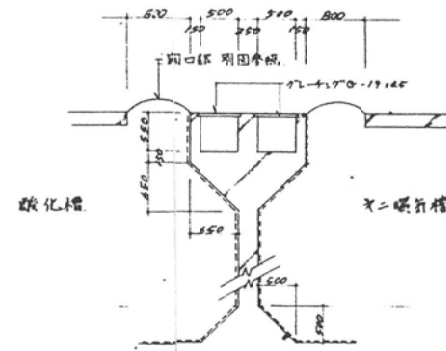
備考	平成 29 年 8 月 日	SCALE : NS	工事名称	図面名称
		亀山市建設部 宮縄住宅室	関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	汚水処理槽 底部平面図



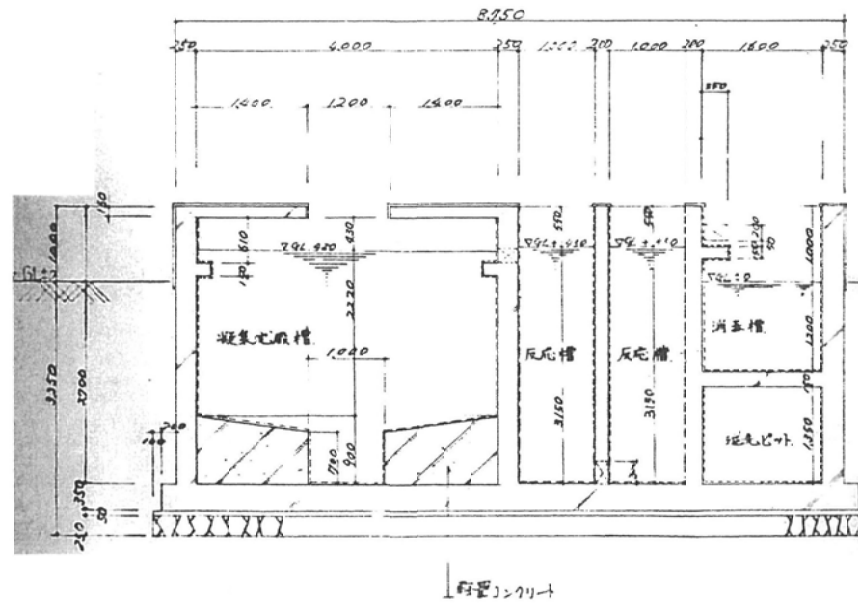
A-A 断面図 1:50



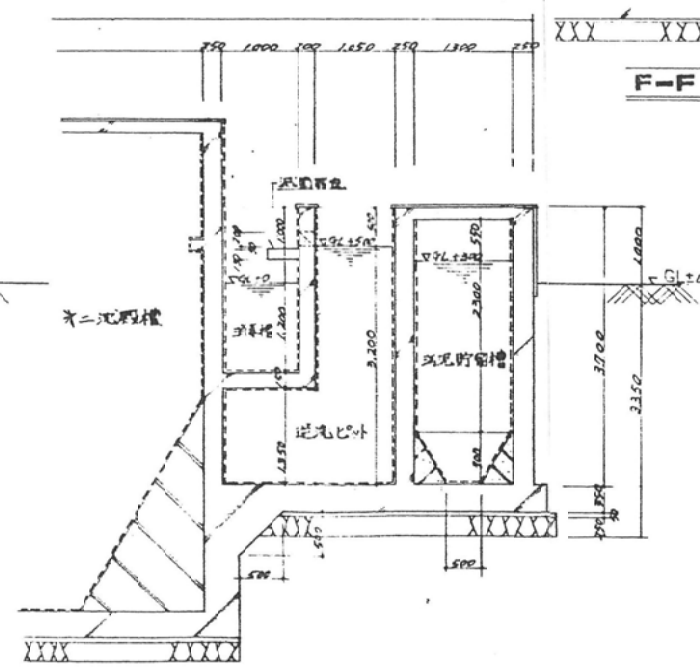
B-B 断面図 1:50



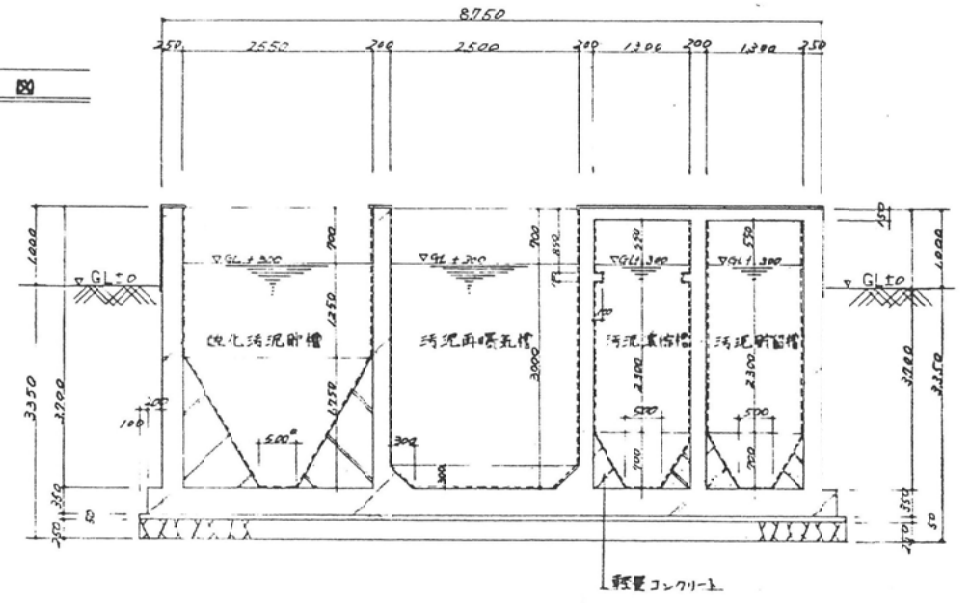
F-F 断面図



C-C 断面図 1:50

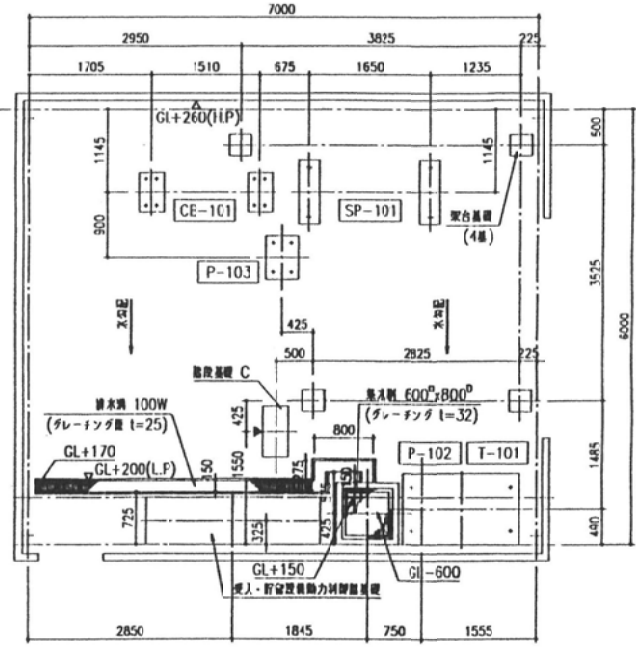
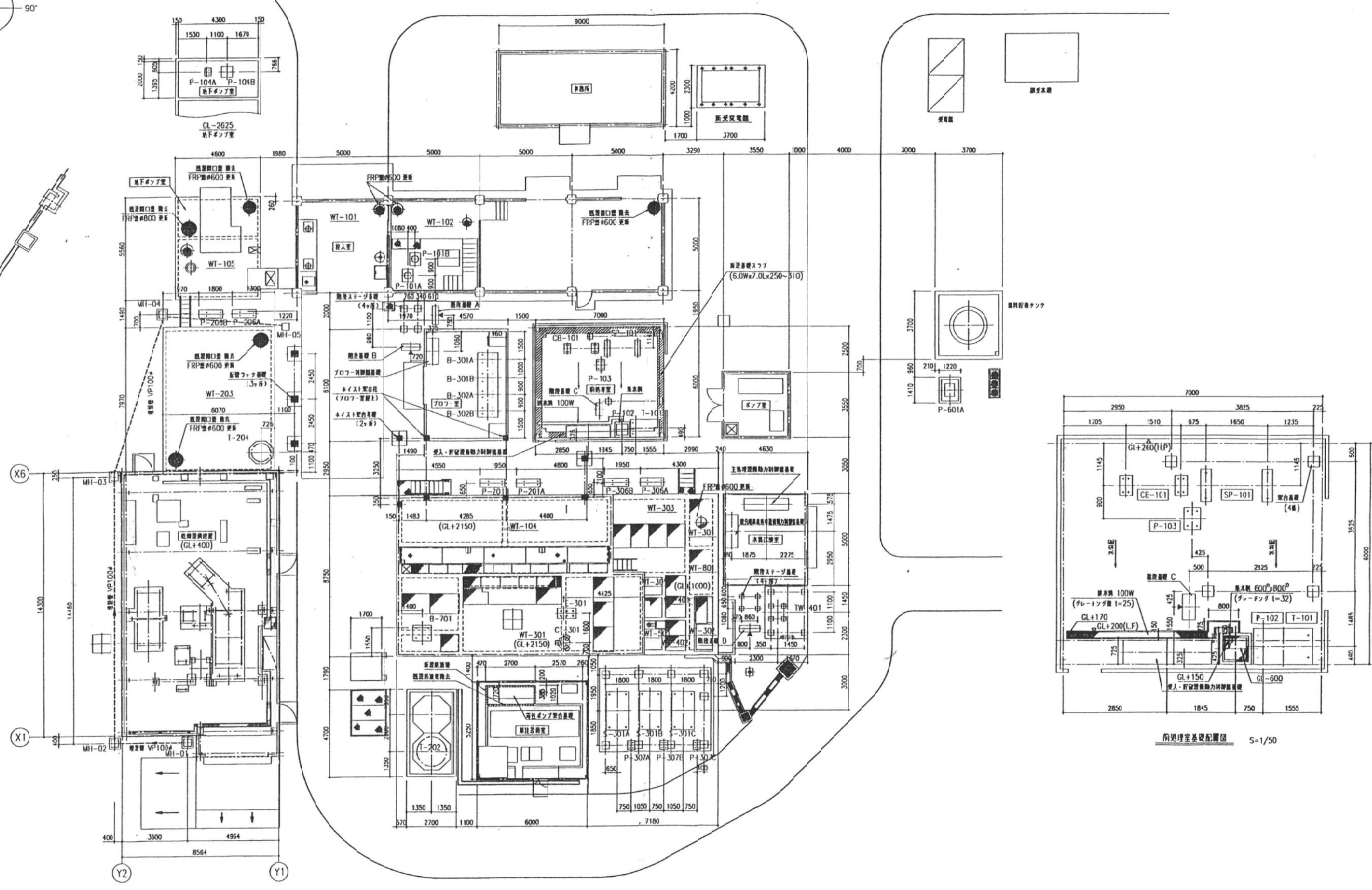
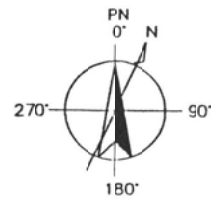


D-D 断面図 1:50



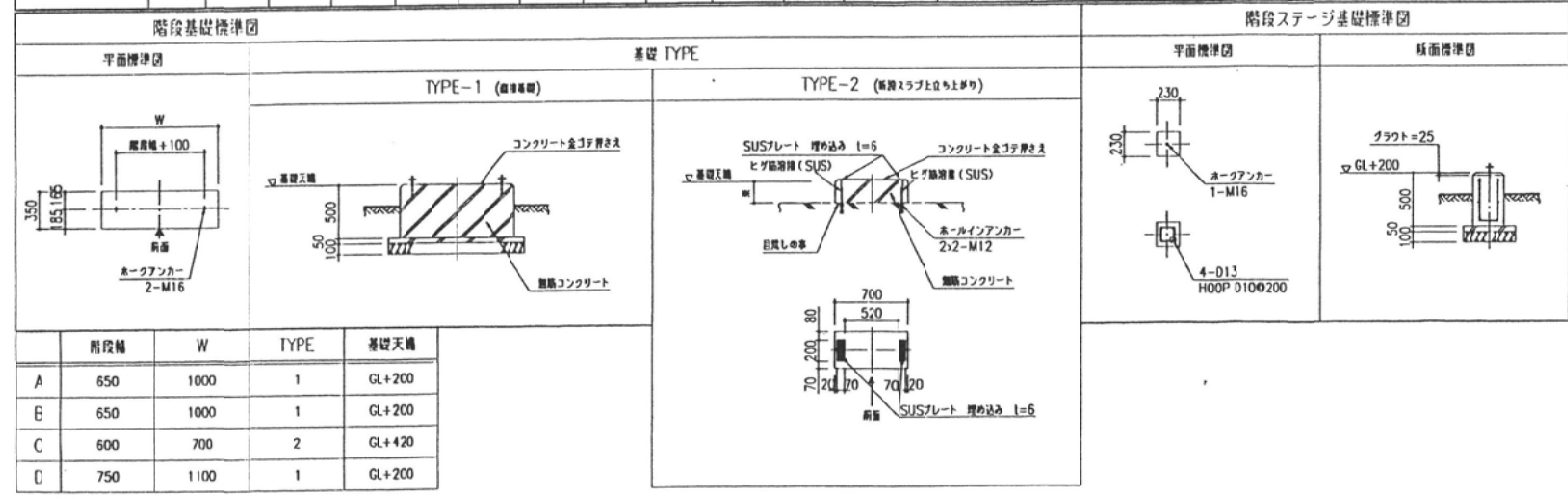
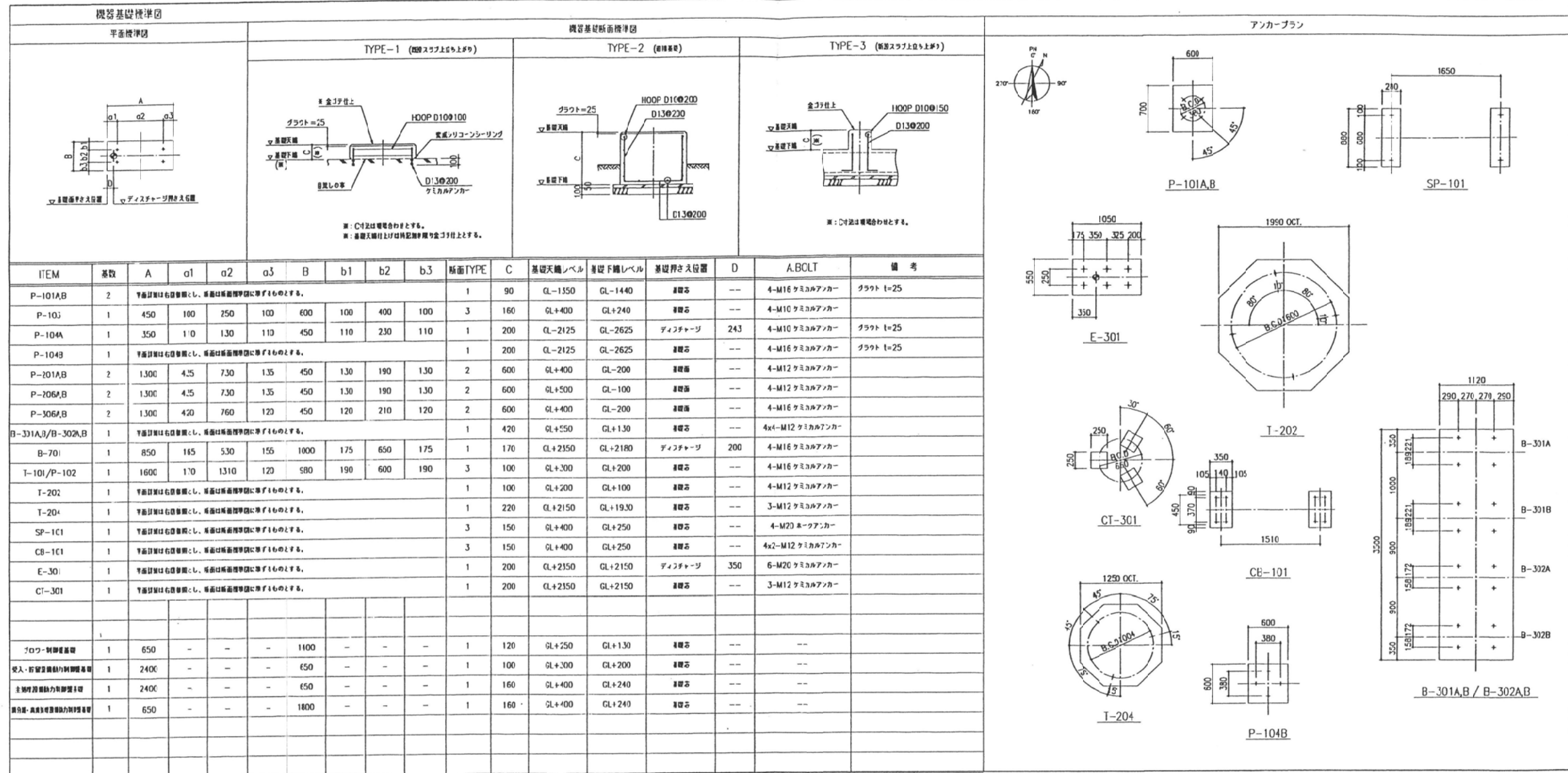
E-E 断面図 1:50

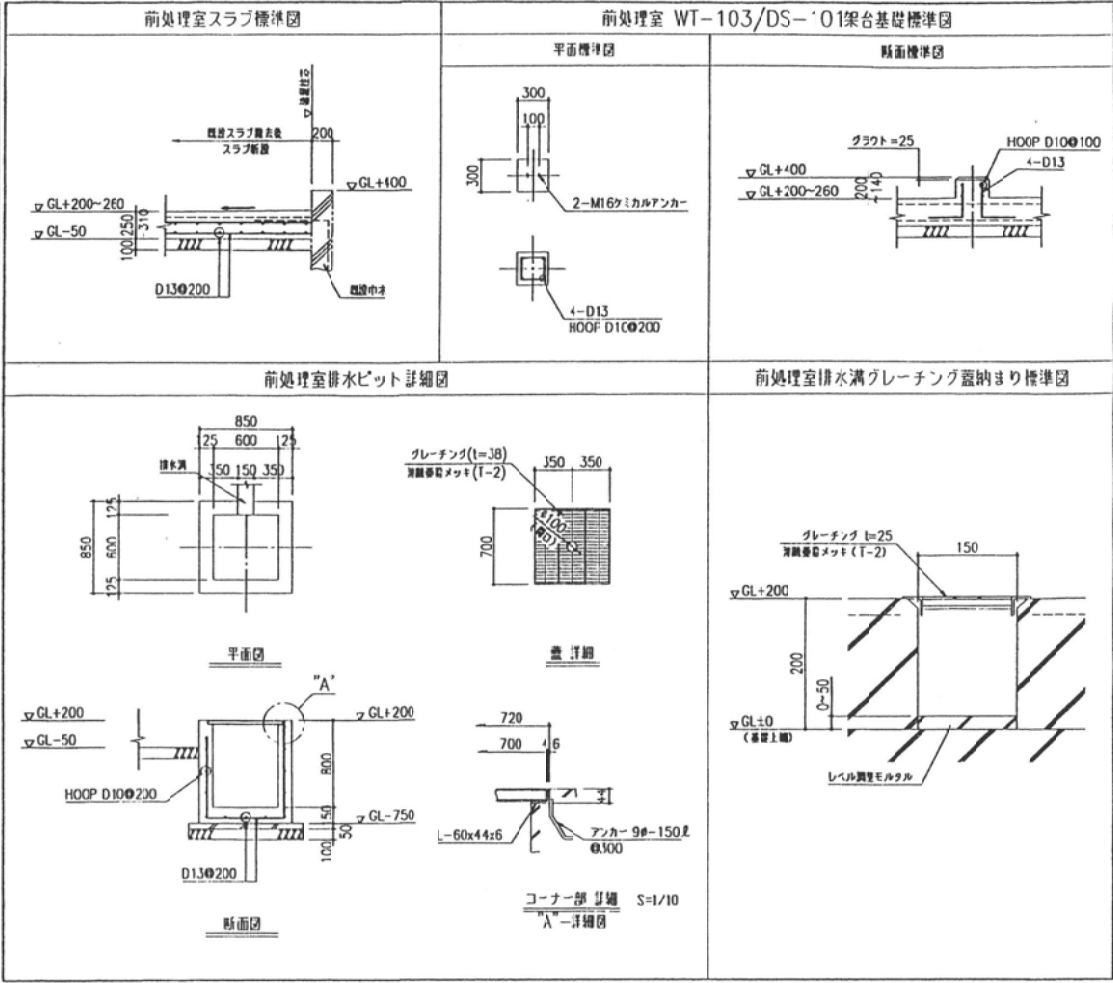
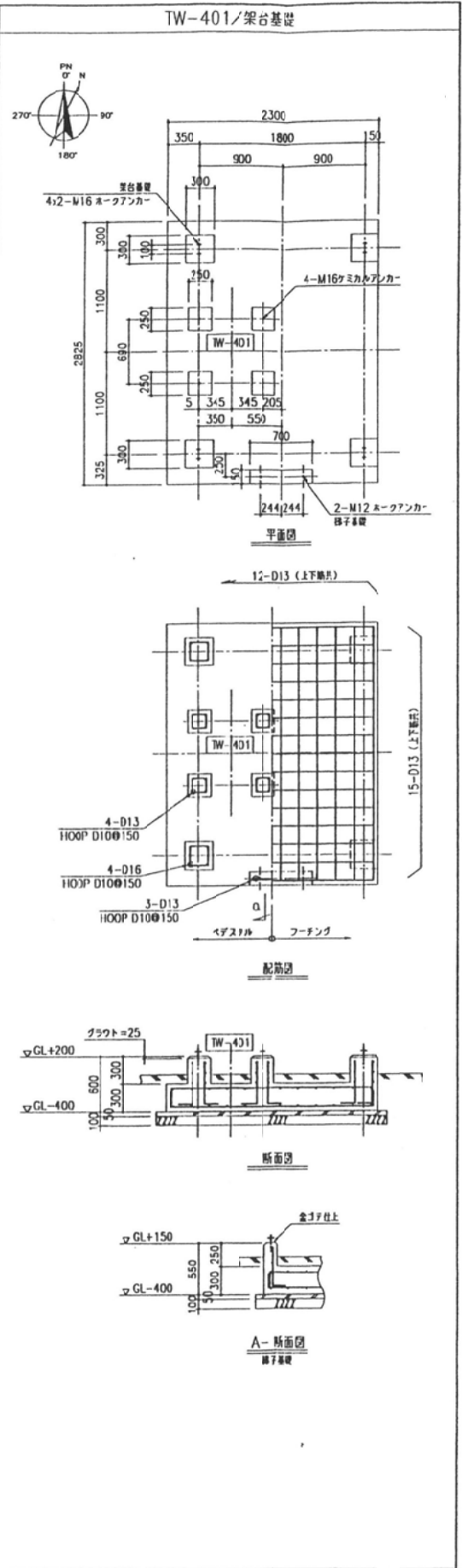
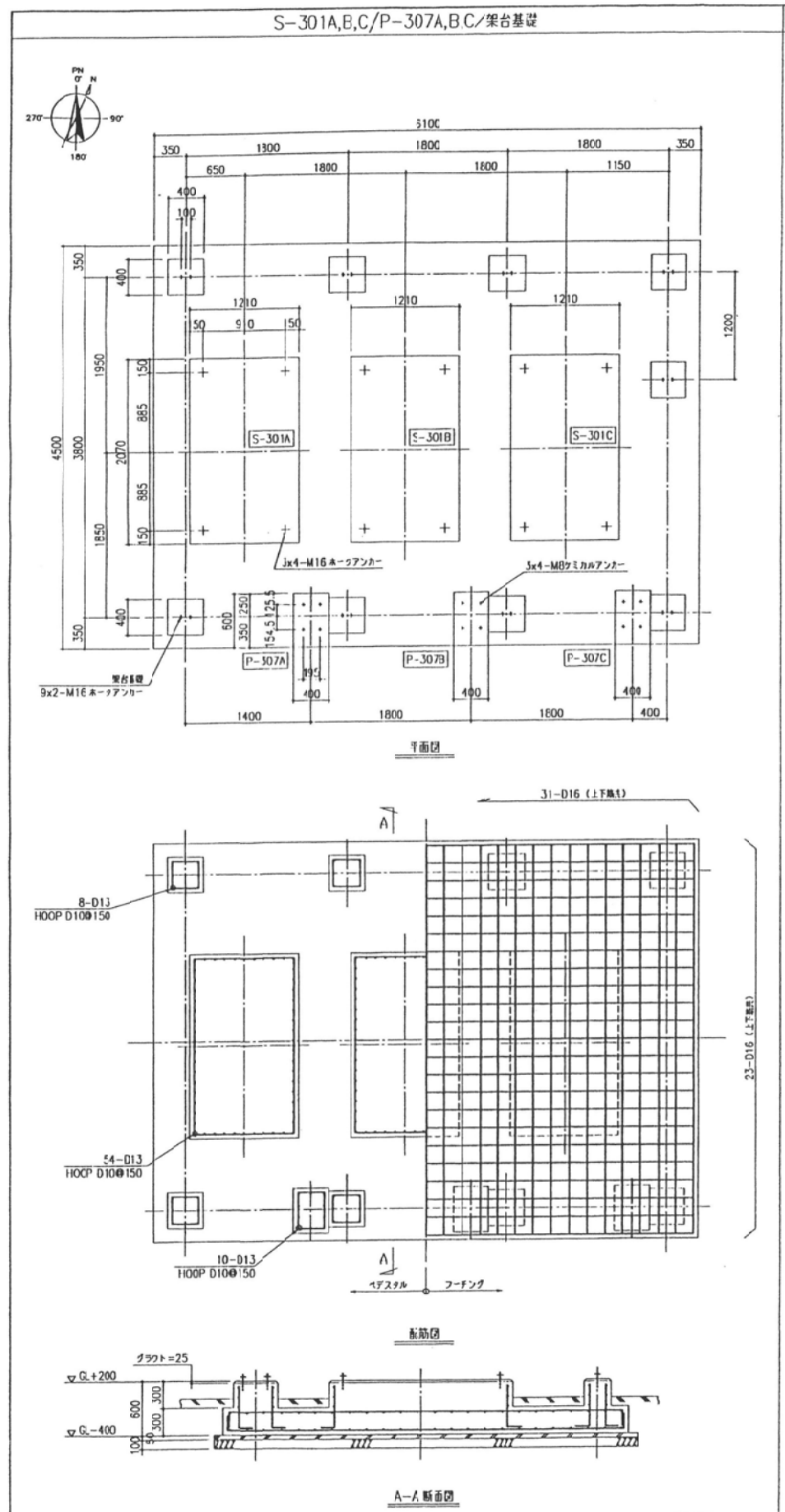
備考	平成 29 年 8 月 日	SCALE : NS	工事名称	図面名称
		亀山市建設部 宮尾住宅室	聞衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	汚水処理槽 断面図



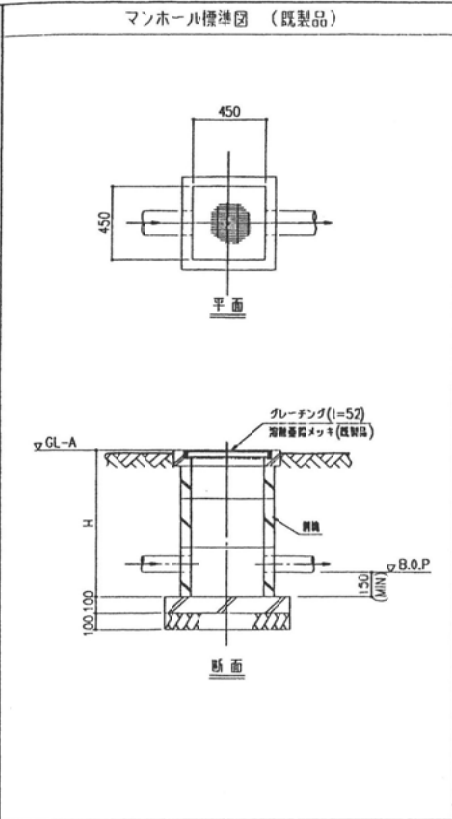
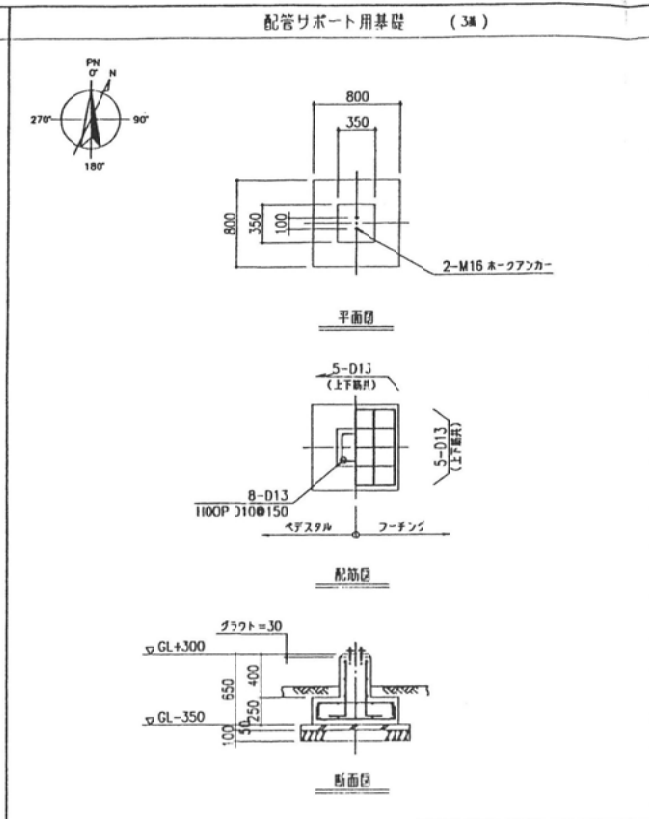
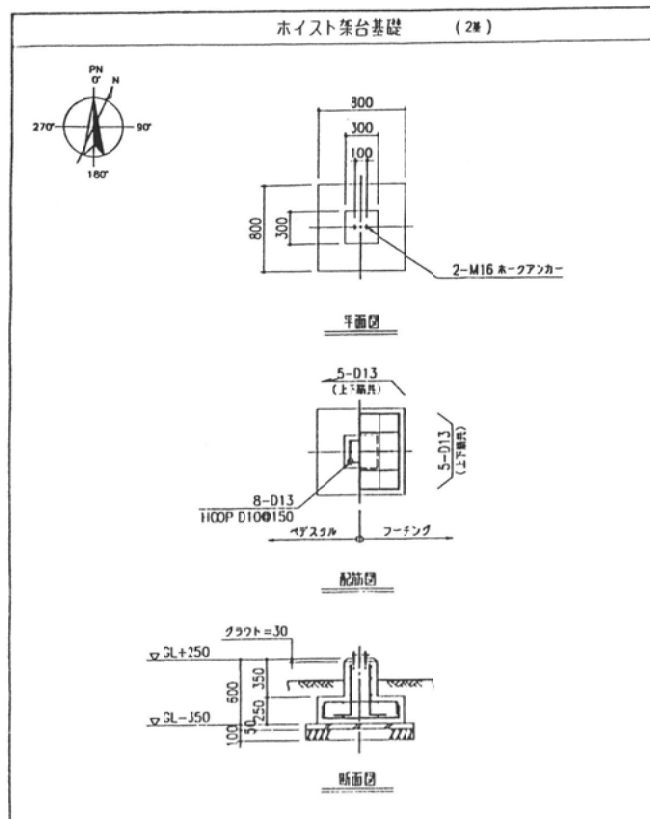
南棟理室基礎配置図 S-1/50

備考	平成 29 年 8 月 日	SCALE : NS	工事名称	図面名称
		亀山市建設部 営繕住宅室	関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	全体基礎配置図

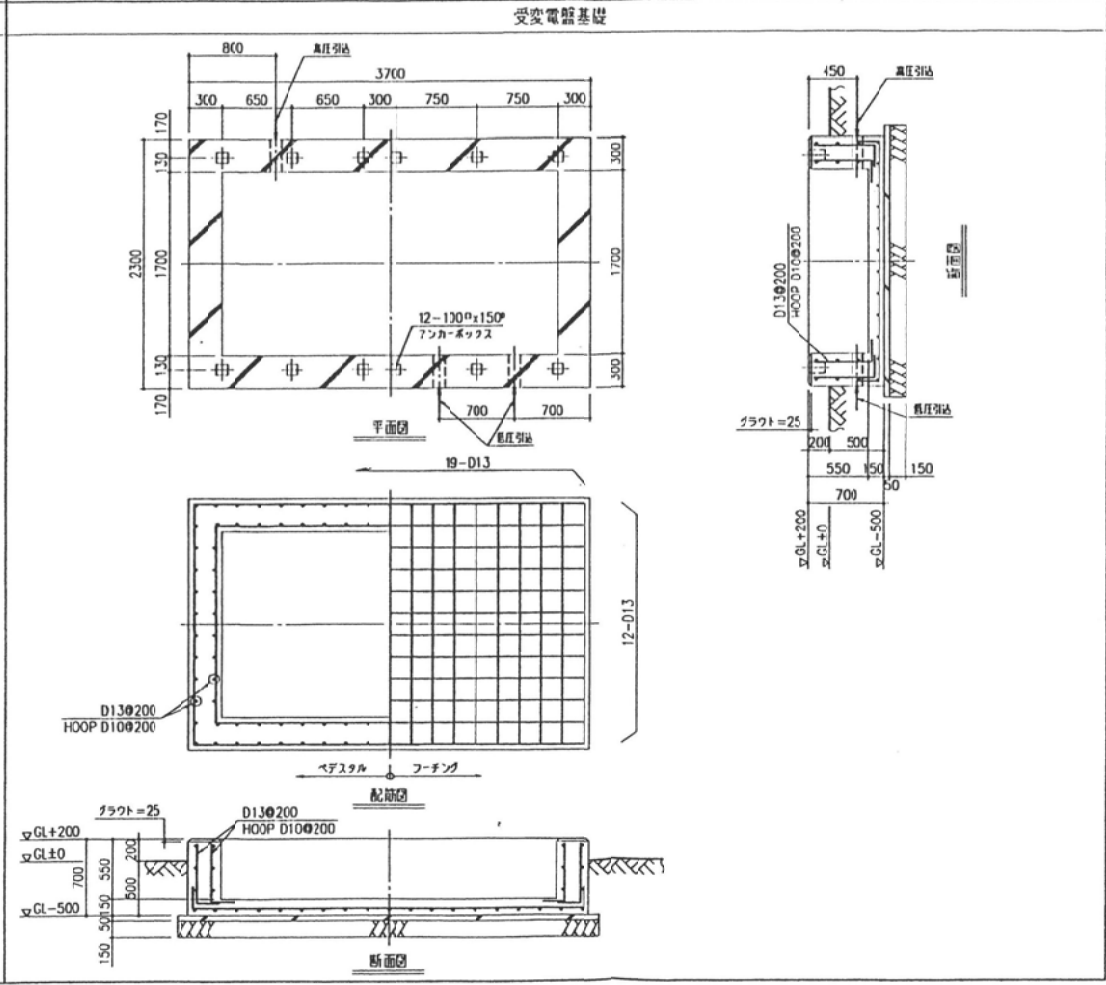
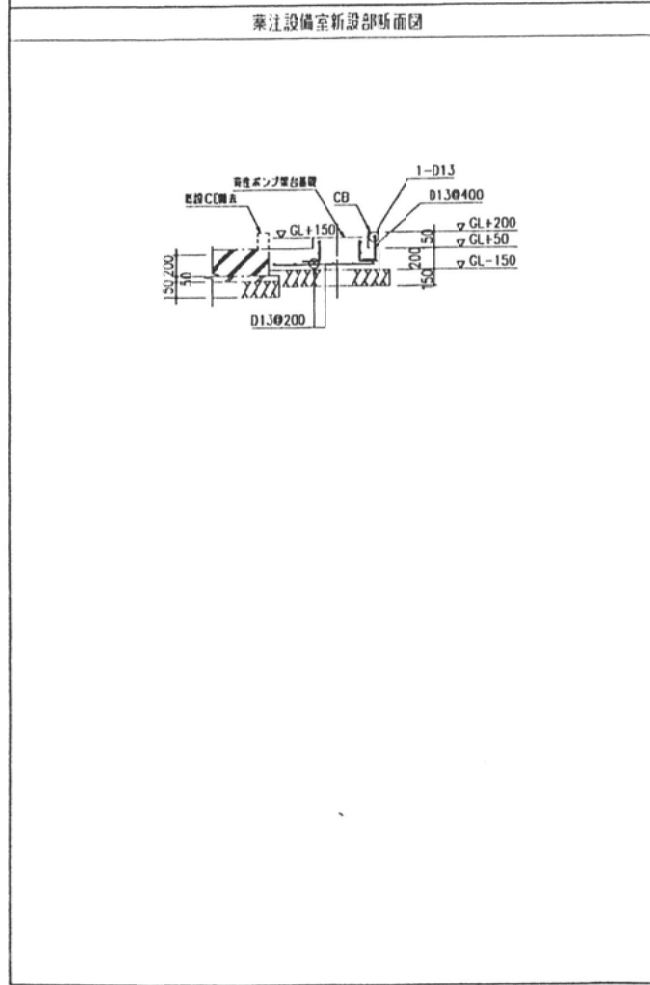


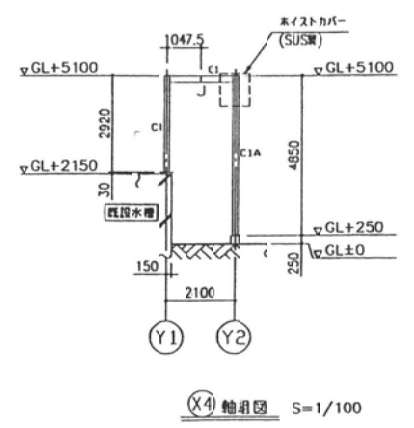
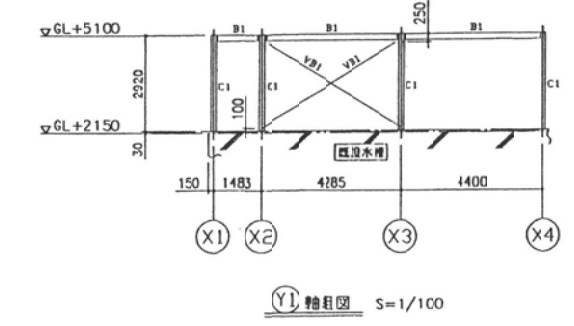
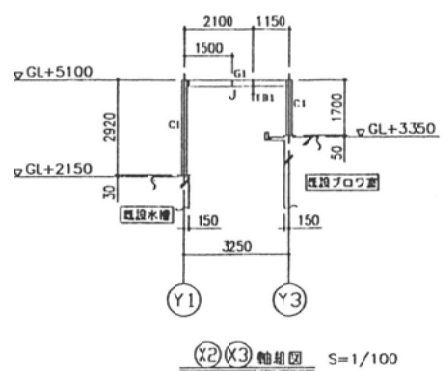
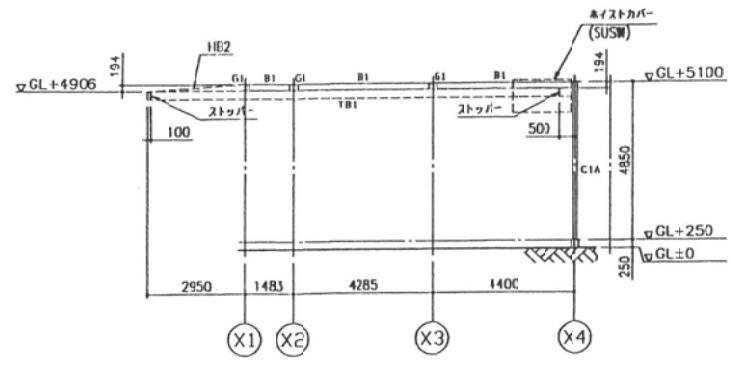
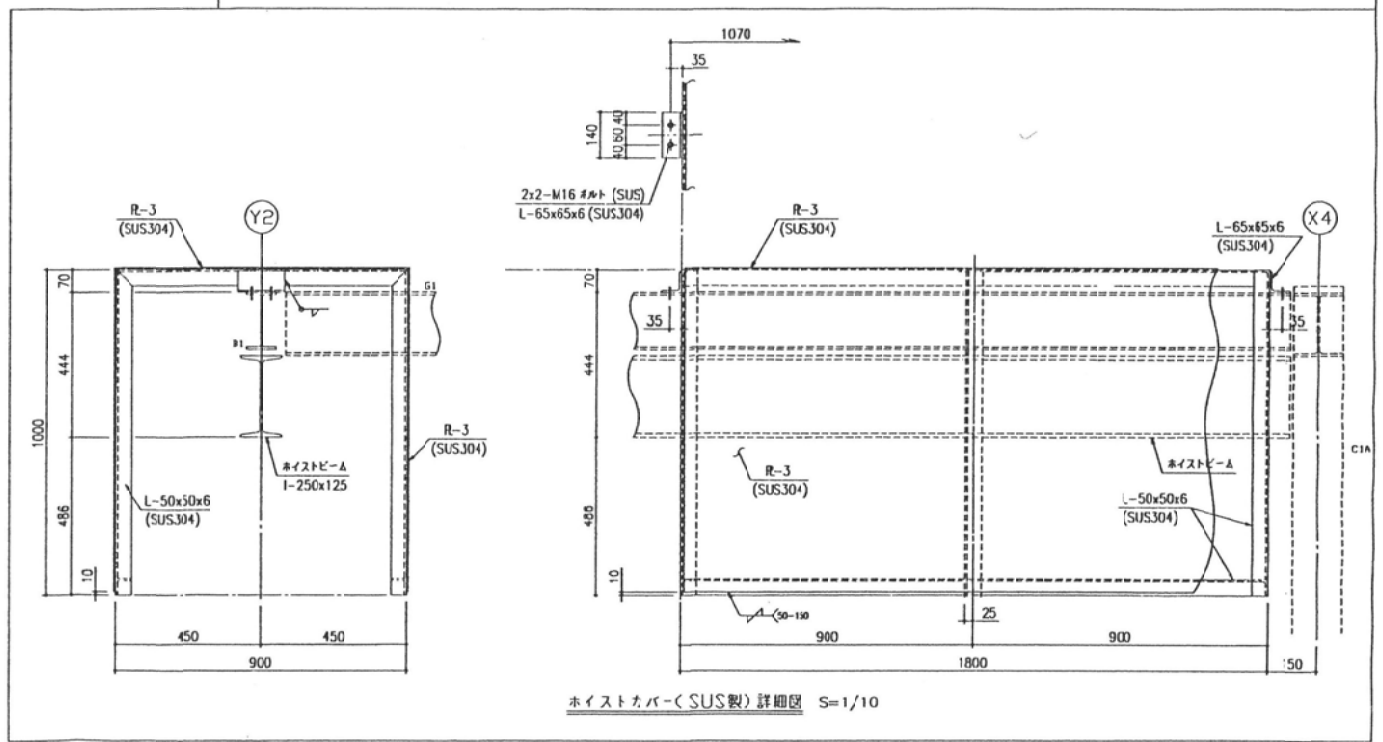
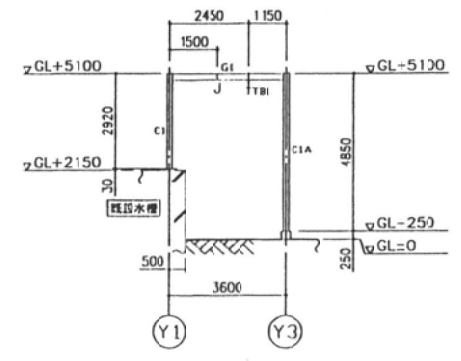
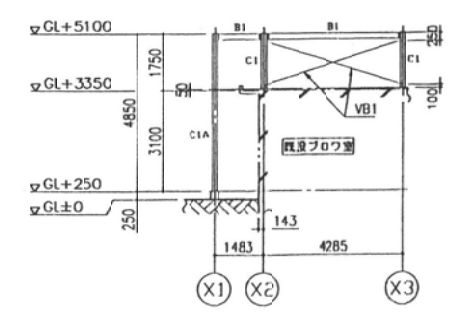
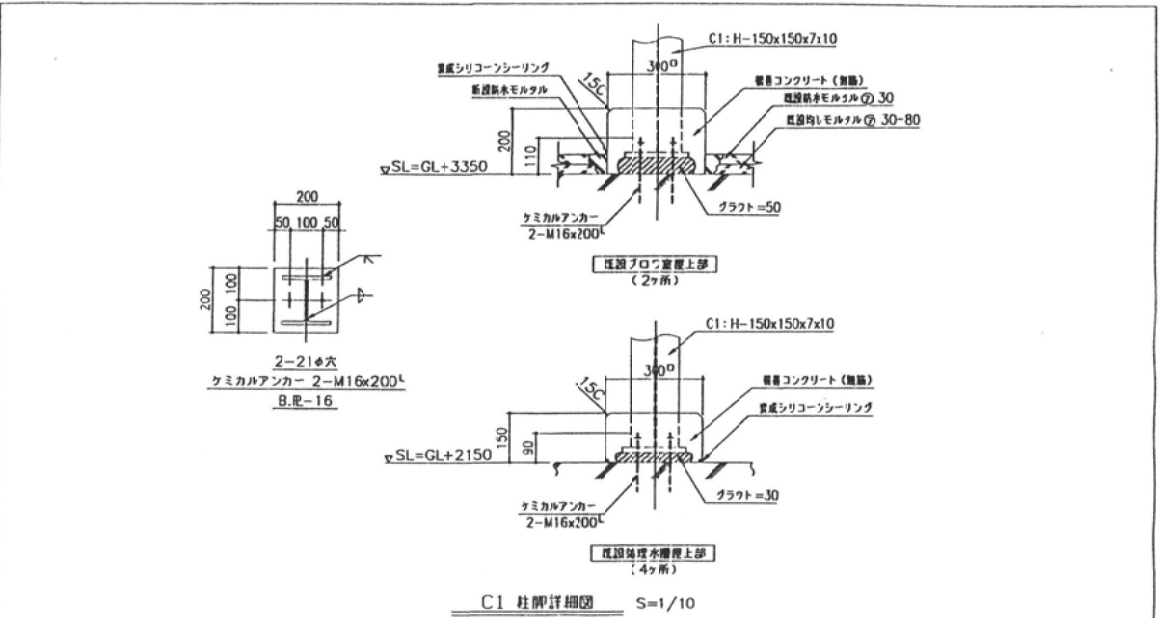
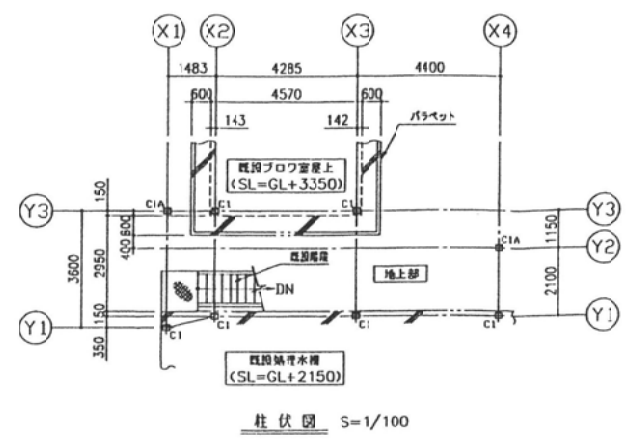
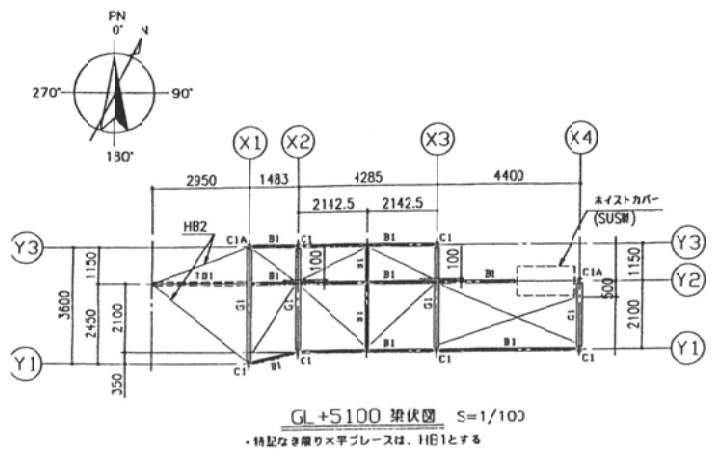


備考	平成 29 年 8 月 日	SCALE : 1/6	工事名称	図面名称
		龜山市建設部 管轄住宅室	関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	基礎詳細図(23)

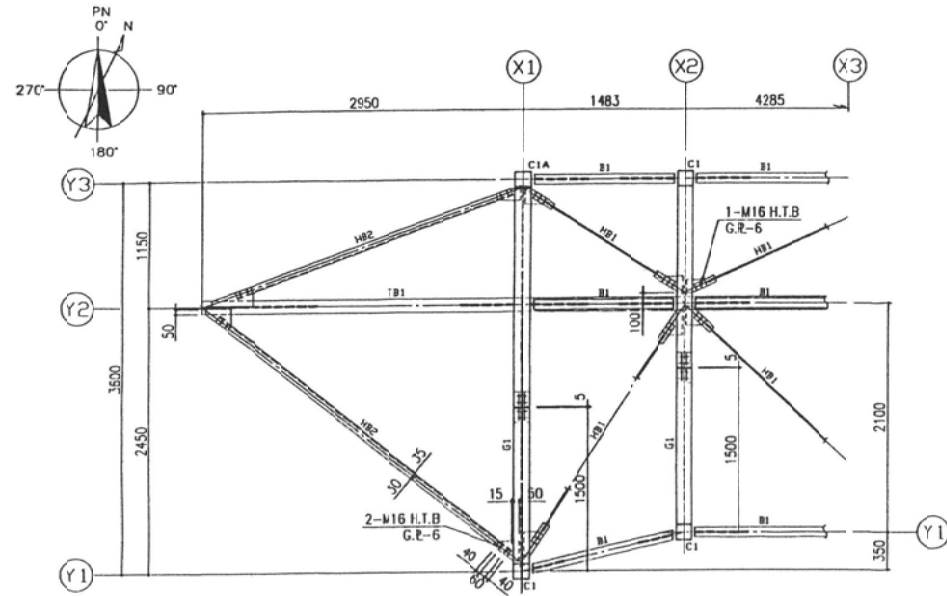


MH-01			
平面	方位	埋設管	管底レベル (B.O.P)
	0°	—	—
	90°	—	—
	180°	—	—
	270°	100φ	GL-140
内寸法	450 ^H ×450 ^H		
A	GL+130		
MH-02			
平面	方位	埋設管	管底レベル (B.O.P)
	0°	100φ	GL-153
	90°	100φ	GL-153
	180°	—	—
	270°	—	—
内寸法	450 ^H ×450 ^H		
A	GL+145		
MH-03			
平面	方位	埋設管	管底レベル (B.O.P)
	0°	100φ	GL-200
	90°	—	—
	180°	100φ	GL-200
	270°	—	—
内寸法	450 ^H ×550 ^H		
A	GL+180		
MH-04			
平面	方位	埋設管	管底レベル (B.O.P)
	0°	—	—
	90°	—	—
	180°	100φ	GL-250
	270°	100φ	GL-250
内寸法	450 ^H ×550 ^H		
A	GL+420		
特記事項			
1. 埋設管のレベル表示は管底レベル (B.O.P) を示す。但し本図に示す数値は参考値とし既設排水ラインのレベル等を調査の上、施工の事。			



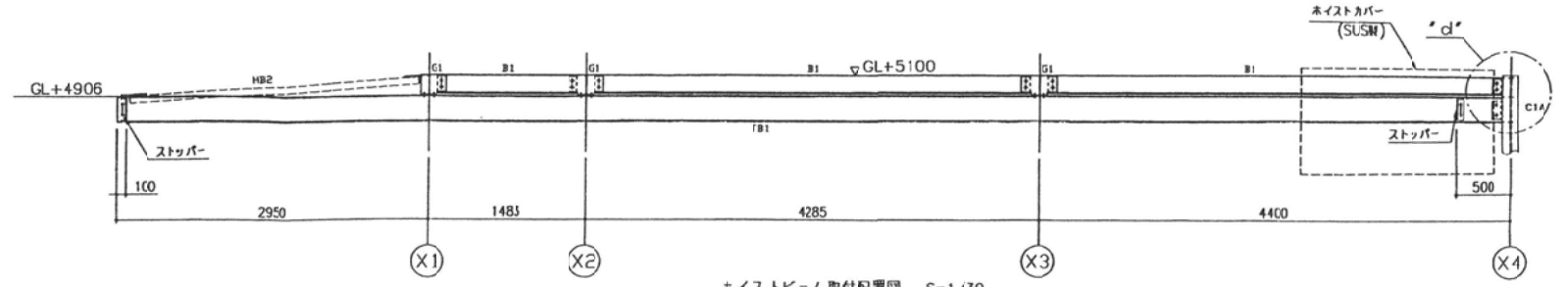


記号	部材	仕口
C1A	H-150x150x7x10	A.B.T 2-M16x500 ¹ B.R-16
C1	H-150x150x7x10	ナミカクアンカー 2-M16 B.R-16
G1	H-194x150x5x9	① 4-M20 H.T.B R-9x150x285 ② 2-M20 H.T.B 2R-6x140x165
B1	H-175x90x5x8	2-M16 H.T.B G.R-6
HBI	M16(クランプナット)	1-M6 H.T.B G.R-6, F3-65x6
HB2	L-55x65x6	2-M16 H.T.B G.R-6
VBI	M16(クランプナット)	1-M6 H.T.B G.R-6, F3-65x6
TBI	I-250x125x7.5x2.5	4-M16 H.T.B/2-M16 H.T.B, CR-9

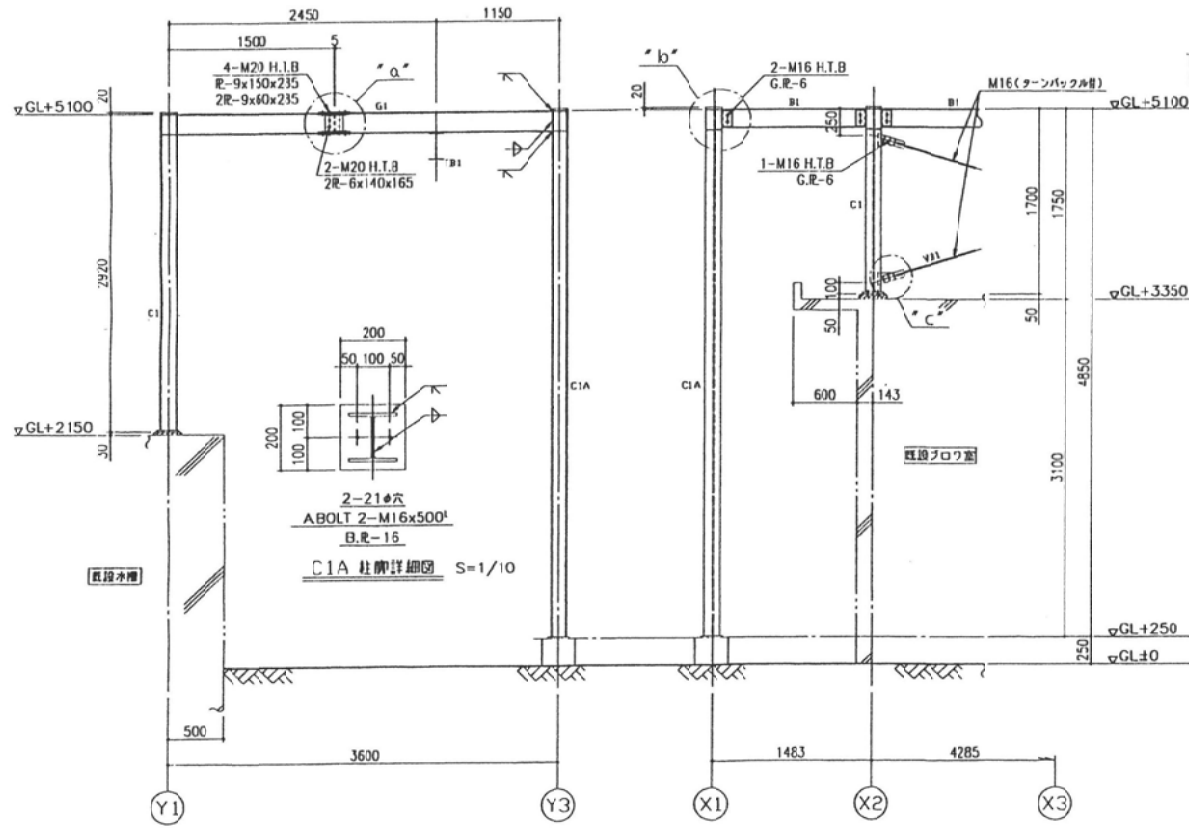
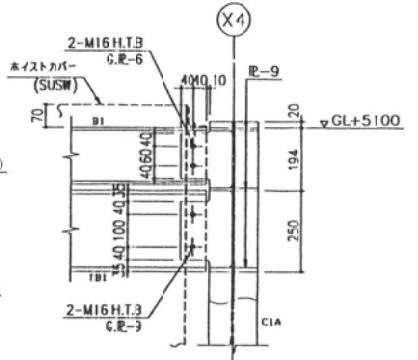
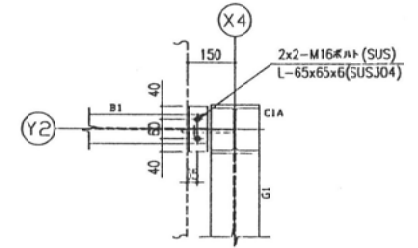


GL+5100 架伏詳細図 S=1/30

・水平ブレース角材レベルは、G1梁上フランジ下面にガセットプレート取付とする

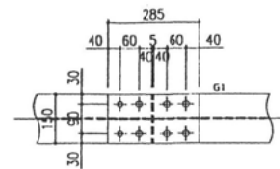


ホイストビーム取付配置図 S=1/30

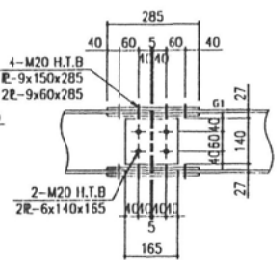


(Y1) 軸組詳細図 S=1/30

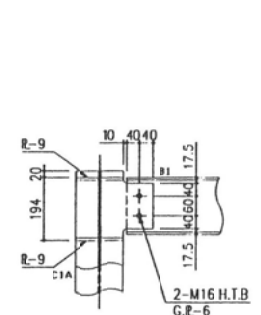
(Y3) 軸組詳細図 S=1/30



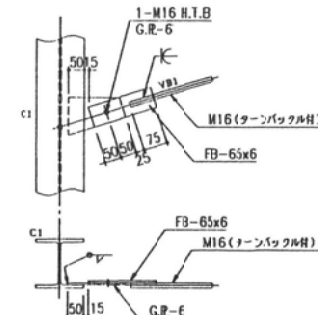
「a」詳細図 S=1/10



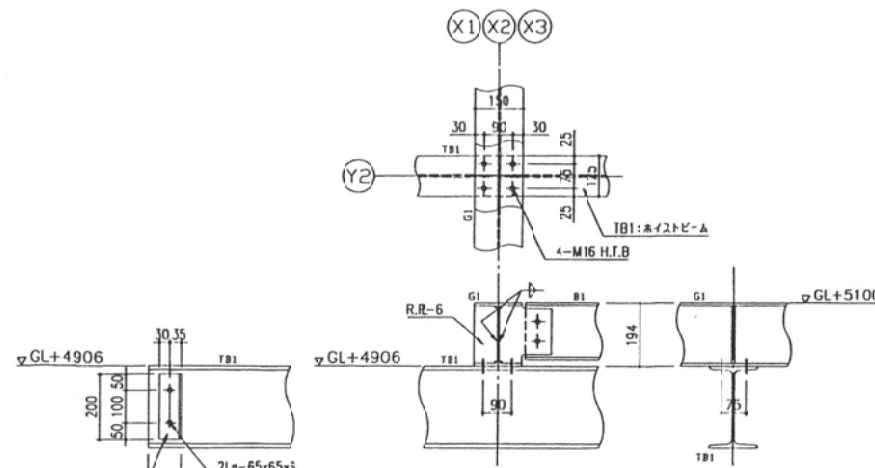
「b」詳細図 S=1/10



「c」詳細図 S=1/10



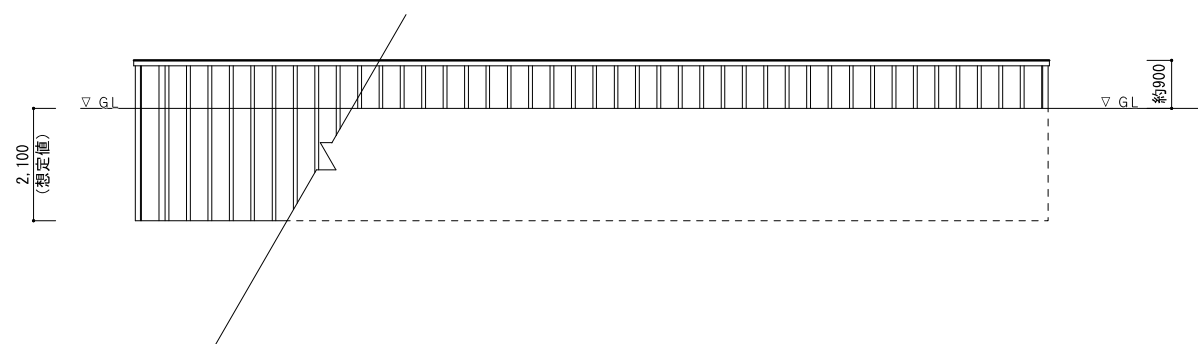
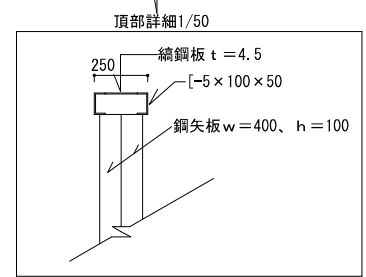
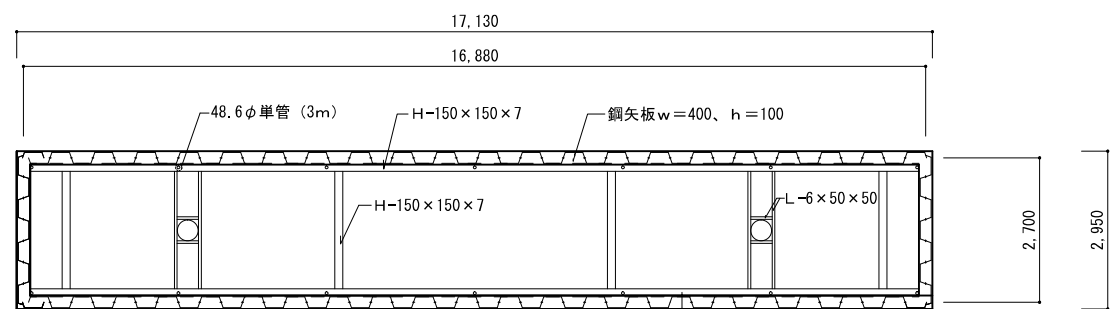
「d」詳細図 S=1/10



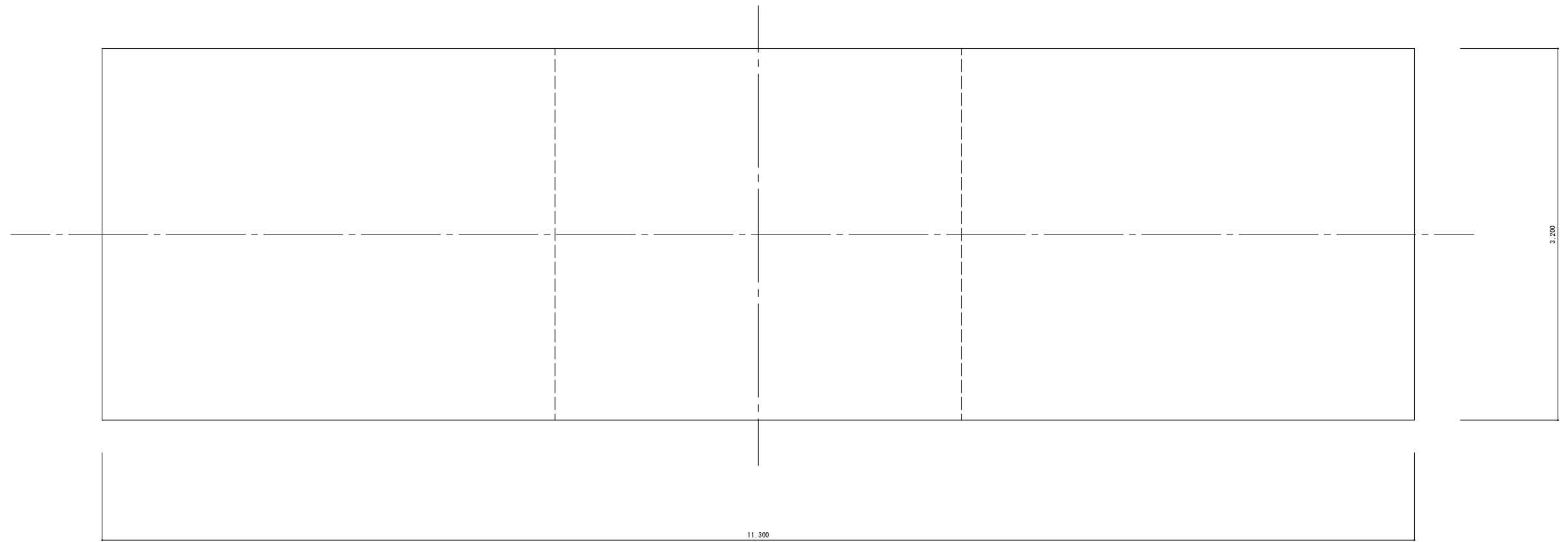
ストッパー詳細図 S=1/10

ホイストビーム取付詳細図 S=1/10

備考	平成 29 年 8 月 日	SCALE : NS	工事名称	図面名称
		亀山市建設部 管轄住宅室	関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	コンテナ搬出用ホイスト架台詳細図 (2/2)

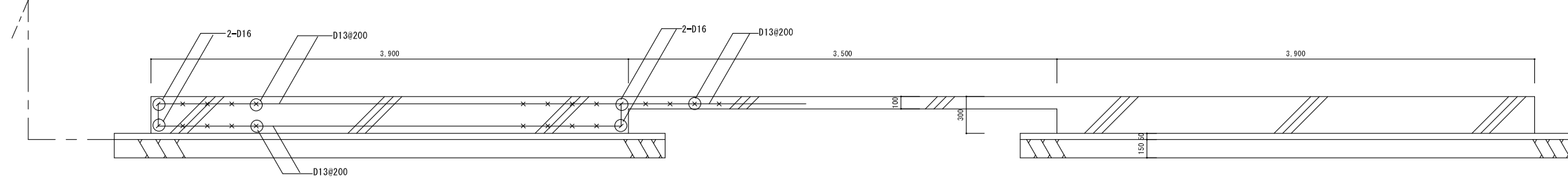


備考	平成 29年 8 月 日		SCALE : 1/100	工事名称 関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	図面名称 排水池 (参考図)
			龜山市建設部 営繕住宅室		



計量機（トラックスケール）基礎 平面図

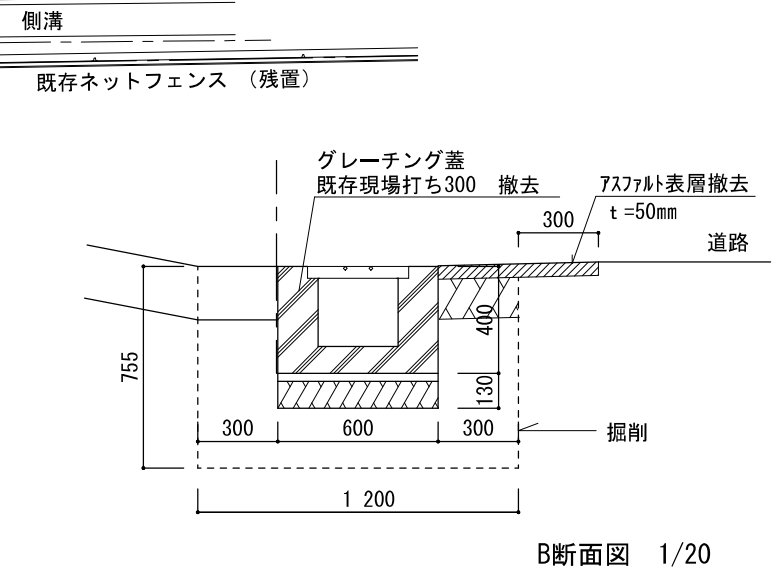
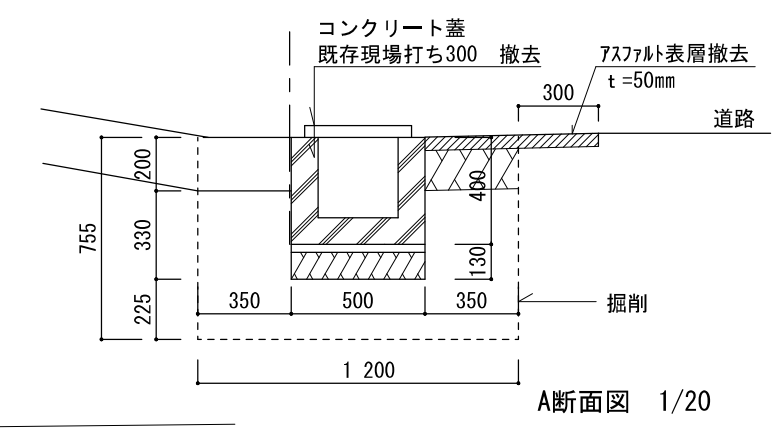
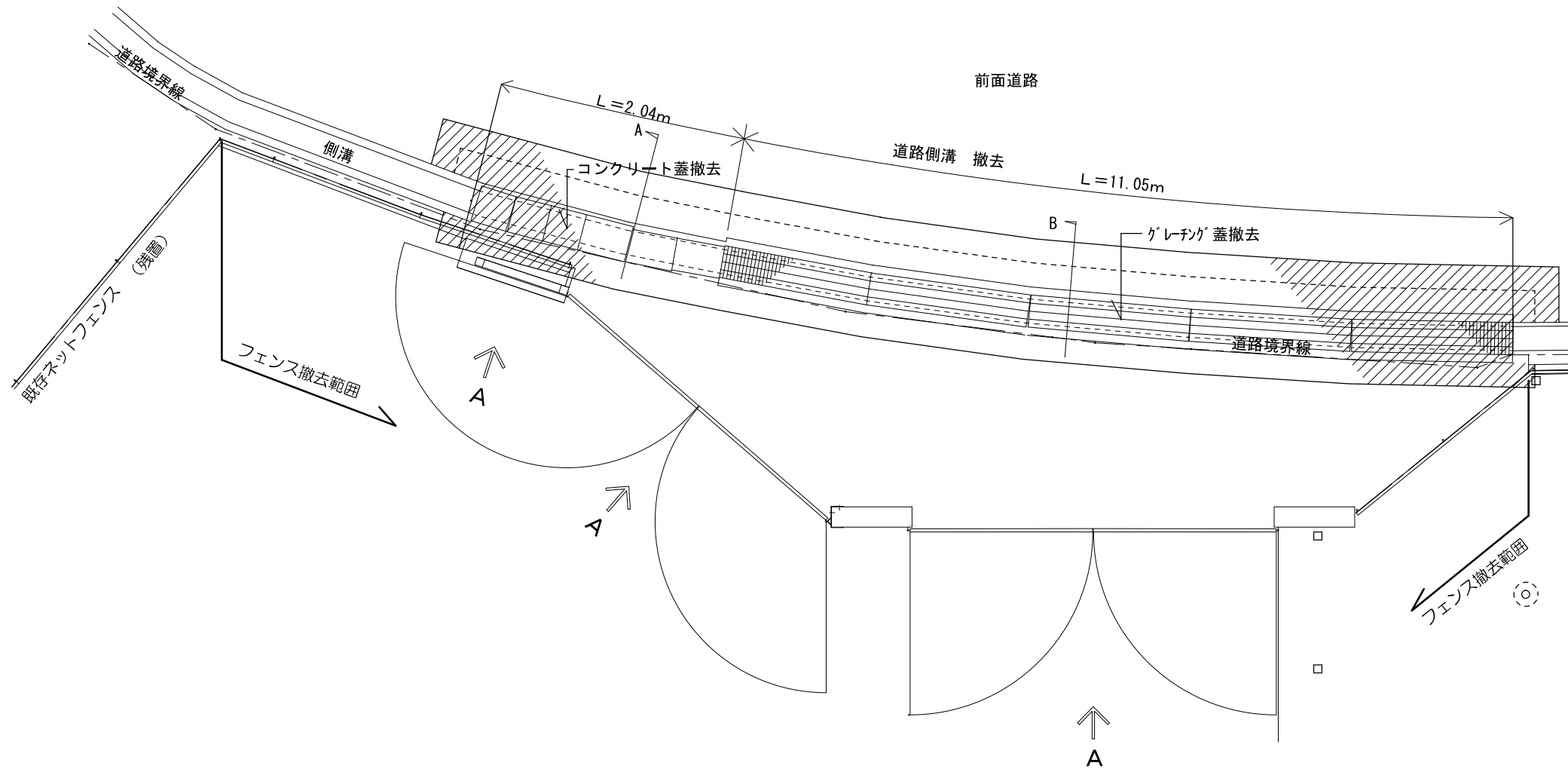
撤去範囲



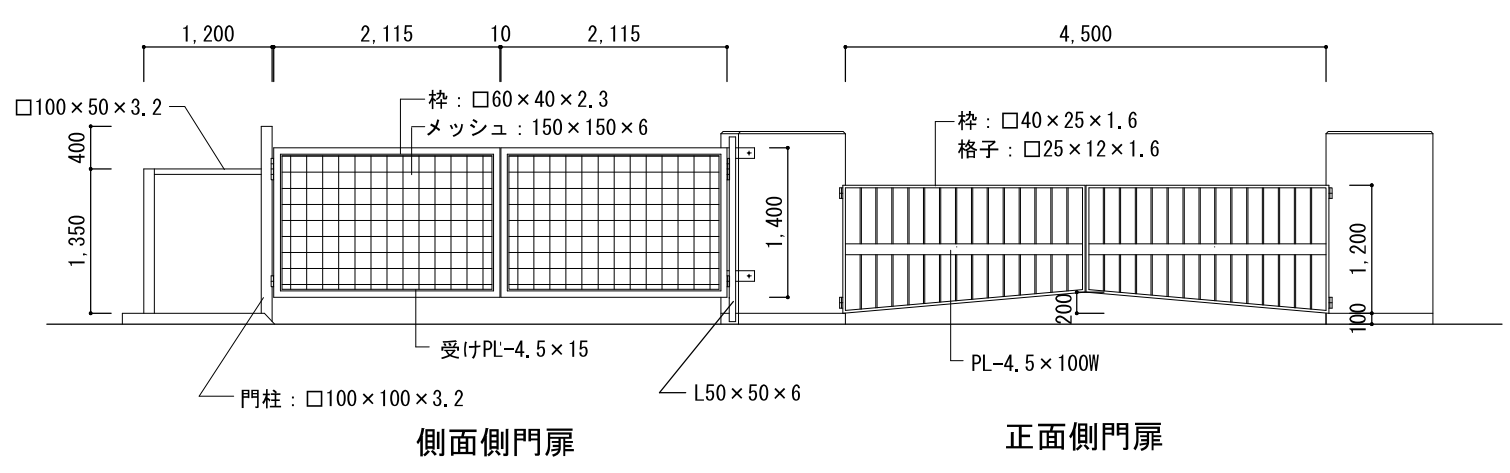
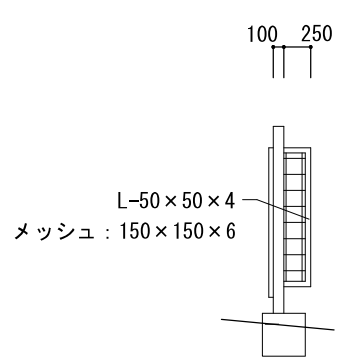
撤去範囲

計量機（トラックスケール）基礎 断面図

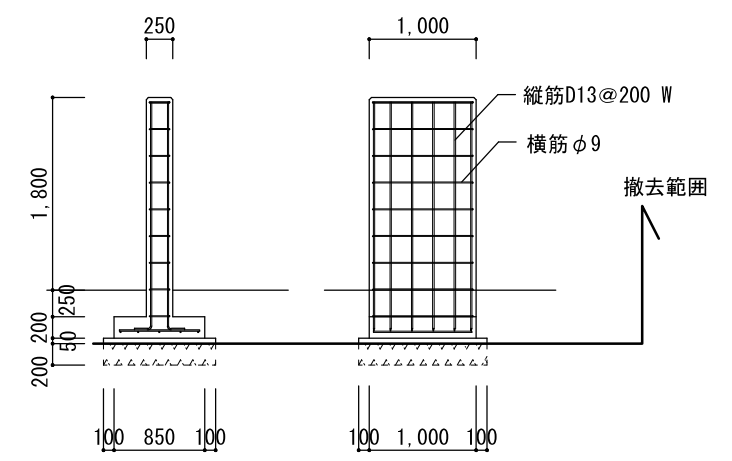
備考	平成 29 年 8 月 日			SCALE :	工事名称	図面名称
				龜山市建設部 営繕住宅室		



入口 平面図 1/50



A矢視 正面展開立面図 1/50



門扉配筋図 1/50

※正面側門扉・門扉は、建設当初図面の転記

備考	平成 29 年 8 月 日	SCALE : 1/50、20	工事名称	図面名称
		亀山市建設部 営繕住宅室	関衛生センター解体及び刈り草コンポスト化センター環境整備工事	外構門扉・門柱・道路側溝図(参考図)